# 長野県信濃美術館

平成27年度　館報　　18

目次

はじめに　5

1 美術館概要
(1) 特徴　6
(2) 沿革　7
(3) 施設概要　8
(4) 長野県信濃美術館条例　10
(5) 長野県信濃美術館規則　12
(6) 歴代館長　13
(7) 平成27年度美術館協議会委員　14

2 展覧会概要
(1) 長野県信濃美術館主催展覧会　15
(2) 移動展　15
(3) 美術団体による展覧会（貸館）　15

3 各展覧会の記録
(1) 企画展　16
(2) コレクション展　33
(3) ミニ企画展　40
(4) 東山魁夷館・常設展　43
(5) 移動展　56

4 教育普及事業
(1) おもしろ美術講座・講演会　58
(2) おでかけ美術館講座　58
(3) やねうら美術館講座　59
(4) 展覧会関連　59
(5) 学校との連携事業　60
(6) 博物館実習等研修受入　61
(7) 造形教育作品等の貸出　62
(8) ギャラリーコンサート　62
(9) 門前研究プロジェクト　63
(10) 美術館ファンクラブ　64
(11) 若手芸術家と観光コラボレーション事業　64
(12) 木曽十一宿・御嶽山麓地域同時開催 東山魁夷の版画展　65

5 収蔵作品貸出　68

6 その他
(1) 美術館協議会　70
(2) モニター会議　70
(3) 利用案内　71

# はじめに

本年度は、指定管理者事業計画に掲げた基本方針の中で「地域社会との協働」に重点を置くことにより「多様なアートとの出会い」や「豊かな心の醸成・生きる喜びの実現」等の他の方針を鮮明にしつつ当館の社会的使命を果たすことを目指して始動しました。「地域社会との協働」の序奏は、3月14日の北陸新幹線金沢延伸に伴い3月7日に開業したJR長野駅ビル「MIDORI長野」との連携事業です。

東山家監修のもとで当館所蔵の東山魁夷作「静映」の壁画パネルが、JR長野駅の東西自由通路上部に展示されました。ご協力くださいました東日本旅客鉄道㈱、㈱ステーションビルMIDORI、鉄建建設㈱、エプソンサービス㈱、共同印刷㈱はじめ関係団体・組織に感謝の意を表します。また、駅ビル内には池田満寿夫「詩人」、松井康成「山かげの灯」等の作品が現在も展示されてあります。

同時にJR長野駅から当館までの商店街に東山魁夷館収蔵のリトグラフを展示しました。善光寺御開帳期間の58日間に参加協力された商店やレストラン、銀行、ギャラリーなどの店舗数は、お陰さまで30に達しました。この活動をより活発に行うために作品を解説する市民サポーターの「おもてなし隊」と「こぼうず隊」を募集してガイドツアーを実施したり、「門前着物さんぽ」を試みたり、スタンプラリーを行ったりして多く方々が展示会場を巡るようにしました。この企画は好評を得て7月に入ってから2回目の展示を20店舗のご協力を得て62日間実施しました。一連の事業は、27年度に採択された文化庁の文化芸術振興費補助金で賄われ、「門前おもてなし実行委員会」で協議、承認の上、「善光寺門前フィールドワークショップ」の最終年度としてさまざまな事業が展開されました。従前の展覧会や音楽会、作品づくりの他に、読み聞かせ・紙芝居やパフォーマンス、魁夷作品から発想したスイーツレシピコンテストなどを加えることでさまざまな年代層に働きかけていきました。中でも「舞台裏ツアー」や作品を間近で見られる「特別鑑賞会」、視覚障がいのある方を交えての鑑賞ツアーなどは、今後の事業の新たな可能性を切り開くきっかけにもなりました。

展覧会も「協働」に相応しい事業活動となりました。「“いのり”のかたち」展は、仏像所蔵の県内所在の寺社等と当館との相互協力がさらに深まり秘仏の展示も可能になりました。その上、茅野市尖石縄文考古館のご協力により国宝土偶「仮面の女神」「縄文のビーナス」の特別展示が実現しました。また、東京藝術大学大学院美術研究科保存修復彫刻研究室のご支援により仏像制作過程を展示することができました。「ドラッカー・コレクション」展は、千葉市美術館及び山口県立美術館との三館連携が実り、時宜にかなった企画となりました。「横井弘三の世界」展は、オモチャン会をはじめ企業、学校、個人等の多くの関係者の方々のご協力がなくては開催できない内容でしたが、横井弘三の調査研究を目的とした取り組みは、展示や図録等に反映されて協働事業として意義深いものになりました。御嶽山噴火災害から1年後、心の復興を願い東山版画作品展を山麓一帯の施設12カ所との連携で開催しました。信濃毎日新聞社、県文化振興事業団との共催による文化芸術面での支援は、継続性や発展性等が求められます。この事業は、東山魁夷館開館25周年の節目として位置づけることができます。

開館記念展として「日展三山」展を開催しました。これも開館10周年を迎えられました香川県立東山魁夷せとうち美術館との共同企画であり、連携の成果が両館の歴史に刻まれました。

長野県は「文化振興元年」を掲げました。老朽化が進む県信濃美術館については「県信濃美術館整備検討委員会」が発足しました。この状況下で当館職員も今まで以上に力を合わせて鋭意努力しなければなりません。第18号の官報を刊行するに当たりまして、新たな取り組みには協調や提携などの協働の精神の大切さを強く感じております。この1年間、皆様のお力添えをいただきましたことに感謝申し上げます。あわせて忌憚ないご批正をいただけることを念願しています。

平成28年3月

長野県信濃美術館
館長　橋本　光明

# 特徴

## 長野県信濃美術館

長野県信濃美術館は、善光寺に隣接する城山公園内に、「長野県に美術館をたてよう」という県民の声を受けて昭和41年に財団法人として発足し、同44年に県に移管されて以来、信州における唯一の県立美術館として活動しています。郷土作家の作品、美しい自然に恵まれた信州の風景画を中心とした収蔵品の公開と、年に4回程の企画展を開催、また、美術団体などに作品発表の場も提供しています。

### ■長野県信濃美術館　企画展　4つの柱

長野県信濃美術館では、収蔵品展の他に、以下の4つの柱に基づく企画展を開催し、様々な芸術や文化と出合う機会を提供します。

**1.長野県ゆかりの作家や文化を紹介する「学ぶよろこび（信州の美術）」**

県出身作家や地域文化の顕彰は、県立美術館の欠かせない活動です。県出身作家や地域文化を地道に調査し、顕彰する展覧会を行っていきます。

**2.国内、世界の作品を紹介する「好奇心を刺激する（多様な美術）」**

多くの人に質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供するという、県立美術館としての責務を果たす展覧会を行っていきます。

**3.美術になじみのない県民に対し、参加体験をとおして、美術を楽しむ心を醸成する「美術との出会い（楽しむ心づくり）」**

子どもの頃に美術館で楽しい体験をしてこなかった人は、大人になってもなかなか美術館に足を運ぶことはありません。美術鑑賞を将来楽しむ人々を育てるために、子どもたちが楽しみながら美術に親しめる展覧会を行います。

**4.深い精神性を表現した作品を紹介する「心のやすらぎ（いのりの美術）」**

生きる歓びとともに命の儚さに対する悲しみ、なぐさめも、多くの美術によって表現されています。深い精神性を湛える美術作品をとおして、心のやすらぎを感じられる企画展を開催します。

## 東山魁夷館

東山魁夷（ひがしやま かいい）館は、長野県が日本画家・東山魁夷（1908-1999）から作品と関係図書の寄贈を受け、長野県信濃美術館に併設して建設され、平成2年4月に開館しました。収蔵作品数は現在、960点余に及びます。およそ2カ月に一度の割合で展示替えをし、「風景は心の鏡である」という東山芸術の世界をお楽しみいただいております。

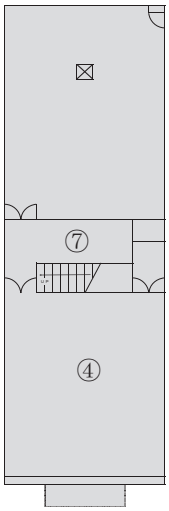
# 沿革

| | |
|---|---|
| 昭和40年３月23日 | 財団法人 信濃美術館設立 |
| 昭和41年５月28日 | 財団法人 信濃美術館新築工事完成<br>（建設費１億円） |
| 昭和41年10月１日 | 信濃美術館開館<br>（敷地面積：7,946平方メートル 延床面積：1,826平方メートル） |
| 昭和44年６月１日 | 同美術館を長野県に移管し、長野県信濃美術館発足 |
| 昭和45年10月15日 | 昭和45年５月着工の第二展示棟増築工事完成<br>（延床面積：654平方メートル）（建設費 6500万円） |
| 昭和49年３月29日 | 昭和48年12月着工の収蔵庫増築工事完成<br>（延床面積：333平方メートル）（建設費 5192万円） |
| 昭和54年７月12日 | 長野県美術品取得基金条例制定 |
| 昭和61年４月１日 | 管理運営を財団法人 長野県文化振興事業団に委託 |
| 昭和62年９月22日 | 東山魁夷作品寄贈目録贈呈式 |
| 昭和62年11月20日 | 東山魁夷館の基本構想発表 |
| 平成元年12月25日 | 平成元年８月着工の信濃美術館改修工事完成 |
| 平成２年４月26日 | 東山魁夷館開館<br>（着工：昭和62年12月 完成：平成２年２月<br>敷地面積：4,675平方メートル 延床面積：1,698平方メートル）<br>（建設費 11億円） |
| 平成11年７月15日 | 東山魁夷館延入館者数200万人達成 |
| 平成15年３月31日 | 東山魁夷館側駐車場増設工事完成<br>（40台から90台へ） |
| 平成18年４月１日 | 財団法人長野県文化振興事業団を指定管理者とし、管理運営を委託<br>（～平成21年３月31日） |
| 平成20年７月17日 | 東山魁夷館延入館者数300万人達成 |
| 平成21年４月１日 | 財団法人長野県文化振興事業団を指定管理者とし、管理運営を委託<br>（～平成26年３月31日） |
| 平成25年４月１日 | 公益法人制度改革に伴い一般財団法人へ移行 |
| 平成26年４月１日 | 一般財団法人長野県文化振興事業団を指定管理者とし、管理運営を委託<br>（～平成31年３月31日） |

# 施設概要

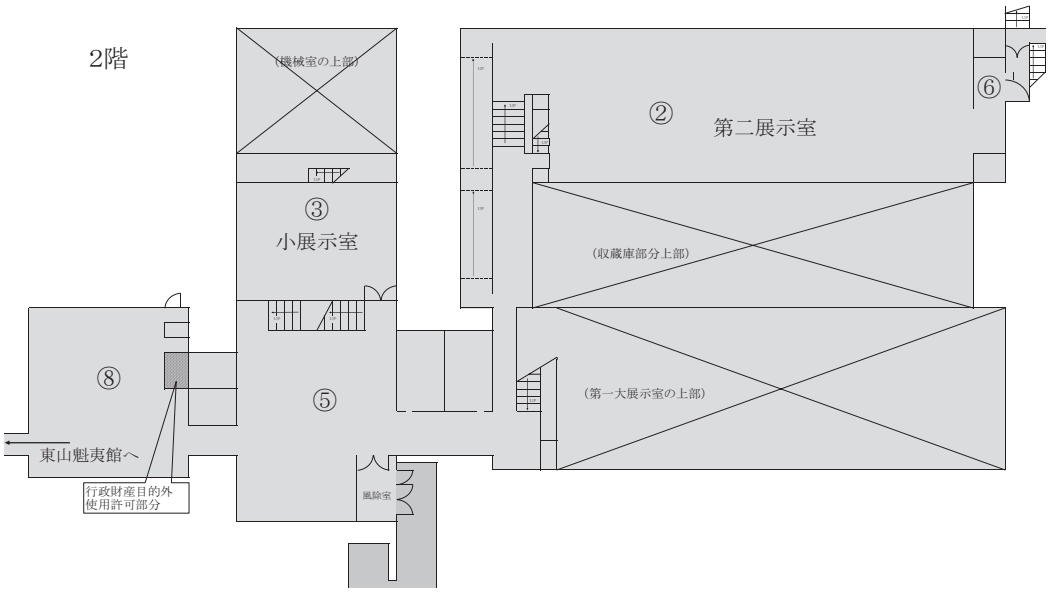
## 長野県信濃美術館（本館）

3階

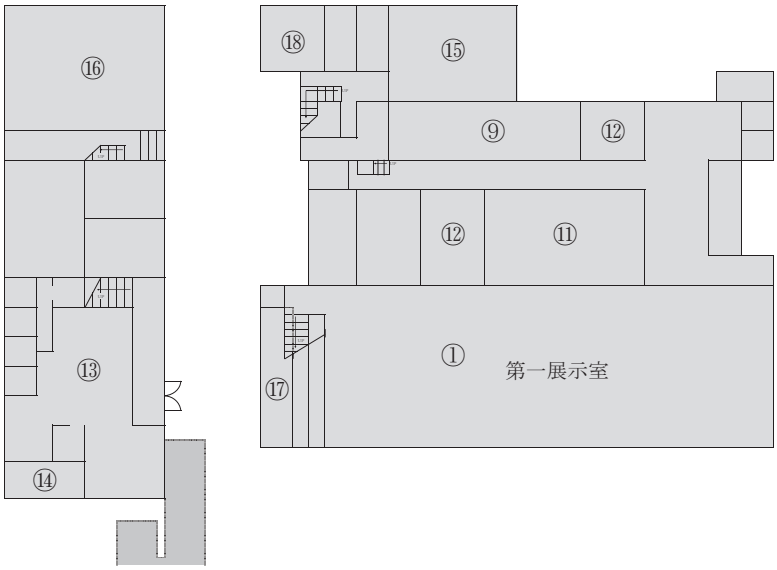



| NO | | 室　　名 | 面　積（㎡） | 小　計 |
|---|---|---|---|---|
| 展示 | ① | 第一展示室（大展示室） | 403.20 | 1,065.60 |
| | ② | 第二展示室（大展示室） | 374.40 | |
| | ③ | 小展示室 | 115.20 | |
| | ④ | 講堂 | 172.80 | |
| サービス | ⑤ | 受付・ロビー | 156.00 | 361.72 |
| | ⑥ | 受付・ロビー（第二大展示室用） | 30.72 | |
| | ⑦ | 受付・ロビー（講堂用） | 41.04 | |
| | ⑧ | カフェ（厨房含む。） | 133.96 | |
| 収蔵 | ⑨ | 収蔵庫１ | 84.00 | 566.12 |
| | ⑩ | 収蔵庫２ | 33.60 | |
| | ⑪ | 収蔵庫３ | 69.12 | |
| | ⑫ | 収蔵庫前室（２箇所） | 57.00 | |
| | | その他（収蔵庫機械室、荷解室等） | 322.40 | |
| 事務学芸 | ⑬ | 事務室 | 106.56 | 198.24 |
| | ⑭ | 打合せ室 | 20.16 | |
| | ⑮ | 会議室 | 71.52 | |
| 機械 | ⑯ | 機械室 | 115.20 | 168.48 |
| | ⑰ | 機械室（第一大展示室） | 28.80 | |
| | ⑱ | 機械室（第二大展示室） | 24.48 | |
| その他 | | トイレ、倉庫、廊下　等 | 736.22 | 736.22 |
| 合　　計 | | | 3,096.38 | 3,096.38 |

2階

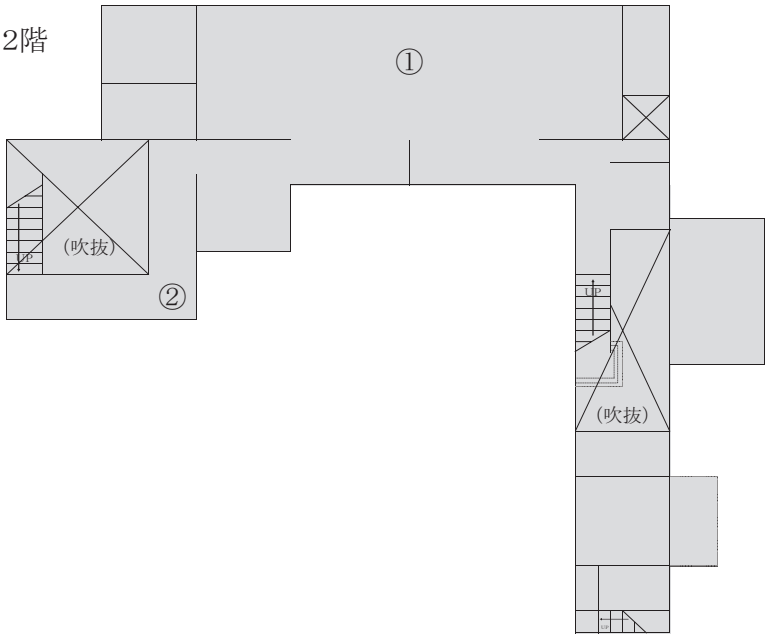



1階

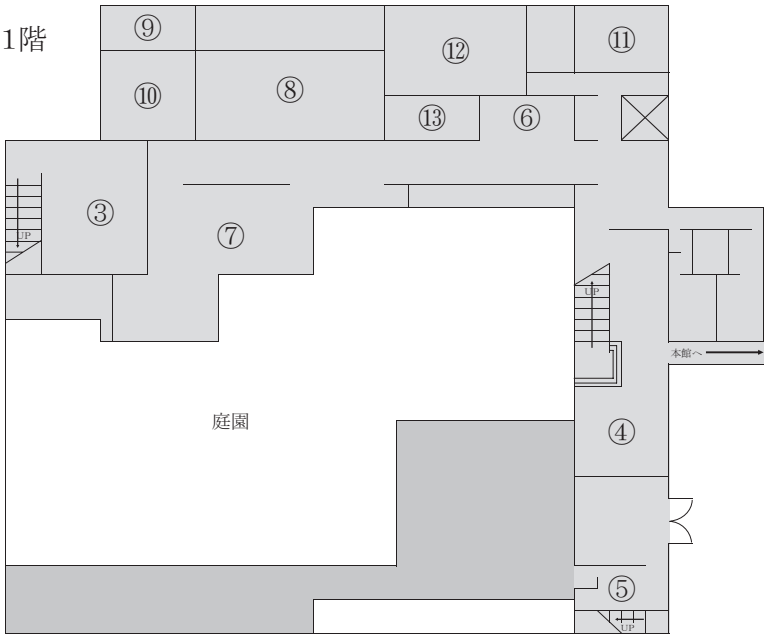


## 長野県信濃美術館（東山魁夷館）

2階




1階




| NO | | 室　　名 | 面　積（㎡） | 小　計 |
|---|---|---|---|---|
| 展示 | ① | 展示室 | 385.21 | 544.21 |
| | ② | 二階展示ギャラリー | 79.34 | |
| | ③ | 一階展示ギャラリー | 79.66 | |
| サービス | ④ | エントランスロビー（受付含む） | 108.32 | 237.36 |
| | ⑤ | コインロッカー室 | 21.38 | |
| | ⑥ | ミュージアムショップ | 32.55 | |
| | ⑦ | ラウンジ | 75.11 | |
| 収蔵 | ⑧ | 第１収蔵庫 | 87.33 | 152.09 |
| | ⑨ | 第２収蔵庫 | 23.80 | |
| | ⑩ | 収蔵庫前室 | 40.96 | |
| 事務学芸 | ⑪ | 館長室 | 31.68 | 145.05 |
| | ⑫ | 研究室１ | 61.44 | |
| | ⑬ | 研究室２ | 21.12 | |
| | | その他（更衣室、給湯室　等） | 30.81 | |
| 機械 | | 機械室（１階及び２階、６箇所） | 172.14 | 190.06 |
| | | 電気室 | 17.92 | |
| その他 | | トイレ、倉庫、廊下　等 | 429.20 | 429.20 |
| 合　　計 | | | 1,697.97 | 1,697.97 |

# 長野県信濃美術館条例

（昭和44年3月31日　条例　第32号）

（趣旨）

第１条　この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号）及び地方自治法（昭和22年法律第67号）の規定に基づき、博物館の設置及び管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

（設置）

第２条　美術に関する資料を収集し、保管し、展示して一般住民の利用に供し、その教養、調査研究等に資するため、長野県信濃美術館（以下「美術館」という。）を長野市に設置する。

（職員）

第３条　美術館に、博物館法第4条第1項及び同条第3項に規定する職員のほか、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

（協議会）

第４条　美術館に、博物館法第20条の規定による美術館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

２　協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから長野県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が任命する。

３　協議会の委員の定数は10人以内とし、その任期は2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

（利用の許可）

第５条　美術館を利用しようとする者は、次条の規定によりその管理を行わせる指定管理者（地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）の許可を受けなければならない。

全部改正〔昭和55年条例23号〕、一部改正〔平成17年条例59号〕

（指定管理者による管理）

第６条　美術館の管理は、指定管理者に行わせるものとする。

（指定管理者の指定）

第７条　指定管理者の指定は、美術館の管理を行うことを希望するものの申請によりその候補者を選定し、議会の議決を経て行うものとする。

（指定の申請）

第８条　前条の申請は、教育委員会が定める日までに、教育委員会規則で定めるところにより、申請書に事業計画書（職員、美術館の管理の方法その他の美術館の管理業務の実施に関する計画を記載した書類をいう。次条において同じ。）その他教育委員会規則で定める書類を添付して行うものとする。

（候補者の選定の基準）

第９条　第7条の候補者の選定は、次に掲げる基準により行うものとする。

(1) 事業計画書の内容が、美術館の公共性を確保し、かつ、美術館の効用を最大限発揮するとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。

(2) 一般住民の平等な利用が確保されること。

(3) 事業計画書の内容の確実な実施に必要な経理的及び技術的な基礎を有するものであること。

(4) 指定管理者が行う業務について相当の知識及び経験を有する者を当該業務に従事させることができること。

(5) 県内において芸術文化の振興に寄与する活動を行っているものであること。

(6) 地方自治法第244条の2第11項の規定により指定管理者の指定を取り消され、その取消しの日から2年を経過しないものでないこと。

（指定の告示）

第10条　教育委員会は、指定管理者の指定をしたときは、当該指定管理者の名称及び主たる事務所の所在地並びに当該指定の期間を告示しなければならない。

追加〔平成17年条例59号〕、一部改正〔平成20年条例17号〕

（業務の範囲）

第11条　指定管理者が行う業務の範囲は、次に掲げるとおりとする。

(1) 美術作品を保管し、及び展示するとともに、一般住民に対して当該美術作品に関し必要な説明を行うこと。

(2) 施設及び設備の維持管理に関する業務

(3) 美術館の利用の許可に関する業務

(4) 美術館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）に関する業務

(5) 博物館法第3条第1項第4号から第10号までに掲げる事業に関する業務

(6) 前各号に掲げる業務に附帯する業務

（管理の基準）

第12条　指定管理者が行う管理の基準は、次に掲げるとおりとする。

(1) 美術館の休館日について、水曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178

号）に規定する休日（以下この号において「休日」という。）に当たるときは、木曜日）、休日の翌日及び12月28日から翌年1月3日までとすること。ただし、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

(2) 美術館の利用時間について、午前9時から午後5時までとすること。ただし、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、これを変更することができる。

(3) 美術館の利用の停止及び許可の取消しについて、展示資料等を汚損した場合その他の教育委員会規則で定める場合に行うことができるものとすること。

(4) 美術館の管理上著しく支障があると認められる者の入館を禁止し、又は退館を命ずることができること。

(5) この条例及び次条の規定による協定を遵守して行うこと。

(6) 指定管理者がその業務を行うに当たって取得した利用者の個人に関する情報を適切に取り扱うこと。

(7) 前各号に掲げるもののほか、美術館の管理を適切に行うために必要な基準で教育委員会が定めるもの

（協定の締結）

第13条　教育委員会及び指定管理者は、次に掲げる事項について、協定を締結するものとする。

(1) 地方自治法第244条の2第7項に規定する事業報告書に関する事項

(2) 利用者の個人に関する情報の取扱いに関し必要な事項

(3) 前2号に掲げるもののほか、美術館の管理に関し必要な事項

（利用料金の納付等）

第14条　美術館の展示資料を観覧する者又は展覧会等の開催のため美術館の展示施設を利用する者は、利用料金を納付しなければならない。

2　利用料金は、指定管理者の収入として収受させるものとする。

3　利用料金の額は、別表に定める額の範囲内において、あらかじめ知事の承認を得て、指定管理者が定めるものとする。

（利用料金の減免）

第15条　指定管理者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、特に必要があると認めるときは、利用料金について知事が定める額を基準とした額を減免することができる。

(1) 国又は地方公共団体が、教育、学術及び文化の向上を図るため、展覧会、講演会、研修会その他これらに類するものに利用するとき。

(2) 前号に定めるもののほか、知事が定める特別の理由があるとき。

（管理等の委任）

第16条　この条例に定めるもののほか、美術館の管理等及び協議会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附　則

（施行期日）

1　この条例は、昭和44年6月1日から施行する。

2　この条例は、平成26年4月1日から施行する。

（別表）（第14条関係）

| 区　分 | | | 単　位 | 金　額 |
|---|---|---|---|---|
| 展示資料を観覧する場合 | 常設に係る展示資料を観覧する場合 | | 1回について | 500円 |
| | 特別企画に係る展示資料を観覧する場合 | | 〃 | 1,400円 |
| 展示施設を利用する場合 | 入場料を徴収して利用する場合 | 大展示室 | 1室1日について | 24,000円 |
| | | 小展示室 | 〃 | 12,000円 |
| | 入場料を徴収しないで利用する場合 | 大展示室 | 〃 | 14,000円 |
| | | 小展示室 | 〃 | 7,000円 |

# 長野県信濃美術館規則

（昭和44年5月19日　教育委員会規則第6号）

（趣旨）

第１条　この規則は、長野県信濃美術館条例（昭和44年長野県条例第32号。以下「条例」という。）第16条の規定により、長野県信濃美術館（以下「美術館」という。）の管理等及び美術館協議会（以下「協議会」という。）の運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（協議会）

第２条　条例第4条の規定による協議会は、長野県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が召集する。

2　協議会を分けて定例会及び臨時会とし、定例会は毎年2回、臨時会は必要に応じて召集する。

3　協議会に幹事2名を置き、幹事は教育委員会が指名する。

（利用の許可等）

第3条　美術館の展示施設を利用する者は、条例第5条の規定による許可を受けようとするときは、次に掲げる事項を記載した申請書を条例第6条の規定により美術館の管理を行う指定管理者（以下「指定管理者」という。）に提出して申請しなければならない。

(1) 利用目的

(2) 利用する展示施設の名称

(3) 利用期間

(4) 入場料を徴収する場合にあっては、その旨

(5) 前各号に掲げるもののほか、指定管理者が利用の許可を行うために必要と認める事項

2　美術館の展示資料を観覧する者は、条例第5条の規定により許可を受けようとするときは、指定管理者に口頭により申請しなければならない。

3　指定管理者は、第1項の申請に対し展示施設の利用を許可したときはその利用許可書を、第2項の申請に対し展示資料の観覧を許可したときは入場券を交付しなければならない。

（利用取消届）

第４条　前条第3項の規定による利用許可書の交付を受けた者が、展示施設の利用の申請の取消しをしようとするときは、当該利用開始日前7日までに、その理由を記載した届出書に当該利用許可書を添付して、指定管理者に提出しなければならない。

（遵守事項）

第５条　美術館を利用する者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 展示施設、展示資料等をき損し、又は汚損しないこと。

(2) 美術館内においては、静粛にし、他人に迷惑をかけないこと。

(3) 所定の場所以外で飲食し、又は喫煙しないこと。

(4) 前3号に掲げるもののほか、指定管理者が教育委員会の承認を得て定める事項

（利用後の処理と損害の賠償）

第６条　利用者は、利用を終わったときは、その旨を指定管理者に届け出なければならない。

2　利用者は、展示施設、展示資料等をき損し、汚損し、又は滅失したときは、速やかに指定管理者に届け出て、その指示に従い、原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

（指定の申請）

第７条　条例第8条の申請書は、指定管理者指定申請書（別記様式）によるものとする。

2　条例第8条の教育委員会規則で定める書類は、次に掲げる書類とする。ただし、条例第7条の申請を行うもの（以下この項において「申請者」という。）について教育委員会がその性格に応じ前項の申請書に添付することを要しないものと認める書類がある場合には、当該書類を除く。

(1) 定款若しくは寄附行為及び登記事項証明書又はこれらに準ずるもの

(2) 申請の日の属する事業年度の前3年の各事業年度における申請書の事業の状況を記載した書類、貸借対照表及び損益計算書若しくは収支計算書又はこれらに準ずるもの

(3) 申請の日の属する事業年度及び翌事業年度における申請者の事業の実施及び収支に係る計画を記載した書類

(4) 役員の名簿及び履歴書

(5) 申請者が現に行っている業務の概要を記載した書類

(6) 申請者が条例第9条第6号に該当する旨の誓約書

(7) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が必要と認める書類

（利用の停止又は許可の取消しを行うことができる場合）

第８条　条例第12条第3号の教育委員会規則で定める場合は、第5条の規定に違反した場合とする。

（補則）

第９条　この規則に定めるもののほか、美術館の管理等について必要な事項は、教育委員会が定める。

附　則

この規則は、昭和44年6月1日から施行する。

附　則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

様　式（省略）

## 歴代館長

歴代館長

| | | |
|---|---|---|
| 山　田　邦　夫 | 昭和41年10月１日～昭和44年５月31日 | ※財団法人　信濃美術館 |
| 西　沢　千　秋 | 昭和44年６月１日～昭和46年11月30日 | ※財団法人から県に移管 |
| 宮　沢　　寿 | 昭和46年12月１日～昭和47年11月30日 | |
| 藤　森　治　幸 | 昭和47年12月１日～昭和53年３月31日 | |
| 鵜　野　　孝 | 昭和53年４月１日～昭和57年１月31日 | |
| 大　友　博　幸 | 昭和57年２月１日～昭和57年３月31日 | 教育次長兼 |
| 竹　本　春　男 | 昭和57年４月１日～昭和58年３月31日 | |
| 佐　藤　義　人 | 昭和58年４月１日～昭和59年３月31日 | |
| 伊　藤　万寿雄 | 昭和59年４月１日～昭和60年３月31日 | |
| 三　沢　国　臣 | 昭和60年４月１日～昭和61年３月31日 | |
| 山　本　正　男 | 昭和61年４月１日～平成14年３月31日 | ※長野県文化振興事業団に管理運営を委託 |
| 松　本　　猛 | 平成14年４月１日～平成22年４月30日 | |
| 橋　本　光　明 | 平成23年４月８日～現在に至る | |

# 平成27年度長野県信濃美術館協議会委員

| | |
|---|---|
| 石　川　利　江 | 有限会社 ISHIKAWA・地域文化企画室代表 |
| 内　田　道　樹 | 善光寺寺務総長 |
| 小根山　克　雄 | 信越放送株式会社代表取締役会長 |
| 小　野　文　子 | 信州大学教育学部准教授 |
| 草　薙　奈津子 | 平塚市美術館館長 |
| 小　坂　壮太郎 | 信濃毎日新聞社代表取締役社長 |
| 小　山　利枝子 | 画家 |
| 髙　松　和　子 | 認定こども園 慈光幼稚園園長 |
| 西　澤　　剛 | 長野県美術教育研究会　前会長 |
| 牧　　光　央 | 長野県公民館運営協議会前副会長 |

# 展覧会概要

## (1) 当館主催展覧会

### 長野県信濃美術館（本館）

| 展覧会名 | | 会期 | 日数 | 入場者数 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 有料 | 招待等 | 高校生以下 | 学校減免 | 障害者減免 | 計 |
| ①企画展 | 善光寺御開帳記念“いのり”のかたち<br>―信濃の仏像と国宝土偶「仮面の女神」「縄文のビーナス」― | 4/4～5/31 | 52 | 26,667 | 1,001 | 1,408 | 1,528 | 3,038 | 33,642 |
| | ドラッカー・コレクション珠玉の水墨画<br>「マネジメントの父」が愛した日本の美 | 7/11～8/23 | 39 | 6,735 | 1,599 | 891 | 971 | 892 | 11,088 |
| | 没後50年“日本のルソー”<br>横井弘三の世界展 | 9/12～11/8 | 50 | 3,494 | 1,227 | 468 | 1,101 | 814 | 7,104 |
| | 描かれた女たち<br>女性像にみるフォルム / 現実 / 夢 | 11/13～12/20 | 33 | 2,548 | 476 | 139 | 282 | 465 | 3,910 |
| ②コレクション展 | 新収蔵作品展<br>生誕130年小山周次と信州の水彩画 | 6/6～7/5 | 26 | 1,482 | 229 | 62 | 245 | 243 | 2,261 |
| | 戦後70年信州の疎開家たち―県展の誕生― | 12/24～2016年1/5 | 8 | 532 | 78 | 90 | 0 | 75 | 775 |
| | 美術館でおしゃべりしよっ！ 2015<br>―絵をみて話そう みんなで話そう― | 2016年1/28～2/9 | 12 | 316 | 112 | 49 | 22 | 124 | 623 |
| ③ミニ企画展 | 信州の書道展 | 8/30～9/6 | 7 | 1,532 | 249 | 72 | 0 | 117 | 1,970 |
| | 信美スタッフおすすめ作品展 | 2016年<br>1/9～1/17<br>1/23～2/9 | 24 | 1,669 | 244 | 157 | 22 | 212 | 2,304 |
| | 新収蔵作品展 | 2016年<br>3/4～3/7<br>3/13～3/20<br>3/27～4/2 | 17 | 1,574 | 232 | 125 | 0 | 123 | 2,054 |
| 計 | | | 268 | 46,549 | 5,447 | 3,461 | 4,171 | 6,103 | 65,731 |

### 東山魁夷館

| 展覧会名 | | 会期 | 日数 | 入場者数 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 有料 | 招待等 | 高校生以下 | 学校減免 | 障害者減免 | 計 |
| 常設展 | Ⅰ期　唐招提寺への道 | 4/9～5/26 | 44 | 20,357 | 864 | 1,183 | 1,497 | 2,529 | 26,430 |
| | Ⅱ期　白夜の旅 | 5/28～7/14 | 42 | 8,544 | 709 | 248 | 342 | 783 | 10,626 |
| | 東山魁夷館25周年記念　日展三山<br>―東山魁夷、杉山寧、髙山辰雄― | 7/18～9/1 | 41 | 12,514 | 1,996 | 959 | 930 | 943 | 17,342 |
| | Ⅲ期　旅の環 | 9/3～11/3 | 54 | 11,671 | 1,451 | 473 | 1,101 | 832 | 15,528 |
| | Ⅳ期　馬車よゆっくり走れ<br>―ドイツ・オーストリア紀行 | 11/5～<br>2016年1/12 | 57 | 7,085 | 1,042 | 313 | 282 | 681 | 9,403 |
| | Ⅴ期　風景との対話 | 2016年<br>1/14～4/5 | 72 | 4,967 | 691 | 394 | 60 | 413 | 6,525 |
| 計 | | | 310 | 65,136 | 6,745 | 3,570 | 4,212 | 6,167 | 85,829 |

## (2) 移動展

| 展覧会名 | 会期 | 日数 | 入場者数 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 有料 | 招待等 | 高校生以下 | 学校減免 | 障害者減免 | 計 |
| 信濃町一茶記念館 | 11/21～12/1 | 11 | 55 | 69 | 7 | 8 | 21 | 160 |
| 市立岡谷美術考古館 | 12/4～12/15 | 12 | 176 | 20 | 9 | 0 | 5 | 210 |
| 計 | | 23 | 231 | 89 | 16 | 8 | 26 | 370 |

## (3) 貸館による展覧会

| 展覧会名 | 会期 | 日数 | 入場者数 | 使用会場 |
|---|---|---|---|---|
| 第68回長野県書道展 | 8/30～9/6 | 7 | 3,222 | 第一、二展示室 |
| 第25回長野市風景画展 | 2016年1/9～1/17 | 8 | 2,833 | 第一、二展示室 |
| 長野県児童生徒美術展 | 2016年1/23～1/26 | 4 | 1,935 | 第一、二展示室 |
| 第43回日本の書展 | 2016年3/4～3/7 | 4 | 1,699 | 第一、二展示室 |
| 日本水彩画会第58回長野県展 | 2016年3/13～3/20 | 7 | 1,753 | 第一、二展示室 |
| 第46回新構造長野県展 | 2016年3/27～4/2 | 6 | 658 | 第一、二展示室 |
| 計 | | 36 | 12,100 | |

# 善光寺御開帳記念“いのり”のかたち

## ―信濃の仏像と国宝土偶「仮面の女神」「縄文のビーナス」―

■会期　平成27年4月4日(土)～5月31日(日)　(52日間)
■会場　長野県信濃美術館
(第1展示室・第2展示室・小展示室)
■主催等　(主催)長野県、長野県信濃美術館、信濃毎日新聞社
(共催)長野県教育委員会、(公財)信毎文化事業財団、信越放送
(後援)長野市、長野市教育委員会、長野県芸術文化協会、長野商工会議所、善光寺、(公財)八十二文化財団、(公財)ながの観光コンベンションビューロー、JR東日本 長野支社
■観覧料　大人1,300(1,200)円 / 大学生1,100(900)円 / 高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引券制度
■入館者数　33,642人(有料　26,667人　　無料　6,975人)
■担当者　学芸員　伊藤羊子、松浦千栄子
■イベント　①講演会「信州の仏像―在銘像および未出品・新指定作品を中心に」／講師：武笠朗氏(本展監修者　善光寺顧問　実践女子大学教授)、「いのりの美術～人は何に祈ってきたか～」／講師：善光寺白蓮坊住職　若麻績敏隆氏／日時：4月18日(土) 13：30～15：30／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：195人
②講演会「土偶にこめた縄文の“いのり”」／講師：上伊那農業高校教諭　三上徹也氏／日時：4月25日(土)13：30～15：00／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：152人
③講演会「善光寺と東京藝術大学」／講師：東京藝術大学大学院美術研究科保存修復彫刻研究室　教授　籔内佐斗司氏、非常勤講師　益田芳樹氏／日時：5月9日(土) 13：30～15：00／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：151人
④「善光寺如来絵伝」絵解き／講師：長野郷土史研究会副会長　小林玲子氏／日時：4月17日(金)参加人数：1回目73人、2回目68人、5月1日(金)参加人数：1回目72人、2回目51人、5月15日(金)参加人数：1回目103人、2回目86人
⑤「ギャラリートーク」4月4日(土)参加人数：32人、4月11日(土)参加人数：21人、5月2日(土)参加人数：19人、5月16日(土)参加人数：62人、5月23日(土)参加人数：32人、5月30日(土)参加人数38人　※いずれも13：30～

2009年「いのりのかたち―善光寺信仰展」の続編として、おもに銘文や像内納入品によって制作時期や来歴がわかる平安時代後期から鎌倉時代の仏像に焦点をあて、善光寺信仰の広がりを示す善光寺仏師妙海の仏像をはじめ、重要文化財10点を含む、県内各地の秘仏や善光寺ゆかりの宝物を一堂に展示し、信濃の仏教文化を概観する展示となった。また、日本彫刻史のはじめをかざる像として、全国に5体しかない国宝土偶のうち、茅野市出土の「縄文のビーナス」と、2014年に新たに国宝に指定された「仮面の女神」を、特別展示として全会期展示した。

| No. | 作品名 | 員数 | 制作年 | 作者 | 材質 | 所在地 | 所蔵者 | 指定区分 | 展示期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 善光寺ゆかりの宝物　記念散華と信仰の美術 | | | | | |
| 1 | 記念散華原画　桜づくし | 5図 | 平成21(2009)年 | 中島千波 | 紙本著色 | 長野市 | 善光寺事務局 | | |
| 2 | 記念散華原画　私の日本美 | 5図 | 平成27(2015)年 | 千住博 | 紙本著色 | 長野市 | 善光寺事務局 | | |
| 3 | 五大力菩薩像 | 1幅 | 南北朝時代 | | 絹本著色 | 長野市 | 善光寺本坊大勧進 | | |
| 4 | 釈迦如来及両脇侍立像 | 1幅 | 鎌倉時代 | | 絹本著色 | 長野市 | 善光寺本坊大勧進 | 長野県宝 | |
| 5 | 山越阿弥陀図 | 1幅 | 江戸時代 | | 紙本著色 | 長野市 | 大本山善光寺大本願 | | |
| 6 | 阿弥陀聖衆来迎図 | 1幅 | 南北朝時代 | | 絹本著色 | 長野市 | 善光寺本坊大勧進 | | |
| 7 | 善光寺縁起絵 | 3幅 | 明治14・15(1881・82)年 | | 絹本著色 | 長野市 | 大本山善光寺大本願 | | |
| 8 | 白澤図 | 1面 | 江戸時代 | 建部英親 | 紙本著色 | 長野市 | 善光寺本坊大勧進 | | |
| | | | | 日本彫刻史のはじまり | | | | | |
| 9 | 土偶　縄文のヴィーナス（米沢棚畑遺跡出土） | 1個 | 縄文時代中期 | | 土製 | 茅野市 | 尖石縄文考古館 | 国宝 | |
| 10 | 土偶　仮面の女神（中ツ原遺跡出土） | 1個 | 縄文時代後期 | | 土製 | 茅野市 | 尖石縄文考古館 | 国宝 | |
| | | | | 長野県の仏教信仰 | | | | | |
| 11 | 菩薩半跏像 | 1躯 | 朝鮮半島・三国時代 | | 銅製 | 松川村 | 金福山観松院護持会 | 重要文化財 | |
| 12 | 聖観音菩薩立像 | 1躯 | 平安時代後期　10世紀 | | 木造、彩色 | 長野市 | 正法寺 | 長野県宝 | |
| 13 | 四天王立像　（甲） | 1躯 | 平安時代後期　10世紀 | | 木造、彩色 | 長野市 | 正法寺 | 長野県宝 | |
| 14 | 四天王立像　（乙） | 1躯 | 平安時代後期　10世紀 | | 木造、彩色 | 長野市 | 正法寺 | 長野県宝 | |
| 15 | 天部形立像 | 1躯 | 平安前期 | | 木造 | 長野市 | 清水寺 | | |
| 16 | 薬師如来立像 | 1躯 | 平安前期 | | 木造 | 長野市 | 清水寺 | 長野県宝 | 4/4～4/23 |
| 17 | 千手観音菩薩立像 | 1躯 | 平安前期 | | 木造 | 長野市 | 清水寺 | 重要文化財 | 4/25～5/31 |
| | | | | 平安・鎌倉期の在銘像 | | | | | |
| 18 | 千手観音菩薩立像 | 1躯 | 平安時代　治承3(1179)年 | | 木造 | 大町市 | 覚音寺 | 重要文化財 | |
| 19 | 持国天立像 | 1躯 | 鎌倉時代　建久5(1194)年 | | 木造 | 大町市 | 覚音寺 | 重要文化財 | |
| 20 | 多聞天立像 | 1躯 | 鎌倉時代　建久6(1195)年 | | 木造 | 大町市 | 覚音寺 | 重要文化財 | |
| 21 | 阿弥陀三尊像 | 3躯 | 鎌倉時代　建仁3(1203)年 | | 木造 | 松本市 | 曹洞宗西牧山真光寺 | 重要文化財 | |
| 22 | 大日如来坐像 | 1躯 | 鎌倉時代　正安3(1301)年 | | 木造 | 塩尻市 | 高野山真言宗延命山真正寺 | 長野県宝 | |
| 23 | 不動明王立像 | 1躯 | 南北朝時代　貞和5(1345)年 | | 木造 | 佐久市 | 蓮華寺 | 佐久市指定文化財 | |
| | | | | 阿弥陀信仰と善光寺 | | | | | |
| 24 | 阿弥陀如来坐像 | 1躯 | 鎌倉時代　寛元2(1244)年4月12日造立畢 | | 木造 | 筑北村 | 曹洞宗龍澤山碩水寺 | 長野県宝 | |
| 25 | 阿弥陀如来立像 | 1躯 | 鎌倉時代　貞応2(1223)年 | | 木造 | 佐久市 | 長念寺 | 佐久市指定文化財 | |
| 26 | 阿弥陀如来立像 | 1躯 | 鎌倉時代　建治元(1275)年 | | 鉄造 | 筑北村 | 八木常会 | 筑北村指定文化財 | |
| 27 | 阿弥陀三尊像（善光寺式） | 3躯 | 鎌倉時代　寛元2(1244)年 | | 銅像 | 小諸市 | 大雄寺（小諸善光寺） | 長野県宝 | 4/4～4/29 |
| 28 | 阿弥陀聖衆来迎図 | 1幅 | 鎌倉時代 | | 絹本著色 | 長野市 | 大本山善光寺大本願 | 重要文化財 | 4/29～5/31 |
| 29 | 阿弥陀如来坐像 | 1躯 | 鎌倉時代、13世紀前半 | | 木造 | 佐久市 | 安養寺 | 長野県宝 | 5/21～5/31 |
| 30 | 観音菩薩立像 | 1躯 | 鎌倉時代、13世紀前半 | | 木造 | 佐久市 | 安養寺 | 長野県宝 | |
| 31 | 勢至菩薩立像 | 1躯 | 鎌倉時代、13世紀前半 | | 木造 | 佐久市 | 安養寺 | 長野県宝 | |
| | | | | 平安末期～鎌倉時代の優品 | | | | | |
| 32 | 十一面観音菩薩立像 | 1躯 | 平安末期～鎌倉時代　12世紀末 | | 木造、漆箔 | 長野市 | 長谷寺 | | |
| 33 | 如意輪観音菩薩坐像 | 1躯 | 平安末期～鎌倉時代 | | 木造 | 松本市 | 牛伏寺 | 長野県宝 | |
| 34 | 不動明王立像 | 1躯 | 鎌倉時代前期 | | 木造 | 長野市 | 不動寺 | 長野市指定文化財 | |
| 35 | 地蔵菩薩立像 | 1躯 | 鎌倉時代　13世紀前半 | | 木造 | 長野市 | 長谷寺 | 長野市指定文化財 | |
| | | | | 仏師善光寺　妙海と中央仏師　性慶、康忠 | | | | | |
| 36 | 十一面観音菩薩立像 | 1躯 | 鎌倉時代　元亨3(1323)年 | | 木造 | 辰野町 | 上島区 | 重要文化財 | ～5/7 |
| 37 | 薬師如来坐像 | 1躯 | 鎌倉時代　暦応3(1340)年 | 法印性慶 | 木造 | 伊那市 | 伊那市薬師堂 | 伊那市指定文化財 | |

| No. | 作品名 | 員数 | 制作年 | 作者 | 材質 | 所在地 | 所蔵者 | 指定区分 | 展示期間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 38 | 持国天立像 | 1躯 | 鎌倉～南北朝時代<br>(14世紀前半) | 文亀元(1501)年康忠修理 | 木造、彩色 | 伊那市 | 仲仙寺 | 伊那市指定文化財 | |
| 39 | 多聞天立像 | 1躯 | 鎌倉～南北朝時代<br>(14世紀前半) | 文亀元(1501)年康忠修理 | 木造、彩色、玉眼 | 伊那市 | 仲仙寺 | 伊那市指定文化財 | |
| | | | | **諏訪信仰の仏たち** | | | | | |
| 40 | 不動明王立像 | 1躯 | 鎌倉時代前期 | | 木造 | 諏訪市 | 佛法紹隆寺 | 長野県宝 | |
| 41 | 普賢菩薩騎象像 | 1躯 | 鎌倉～南北朝時代 | | 木造 | 諏訪市 | 佛法紹隆寺 | 長野県宝 | |
| 42 | 紺紙金泥経 | 4巻 | 鎌倉時代～江戸時代 | | 紺紙金泥 | 諏訪市 | 佛法紹隆寺 | | |
| | | | | **山の信仰** | | | | | |
| 43 | 聖観音菩薩坐像 | 1躯 | 鎌倉時代<br>永仁6年(1298)銘 | | 木造、漆箔 | 千曲市 | 長泉寺 | 長野県宝 | 4/4～4/24 |
| 44 | 金剛力士立像 | 2躯 | 室町時代、明応7(1498)年5月 | | 木造 | 長野市 | 寛慶寺 | 長野市指定文化財 | |
| 45 | 十一面観音菩薩立像 | 1躯 | 平安時代後期<br>12世紀後半 | | 木造 | 上田市 | 実相院 | 上田市指定文化財 | |
| 46 | 馬頭観音菩薩坐像 | 1躯 | 平安時代後期<br>12世紀 | | 木造 | 飯山市 | 小菅神社 | 飯山市指定文化財 | |
| 47 | 男神立像(杣像、木挽像) | 2躯 | 鎌倉時代　13世紀前半 | | 木造 | 筑北村 | 岩殿寺 | 県宝 | |
| 48 | 女神坐像(大) | 1躯 | 平安時代 | | 木造、彩色 | 松本市 | 牛伏寺 | 松本市指定文化財 | |
| 49 | 女神坐像(小) | 1躯 | 平安時代 | | 木造、彩色 | 松本市 | 牛伏寺 | 松本市指定文化財 | |
| 50 | 男神立像 | 1躯 | 平安時代または鎌倉時代 | | 木造、彩色 | 松本市 | 牛伏寺 | 松本市指定文化財 | |
| 51 | 男神坐像 | 1躯 | 鎌倉時代 | | 木造、彩色 | 松本市 | 牛伏寺 | 松本市指定文化財 | |
| 52 | 十一面観音坐像御正体 | 1面 | 平安時代後期　12世紀 | | 銅製 | 上田市 | 真田町傍陽三島平宮(上田市立国分寺資料館寄託) | 上田市指定文化財 | |
| 53 | 十一面観音御正体 | 1面 | 鎌倉時代前期 | | 銅製 | 松本市 | 牛伏寺 | | |
| | | | | **肖像彫刻** | | | | | |
| 54 | 大覚禅師倚像 | 1躯 | 室町時代 | | 木造 | 松本市 | 長安寺 | 松本市指定文化財 | |
| | | | | **仏像の造られ方** | | | | | |
| 55 | 藝大蔵快慶作大日如来坐像<br>縮尺行程模型 | 4躯 | 平成 | | 木造 | 東京都 | 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復彫刻研究室 | | |
| 55 | 仏の種類と着衣 | 4躯 | 平成 | | | 東京都 | 東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻保存修復彫刻研究室 | | |
| | | | | **大勧進、大本願の宝物** | | | | | |
| 56 | 山水花鳥図貼交屏風 | 六曲一双 | 江戸時代 | 宗紫石 | 紙本著色 | 長野市 | 善光寺本坊大勧進 | | |
| 56 | 流水燕子花図屏風 | 六曲一双 | 江戸時代 | 狩野探信 | 紙本金地著色 | 長野市 | 善光寺本坊大勧進 | | |
| 56 | 小袖図屏風 | 二曲一双 | | | | 長野市 | 大本山善光寺大本願 | | |
| 56 | 繍のお召 | 1領 | | | 紫絞地刺繍及刷箔 | 長野市 | 大本山善光寺大本願 | | |
| 56 | 平緒 | 1組 | | | | 長野市 | 大本山善光寺大本願 | | |
| 56 | 御所人形 | 5体 | | | | 長野市 | 大本山善光寺大本願 | | |
| 56 | 犬筥 | 1組 | | | | 長野市 | 大本山善光寺大本願 | | |
| 56 | ボンボニエール(宮中招宴にて下賜) | 10個 | 大正～昭和時代 | | 銀製 | 長野市 | 大本山善光寺大本願 | | |

# ドラッカー・コレクション珠玉の水墨画

## 「マネジメントの父」が愛した日本の美

世界的に有名な経営学者、ピーター・F・ドラッカー(1909～2005)のコレクションによる展覧会。稀少な室町時代の水墨画、江戸時代の池大雅や浦上玉堂等の文人画、近年人気が高い伊藤若冲や長澤蘆雪等、その珠玉のコレクションを再調査し、初公開作品を含む111点を里帰り展示した。
※千葉市美術館、山口県立美術館との共同開催。

■会期　平成27年7月11日(土)～8月23日(日)　(39日間)
■会場　長野県信濃美術館
(第1展示室・第2展示室・小展示室)
■主催等　(主催)長野県、長野県信濃美術館 , 日本経済新聞社
(共催)長野県教育委員会
(後援)アメリカ大使館、長野市、長野市教育委員会、長野県芸術文化協会、長野商工会議所、善光寺、長野県美術教育研究会、(公財)八十二文化財団、(公財)ながの観光コンベンションビューロー、JR 東日本 長野支社、信濃毎日新聞社テレビ信州、abn 長野朝日放送
(特別協力)SANSŌ LLC
(協力)ドラッカー・インスティテュート日本航空
■観覧料　大人800(700)円、大学生600(500)円、高校生以下無料、その他割引制度
※(　)は20名以上の団体料金
■入館者数　11,088人(有料 6,735人　無料 4,353人)
■担当者　学芸員 渡辺美保
■イベント　①開催記念講演会「ドラッカー先生の思い出―ドラッカーさんが恋した日本の美術―」／講師：河合正朝氏(千葉市美術館館長)／日時：7月11日(土)13:30～15:00／場所：長野県信濃美術館講堂／参加人数：63人
②夏休み特別企画「ワークショップ・筆であそぼ！」／講師：川村龍洲氏(書家・驥山館館長)／日時：7月20日(月・祝)13：30～15：00／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：40人
③ギャラリートーク／7月18日(土)参加人数：18人／7月25日(土)参加人数：12人／8月1日(土)参加人数：6人／8月8日(土)参加人数：25人／8月15日(土)参加人数：18人／8月22日(土)参加人数：26人
※いずれも13:30～

【第一会場(第二展示室)】
**序章 日本美術との出会い**

| No. | 作家名 | 作品名 | 材質技法 | 員数 | 寸法(cm) | 制作年代 | 全会期 | 前期 | 後期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 式部輝忠 | 渓流飛鴨図(扇面) | 紙本墨画 | 一幅 | 24.4×56.4 | 室町時代 | ● | | |
| 2 | 清原雪信 | 芙蓉図 | 絹本着色 | 一幅 | 74.5×31.3 | 江戸時代 | ● | | |
| **1章 1960年代、初期の収集** | | | | | | | | | |
| 3 | 筆者不詳 | 神於寺縁起絵巻断簡(光忍上人絵伝) | 紙本着色 | 一幅 | 30.1×50.0 | 鎌倉時代 | ● | | |
| 4 | 如水宗淵 | 柳堤山水図 | 紙本墨画 | 一幅 | 39.5×29.6 | 室町時代 | ● | | |
| 5 | 尾形光琳 | 柳鷺図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 91.8×41.7 | 江戸時代 | ● | | |
| 6 | 尾形光琳 | 蔦図(団扇) | 紙本墨画着色 | 一幅 | 20.2×22.6 | 江戸時代 | ● | | |
| 7 | 秋月等観 | 育王山図 | 紙本墨画 | 一幅 | 88.9×40.8 | 室町時代 | ● | | |
| 8 | 等碩 | 山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 38.4×33.5 | 室町時代 | ● | | |
| 9 | 雲渓永怡 | 平沙落雁図 | 紙本墨画 | 一幅 | 25.5×41.1 | 室町時代 | ● | | |
| 10 | 伝文成 | 十牛図 | 紙本墨画 | 双幅 | 各67.0×18.0 | 室町時代 | ● | | |
| 11 | 周耕 | 懸崖図 | 紙本墨画 | 一幅 | 68.2×9.7 | 室町時代 | ● | | |
| 12 | 惟馨周徳 | 山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 26.8×22.2 | 室町時代 | ● | | |
| 13 | 雪村周継 | 月夜独釣図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 25.1×47.5 | 室町時代 | ● | | |
| 14 | 知有 | 翡翠図 | 紙本墨画 | 一幅 | 95.0×32.6 | 室町時代 | ● | | |
| 15 | 伝雲渓永怡 | 叭々鳥図 | 紙本墨画 | 一幅 | 79.1×35.9 | 室町時代 | ● | | |
| 16 | 海北友松 | 芦に小禽図 | 紙本墨画 | 一幅 | 105.2×48.6 | 桃山時代 | ● | | |
| 17 | 斎藤等室 | 雪景山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 115.3×42.3 | 江戸時代 | ● | | |
| 18 | 曾我蕭白 | 雪景山水図 | 紙本墨画 | 一幅 | 129.6×51.8 | 江戸時代 | ● | | |
| **【第二会場(第一展示室)】 2章 室町水墨画** | | | | | | | | | |
| 19 | 牧松 | 山水図 | 紙本墨画 | 一幅 | 60.8×30.4 | 室町時代 | | | ● |
| 20 | 惟馨周徳 | 山水図(扇面) | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 29.1×45.1 | 室町時代 | | | ● |
| 21 | 鑑貞 | 春景山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 47.1×31.0 | 室町時代 | | ● | |
| 22 | 「蛇足」印 | 山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 85.3×33.1 | 室町時代 | ● | | |
| 23 | 土岐洞文 | 山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 43.4×35.0 | 室町時代 | ● | | |
| 24 | 筆者不詳／古岳宗亘賛 | 山水図 | 紙本墨画 | 一幅 | 28.0×55.9 | 室町時代 | | ● | |
| 25 | 前嶋宗祐 | 山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 51.2×34.5 | 室町時代 | ● | | |
| 26 | 狩野之信 | 秋冬山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 31.7×54.5 | 室町時代 | ● | | |
| 27 | 狩野秀頼 | 山水図(団扇形) | 紙本墨画 | 双幅 | 各22.9×33.2 | 室町時代 | ● | | |
| 28 | 鉄舟徳済 | 蘭石図 | 紙本墨画 | 一幅 | 29.0×38.0 | 南北朝時代 | ● | | |
| 29 | 玉畹梵芳／自賛 | 蘭石図 | 紙本墨画 | 一幅 | 89.5×38.0 | 室町時代 | ● | | |
| 30 | 汝南恵徹 | 蘿蔔図 | 紙本墨画 | 一幅 | 34.0×45.5 | 室町時代 | ● | | |
| **3章　水墨の花と鳥 動物画の魅力** | | | | | | | | | |
| 31 | 鑑貞 | 花鳥図 | 紙本墨画着色 | 双幅 | 各47.8×31.2 | 室町時代 | | ● | |
| 32 | 文孫／笑雲清三賛 | 芦葉達磨・五位鷺・叭々鳥図 | 紙本墨画 | 三幅 | 64.3×9.8(中)／64.3×8.9(左右) | 室町時代 | | ● | |
| 33 | 伝相阿弥 | 牧牛図 | 紙本墨画 | 一幅 | 40.1×58.7 | 室町時代 | ● | | |
| 34 | 雪村周継 | 叭々鳥図 | 紙本墨画 | 一幅 | 106.1×37.8 | 室町時代 | | | ● |
| 35 | 精庵 | 雪中雀図 | 紙本墨画着色 | 一幅 | 85.9×34.6 | 室町時代 | | ● | |
| 36 | 柴庵 | 柳燕・竹石鶺鴒図 | 紙本墨画 | 双幅 | 各93.2×40.4 | 室町時代 | | | ● |
| 37 | 芸愛 | 松鷹図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 32.6×42.5 | 室町時代 | | ● | |
| 38 | 伝狩野山楽／玄幡賛 | 鶺鴒図 | 紙本墨画 | 一幅 | 59.8×33.4 | 桃山時代 | | ● | |
| 39 | 海北友松 | 翎毛禽獣図 | 紙本墨画 | 六幅 | 各107.5×51.0 | 桃山時代 | ● | | |
| 40 | 狩野探幽 | 波に兎 | 絹本墨画淡彩 | 一幅 | 109.0×47.5 | 江戸時代　寛文8年(1668) | ● | | |
| 41 | 伊藤若冲 | 梅月鶴亀図 | 紙本墨画 | 三幅 | 各100.5×30.3 | 江戸時代　寛政7年(1795) | ● | | |
| 42 | 谷文晁 | 月夜白梅図 | 紙本墨画 | 一幅 | 156.6×76.0 | 江戸時代 | ● | | |
| 43 | 立原杏所 | 葡萄図 | 紙本墨画 | 一幅 | 135.9×58.1 | 江戸時代 | | | ● |
| 44 | 渡辺崋山 | 蓮花遊魚図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 29.9×43.8 | 江戸時代　天保10年(1839) | | | ● |

| No. | 作家名 | 作品名 | 材質技法 | 員数 | 寸法(cm) | 制作年代 | 全会期 | 前期 | 後期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 45 | 山本梅逸 | 花鳥図 | 絹本墨画着色 | 双幅 | 各127.7×50.8 | 江戸時代　弘化4年(1847) | ● | | |
| | | | 4章　聖なる者のイメージ | | | | | | |
| 46 | 筆者不詳 | 二十五菩薩来迎図 | 絹本着色 | 一幅 | 125.3×62.1 | 鎌倉時代 | | ● | |
| 47 | 筆者不詳 | 春日若宮曼荼羅図 | 紙本墨画着色 | 一幅 | 95.4×34.2 | 室町時代 | | ● | |
| 48 | 筆者不詳 | 薬師十二神将図 | 絹本着色 | 一幅 | 104.5×41.5 | 鎌倉時代末期 | | | ● |
| 49 | 筆者不詳 | 法然上人絵伝断簡 | 絹本着色 | 一幅 | 30.8×48.2 | 室町時代 | | | ● |
| 50 | 伝一之 | 白衣観音図 | 絹本墨画 | 一幅 | 95.6×49.5 | 室町時代 | | | ● |
| 51 | 伝仲安真康 | 白衣観音・李白・陶淵明図 | 絹本墨画 | 三幅 | 各128.9×48.0 | 室町時代 | ● | | |
| 52 | 楊月／宇野醴泉賛 | 蜆子和尚図 | 紙本墨画 | 一幅 | 60.0×24.7 | 室町時代 | | | ● |
| 53 | 興悦 | 寒山拾得図 | 紙本墨画 | 一幅 | 75.1×34.9 | 室町時代 | | ● | |
| 54 | 石樵昌安 | 鉄拐仙人図(扇面) | 紙本墨画 | 一幅 | 20.8×53.0 | 桃山時代 | | ● | |
| 55 | 久隅守景 | 丹霞焼仏・普化振鈴図 | 紙本墨画 | 双幅 | 各113.1×50.5 | 江戸時代 | ● | | |
| 56 | 孤月周林 | 霊照女図 | 紙本着色 | 一幅 | 89.3×37.0 | 室町時代 | | ● | |
| 57 | 霊彩 | 渡唐天神図 | 紙本着色 | 一幅 | 72.1×29.5 | 室町時代 | | | ● |
| 58 | 筆者不詳／柏岩性節賛・他 | 隠元隆琦像・即非如一像・木庵性瑫像 | 紙本着色／絹本着色 | 三幅 | 各107.9×39.2 | 江戸時代 | ● | | |
| 59 | 伝岩佐又兵衛 | 歌仙図(藤原敦忠) | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 28.6×32.4 | 江戸時代 | | ● | |
| 60 | 近衛信尹 | 渡唐天神像 | 紙本墨画 | 一幅 | 74.3×21.4 | 江戸時代 | ● | | |
| 61 | 村瀬太乙 | 利休居士図 | 紙本墨画 | 一幅 | 124.0×30.5 | 江戸時代 | ● | | |
| 62 | 英一蝶 | 風流女福禄寿 | 絹本墨画着色 | 一幅 | 89.5×34.0 | 江戸時代 | ● | | |
| 63 | 久隅守景 | 佐野渡図 | 紙本着色 | 一幅 | 103.3×39.5 | 江戸時代 | ● | | |
| 64 | 中山高楊 | 陶淵明弾琴図 | 絹本墨画着色 | 一幅 | 36.9×55.9 | 江戸時代　明和5年(1768) | | | ● |
| 65 | 与謝蕪村 | 陶淵明聴松風図 | 紙本墨画 | 双幅 | 各131.7×57.3 | 江戸時代　宝暦11年(1761) | ● | | |
| 66 | 長沢蘆雪 | 娘道成寺図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 111.5×56.4 | 江戸時代 | ● | | |
| | | | 5章　禅画 江戸のカウンターカルチャー | | | | | | |
| 67 | 白隠慧鶴 | 蓮池観音図 | 紙本墨画着色 | 一幅 | 85.0×35.6 | 江戸時代 | ● | | |
| 68 | 白隠慧鶴 | 半身達磨 | 紙本墨画 | 一幅 | 55.4×73.5 | 江戸時代 | ● | | |
| 69 | 白隠慧鶴 | 龍杖拂子 | 紙本墨画 | 一幅 | 126.4×36.4 | 江戸時代 | ● | | |
| 70 | 風外慧薫 | 布袋図 | 紙本墨画 | 一幅 | 63.5×30.5 | 江戸時代 | | | ● |
| 71 | 風外慧薫 | 達磨図 | 紙本墨画 | 一幅 | 57.2×34.2 | 江戸時代 | | ● | |
| 72 | 東嶺円慈 | 達磨図 | 紙本墨画 | 一幅 | 90.2×27.6 | 江戸時代 | ● | | |
| 73 | 仙厓義梵 | 白衣観音図 | 絹本墨画 | 一幅 | 87.0×32.4 | 江戸時代　文政13年(1830) | ● | | |
| 74 | 仙厓義梵 | 鍾馗図 | 紙本墨画 | 一幅 | 84.9×56.6 | 江戸時代 | ● | | |
| 75 | 仙厓義梵 | 蛙図 | 紙本墨画 | 一幅 | 35.2×50.8 | 江戸時代 | ● | | |
| | | | 【第三会場(小展示室)】<br>6章　文人画の威力 | | | | | | |
| 76 | 皆川淇園 | 唐人詩意図 | 絹本墨画淡彩 | 一幅 | 93.6×27.8 | 江戸時代 | | ● | |
| 77 | 高久靄崖 | 秋山問奇図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 170.1×92.0 | 江戸時代 | | | ● |
| 78 | 久隅守景 | 山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 94.8×55.9 | 江戸時代 | | | ● |
| 79 | 久隅守景 | 山水図 | 紙本墨画 | 一幅 | 121.7×51.5 | 江戸時代 | | ● | |
| 80 | 中山高陽 | 子猷尋戴図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 82.8×49.5 | 江戸時代 | | | ● |
| 81 | 彭城百川 | 夏景山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 105.3×25.6 | 江戸時代 | | | ● |
| 82 | 池大雅 | 渓山漁舎図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 130.0×56.6 | 江戸時代 | | ● | |
| 83 | 池大雅 | 瀟湘雨意図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 131.9×57.3 | 江戸時代 | | | ● |
| 84 | 与謝蕪村 | 山水図 | 絹本墨画淡彩 | 一幅 | 123.7×53.9 | 江戸時代 | | ● | |
| 85 | 長沢蘆雪 | 蓬莱山図 | 絹本墨画淡彩 | 一幅 | 55.8×85.4 | 江戸時代 | | ● | |
| 86 | 浦上玉堂 | 山中訪隠者図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 35.1×29.3 | 江戸時代 | | ● | |
| 87 | 浦上玉堂 | 山声松音図 | 紙本墨画 | 一幅 | 28.0×23.2 | 江戸時代 | | | ● |
| 88 | 浦上玉堂 | 青山半秋図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 117.2×30.4 | 江戸時代 | | | ● |
| 89 | 谷文晁／市河米庵賛 | 欲雨欲晴図(扇面) | 紙本墨画着色 | 一面(額装) | 17.8×50.5 | 江戸時代　文化6年(1809) | | ● | |
| 90 | 鶴亭／佚山賛 | 富士山図 | 紙本墨画 | 一幅 | 59.9×101.3 | 江戸時代 | | | ● |

| No. | 作家名 | 作品名 | 材質技法 | 員数 | 寸法(cm) | 制作年代 | 全会期 | 前期 | 後期 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 91 | 貫名海屋 | 山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 56.9×135.0 | 江戸時代　文政12年(1829) | | | ● |
| 92 | 木村兼葭堂 | 夏景山水図 | 絹本墨画着色 | 一幅 | 21.5×36.8 | 江戸時代 | | ● | |
| 93 | 十時梅厓 | 山水図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 29.0×26.8 | 江戸時代 | | | ● |
| 94 | 岡田米山人 | 山水図 | 絹本墨画淡彩 | 一幅 | 133.5×42.2 | 江戸時代 | | | ● |
| 95 | 岡田半江 | 秋渓尋友図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 131.2×30.5 | 江戸時代 | | ● | |
| 96 | 田能村竹田 | 涼月談心図 | 絹本墨画淡彩 | 一幅 | 123.7×40.2 | 江戸時代 | | ● | |
| 97 | 高橋草坪 | 夏山雨後図 | 絹本墨画淡彩 | 一幅 | 118.6×36.6 | 江戸時代　文政11年(1828) | | ● | |
| 98 | 中林竹洞 | 夏冬山水図 | 絹本墨画淡彩 | 双幅 | 各124.0×41.0 | 江戸時代 | | ● | |
| 99 | 横井金谷 | 月夜山水図 | 絹本墨画着色 | 一幅 | 107.3×36.7 | 江戸時代 | | | ● |
| 100 | 横井金谷 | 蜀道積雪図 | 絹本墨画着色 | 一幅 | 130.7×50.0 | 江戸時代 | | ● | |
| 101 | 野呂介石 | 山水図 | 絖本墨画着色 | 一幅 | 114.7×38.8 | 江戸時代　文政9年(1826) | | | ● |
| 102 | 日根対山 | 山水図 | 絹本墨画 | 一幅 | 136.6×51.9 | 江戸時代　安政5年(1858) | | | ● |
| 103 | 菅井梅閑 | 廬山観瀑図 | 紙本墨画着色 | 一幅 | 173.9×94.8 | 江戸時代 | | ● | |
| | | | 終章　書斎に吹く風　クレアモントのドラッカー | | | | | | |
| 104 | 池大雅 | 蘭石図 | 絹本墨画 | 一幅 | 45.4×60.5 | 江戸時代 | | ● | |
| 105 | 池大雅 | 菊花図 | 紙本墨画 | 一幅 | 90.8×26.0 | 江戸時代 | ● | | |
| 106 | 池大雅 | 柳陰呼舟図 | 紙本墨画淡彩 | 一幅 | 29.7×56.4 | 江戸時代 | | | ● |
| 107 | 岡田米山人 | 柳陰水屋図 | 紙本墨画 | 一幅 | 135.0×30.5 | 江戸時代　文化12年(1815) | ● | | |
| 108 | 桑山玉洲 | 雪竹図 | 絹本墨画 | 一幅 | 99.8×36.5 | 江戸時代 | | ● | |
| 109 | 浦上春琴 | 竹雀図 | 紙本墨画 | 一幅 | 115.6×26.4 | 江戸時代 | | ● | |
| 110 | 与謝蕪村 | 枯石図 | 紙本墨画 | 一幅 | 17.4×47.4 | 江戸時代 | | | ● |
| 111 | 与謝蕪村 | 牧馬図 | 絹本墨画着色 | 一幅 | 123.0×51.0 | 江戸時代　宝暦9年(1759) | | | ● |

## 没後50年“日本のルソー”
# 横井弘三の世界展

飯田市で生まれた横井弘三(1889-1965)は独学で絵を学び、中央画壇で活躍。“日本のアンリ・ルソー”と呼ばれ高い評価を受けた。しかし、横井の独創的な芸術活動は、既成画壇や戦時体制を強める社会に受け入れられず、やがて不遇の立場となる。55歳のとき、理解者の誘いで長野市に疎開。以来、晩年の約20年間、長野市を中心に精力的に活動した。彼の作品は、寄留した個人宅や知人宅に多く残されており、その全貌は未だ明らかではない。没後50年を機に、既成の枠に収まらない作品を作り続けた、横井弘三の芸術を顕彰した。

※練馬区立美術館との共同開催

■会期　平成27年9月12日(土)～11月8日(日)　(50日間)
■会場　長野県信濃美術館
(第1展示室・第2展示室・小展示室 )
■主催等　(主催)長野県、長野県信濃美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会
(共催)長野県教育委員会
(協力)(公社)信濃教育会
(後援)長野市、長野市教育委員会、長野県芸術文化協会、長野商工会議所、善光寺、長野県美術教育研究会、(公財)八十二文化財団、(公財)ながの観光コンベンションビューロー、JR東日本長野支社、信濃毎日新聞社、SBC信越放送
(協賛)ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン日本興亜
(協力)横井弘三とオモチャン会
■観覧料　大人：800(700)円、大学生600(500)円、高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引制度
■入館者数　7,104人(有料 3,494人　無料 3,610人)
■担当者　学芸員　伊藤羊子　木内真由美　渡辺美保
■イベント　①焼き絵ワークショップ／講師：竜川恵美子氏(日本ウッドバーニング協会会員)／日時：9月19日(月・祝)13:30～16:00／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：38人
②座談会「横井弘三を語ろう」／講師：矢島新氏(跡見学園女子大学教授)、スズキコージ氏(絵本画家)、黒田弘志(「横井弘三とオモチャン会」会長、映像ディレクター)、前澤朋美(信州新町美術館学芸員)／日時：9月27日(日)13:30～／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：64人
③「横井弘三とオモチャン会」によるギャラリートーク／9月12日(土)参加人数：29人／9月19日(土)参加人数：6人／9月26日(土)参加人数：5人／10月3日(土)参加人数：5人／10月16日(土)参加人数：9人／10月17日(土)参加人数：10人／10月24日(土)参加人数：10人／10月31日(土)参加人数：21人／11月7日(土)参加人数：36人※いずれも13:30～
④ギャラリートーク／9月13日(日)参加人数：5人／9月20日(日)参加人数：7人／9月27日(日)参加人数：4人／10月4日(日)参加人数：8人／10月11日(日)参加人数：6人／10月18日(日)参加人数：8人／10月25日(日)参加人数：8人／11月2日(日)参加人数：8人／11月8日(日)参加人数：12人　※いずれも13:30～

| 作品No. | 作品名 | 制作年 | 技法・素材 | サイズ(cm) | 所蔵者 |
|---|---|---|---|---|---|
| **第1章　素人画家　横井弘三の誕生　1912–1925** | | | | | |
| 1 | 椎の大木 | 1912年<br>(明治45／大正元) | 漆・紙 | 76.2×106.8 | 児玉容氏 |
| 2 | 最初の自画像 | 1914年(大正3) | 油彩・板 | 33×23 | 小さな栗の木美術館 |
| 3 | 小笠原スケッチ | 1915年(大正4) | ペン・紙 | 19.0×29.2 | 江崎晴城氏 |
| 4 | 父島風景 | 1915年(大正4) | ペン・紙 | 19.1×29.5 | 江崎晴城氏 |
| 5 | 父島風景 | 1915年(大正4) | ペン・紙 | 19.0×29.4 | 江崎晴城氏 |
| 6 | 母子像 | 1921年(大正10) | 漆・紙 | 57.5×73.9 | 飯沢匡氏旧蔵 |
| 7 | 花 | 1922年(大正11) | 油彩・キャンバス | 24.5×33.4 | 個人蔵 |
| 8 | 教会 | 制作年不詳 | 油彩・布 | 53.0×45.2 | 児玉容氏 |
| 9 | 花篭持てる子供 | 1923年(大正12) | 油彩・キャンバス | 77.0×96.3 | 静岡県立中央図書館 |
| 10 | ビーデの生花 | 1923年(大正12) | 油彩・紙 | 142.8×75.8 | 児玉容氏 |
| 11 | 白髭橋 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 23.5×33.0 | 個人蔵 |
| 12 | 夜半の海岸 | 1923年(大正12) | ペン・紙 | 25.6×35.0 | 江崎晴城氏 |
| 13 | 蓬莱島 | 1923年(大正12) | ペン・紙 | 25.5×35.0 | 江崎晴城氏 |
| 14 | 百姓の家 | 1923年(大正12) | ペン・紙 | 25.8×35.1 | 江崎晴城氏 |
| 15 | 岸壁と波 | 1923年(大正12) | ペン・紙 | 25.4×35.1 | 江崎晴城氏 |
| 16 | 海に遊ぶ子供 | 1923年(大正12) | ペン・紙 | 25.6×35.1 | 江崎晴城氏 |
| 17 | 豆ランプ | 1923年(大正12) | ペン・水彩・紙 | 25.4×35.1 | 江崎晴城氏 |
| 18 | お皿とお魚 | 1923年(大正12) | ペン・紙 | 25.6×34.9 | 江崎晴城氏 |
| 19 | ランプ | 1923年(大正12) | ペン・紙 | 25.6×35.0 | 江崎晴城氏 |
| 20 | カヌーのある港(小笠原島) | 1924年(大正13) | 油彩・板 | 88×115 | 個人蔵 |
| 21 | 土人形とツツジ | 1924年(大正13) | 油彩・板 | 23.8×33.1 | 信州新町美術館 |
| 22 | 復興児童に贈る絵 | 1924年(大正13) | 油彩・板 | 23.5×33.0 | 個人蔵 |
| 23 | 玩具 | 1924年(大正13) | 油彩・板 | 24×33 | 小さな栗の木美術館 |
| 24 | 児童画 | 1924年(大正13) | 油彩・板 | 22.0×31.7 | 山崎貴宏氏 |
| 25 | ハナと人生 | 1925年(大正14) | 油彩・板 | 23.5×33.0 | 個人蔵 |
| 26 | 水牛人形 | 1925年(大正14) | 油彩・板 | 23.5×33.0 | 個人蔵 |
| 27 | カヌートカメ | 1925年(大正14) | 油彩・板 | 23.5×33.0 | 個人蔵 |
| 28 | 静物 | 1925年(大正14) | 油彩・板 | 24×34 | 東御市梅野記念絵画館<br>(倉沢コレクション) |
| 29 | クジラのオモチャ | 1925年(大正14)頃 | 油彩・板 | 23.5×33.0 | 個人蔵 |
| 30 | おどり(『子供之友』1925年2月号挿絵原画) | 1925年(大正14) | 印刷・紙 | 25.6×36.9 | 婦人之友社 |
| 31 | お菓子の運動会<br>(『子供之友』1925年12月号挿絵原画) | 1925年(大正14) | 印刷・紙 | 25.9×36.5 | 婦人之友社 |
| 32 | 作者不詳　三科会員展覧会〔案内チラシ〕 | 1925年(大正14) | 印刷・紙 | 20.5×14.8 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |
| 33 | 「三科第二回、第三回、講演会」ポスター | 1925年(大正14) | 印刷・紙 | 60.6×45.5 | 武蔵野美術大学 美術館・図書館 |
| 34 | 江の島より富士 | 1927年(昭和2) | 墨・紙 | 19.3×25.1 | 江崎晴城氏 |
| 35 | 初島遠望 | 1927年(昭和2) | 墨・紙 | 19.0×28.6 | 江崎晴城氏 |
| 36 | 佐野濱 | 1927年(昭和2) | 墨・紙 | 28.3×37.2 | 江崎晴城氏 |
| 37 | 海岸スケッチ * | 制作年不詳 | ペン・紙 | 28.3×37.2 | 江崎晴城氏 |
| 38 | 風に吹かれたビンロー樹 | 制作年不詳 | ペン・紙 | 25.6×35.0 | 江崎晴城氏 |
| 39 | 元村風景 | 制作年不詳 | 墨・紙 | 28.3×37.2 | 江崎晴城氏 |
| 40 | 畳の上の静物 | 制作年不詳 | ペン・紙・水彩 | 25.6×34.5 | 江崎晴城氏 |
| 41 | 海辺の風景 * | 制作年不詳 | 油彩・板 | 23.7×33.4 | 横井弘三とオモチャン会 |
| 42 | お寺 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 23.5×33.0 | 個人蔵 |
| 43 | 不忍池 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 32×57 | 飯田市美術博物館 |
| **第2章　既成画壇への反発と信州への疎開　1926–1945** | | | | | |
| 44 | 30歳の自画像 | 1928年(昭和3) | 油彩・板 | 32.8×23.8 | 個人蔵 |
| 45 | 婦人像 | 1930年(昭和5) | 油彩・布 | 115.2×90.3 | 児玉容氏 |
| 46 | 工場地帯(『白と黒』2号、1930年3月) | 1930年(昭和5) | 石版・紙 | 18.8×24.3 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |
| 47 | チラシ絵(『白と黒』5号、1930年7月) | 1930年(昭和5) | 石版・紙 | 24.5×16.5 | 東京都現代美術館美術図書室 |
| 48 | 坂道(『白と黒』6号、1930年9月) | 1930年(昭和5) | 石版・紙 | 24.4×17.0 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |
| 49 | 風景(『白と黒』7号、1930年10月) | 1930年(昭和5) | 石版・紙 | 16.7×24.1 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |
| 50 | 露店(『白と黒』10号、1931年1月) | 1931年(昭和6) | 石版・紙 | 12.1×16.6 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |
| 51 | 露店豆版(『白と黒』11号1931年2月) | 1931年(昭和6) | 木版・紙 | 51–1：7.0×9.8<br>51–2：7.4×9.5 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |
| 52 | 露店豆版(『白と黒』12号1931年3月) | 1931年(昭和6) | 木版・紙 | 52–1：7.3×10.2<br>52–2：7.7×9.3 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |

| 作品No. | 作品名 | 制作年 | 技法・素材 | サイズ(cm) | 所蔵者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 53 | 鉛筆素描(『白と黒』19号、1931年11月) | 1931年(昭和6) | 石版・紙 | 16.6×24.0 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |
| 54 | 玩具の国(『白と黒』32号、1933年2月) | 1933年(昭和8) | 石版・紙 | 22.0×14.1 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |
| 55 | 輝く夜景 | 1935年(昭和10) | 油彩・板 | 73×93 | 個人蔵 |
| 56 | 自然を楽しむ人人 | 1940年(昭和15) | 油彩・板 | 90.7×117.0 | 山崎貴宏氏 |
| 57 | 藤の森諏訪社 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 44.1×44.1 | 岡田功氏 |
| 58 | 志賀・丸池風景<br>※小展示室「横井弘三とオモチャン会による展示」に展示 | 1940年(昭和15)頃 | 油彩・ベニヤ板 | 90.1×181.7 | 個人蔵 |
| 59 | 志賀高原の関門(五山平隠温泉) | 1940年(昭和15) | 油彩・板 | 52.3×64.1 | 長野電鉄株式会社 |
| 60 | 志賀高原の諸岳 | 1940年(昭和15) | 油彩・板 | 38.3×45.2 | 個人蔵 |
| 61 | 志賀高原の山と池(丸池ヒュッテ) | 1940年(昭和15) | 油彩・板 | 37.8×45.5 | 長野電鉄株式会社 |
| 62 | 上林風景 | 1940年(昭和15) | 油彩・板 | 27.8×41.4 | 長野電鉄株式会社 |
| 63 | 田舎風景 | 1940年(昭和15) | 油彩・板 | 45.5×53.5 | 長野電鉄株式会社 |
| 64 | 田中勝経氏肖像 * | 1940年(昭和15) | 油彩・板 | 50.0×42.7 | 個人蔵 |
| 65 | 易者(「夜景」の一) | 制作年不詳 | 水彩・板 | 31.7×48.7 | 個人蔵 |
| 66 | 金魚売り(「夜景」の二) | 制作年不詳 | 水彩・板 | 32.7×49.3 | 個人蔵 |
| 67 | 夏のお寺 | 1940年(昭和15) | 油彩・板 | 23.5×32.0 | 長野電鉄株式会社 |
| 68 | 楽しき庭(上林ホテル内) | 1940-45年<br>(昭和15-20年)頃 | 油彩・板 | 30.8×39.8 | 荒井節子氏 |
| 69 | 上高地 | 1941年(昭和16)頃 | 油彩・板 | 91×182 | 個人蔵 |
| 70 | 花の安茂里 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 91×182 | 個人蔵 |
| 71 | 善光寺 | 1941年(昭和16) | 油彩・板 | 53×65 | 個人蔵 |
| 72 | 萬屋醸造店 * | 1942年(昭和17) | 油彩・板 | 97.3×181.1 | 株式会社萬屋醸造店 |
| 73 | 清水惠一氏肖像 * | 1944年(昭和19) | 油彩・ボード | 44.8×35.6 | 個人蔵 |
| 資1 | 理想展覧会規約 | 1926年<br>(大正15／昭和元) | 印刷・紙 | 27.2×19.8 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |
| 資2 | 美術の革命〔理想郷宣言書〕 | 1926年<br>(大正15／昭和元) | 印刷・紙 | 43.0×61.0 | 東京都現代美術館<br>美術図書室 |
| 資3 | 理想大展覧会 オミヤゲ(出品目録) | 1926年<br>(大正15／昭和元) | 印刷・紙 | 18.9×13.0 | 練馬区立美術館 |
| 資4 | 長野電鉄株式会社発行絵葉書 | 1940年(昭和15)頃 | 印刷・紙 | 各9.0×14.1 | 横井弘三とオモチャン会 |
| 資5 | 宮澤賢治『グスコーブドリの伝記』1941年(昭和16)4月20日　羽田書店　※挿画／装幀：横井弘三 | 1941年(昭和16) | 書籍 | 22.0×16.2 | 信州新町美術館 |
| 資6 | 宮澤賢治『宮澤賢治童話選集第2巻／なめとこ山の熊』1948年(昭和23)8月30日　大日本雄弁会講談社<br>※挿画のみ横井弘三 | 1948年(昭和23) | 書籍 | 21.5×15.4 | 信州新町美術館 |
| 資7 | 横井弘三『露店研究』1931年(昭和6)　出版タイムス社 | 1931年(昭和6) | 書籍 | 19.0×12.8 | 轟芳邦氏 |
| 特別出品 | 小林猶治郎《漁樵問答》 | 1926年<br>(大正15／昭和元) | 油彩・キャンバス | 66.0×80.0 | 富田有紀子氏<br>(千葉市美術館寄託) |
| **第3章** | **戦後の長野暮らしと各地での逗留制作　1946-1954** | | | | |
| 74 | 天工礼讃 | 1946年(昭和21) | 油彩・紙 | 169.0×345.0 | 長野県信濃美術館 |
| 75 | パンを食べる子ども * | 1945-50年<br>(昭和20年代初頭) | 油彩・板 | 71.6×89.5 | 個人蔵 |
| 76 | 日蓮聖人絵伝及び解説「懐胎」 | 1947年(昭和22) | 墨・水彩・紙 | 165×86 | 長野市妻科 原立寺 |
| 77 | 辻説法 | 1947年(昭和22) | 墨・水彩・紙 | 123×130 | 長野市妻科 原立寺 |
| 78 | 裾花川上流風景 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 38.7×50.9 | 長野工業高等学校 |
| 79 | 湯福神社 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 59.0×70.8 | 長野工業高等学校 |
| 80 | 造化礼讃 | 1948年(昭和23) | 油彩・布 | 129.3×161.2 | 長野県須坂園芸高等学校・須坂創成高等学校 |
| 81 | 仁礼小学校全景 | 1949年(昭和24) | 油彩・キャンバス | 89.8×115.4 | 須坂市立仁礼小学校 |
| 82 | 開校を祝して | 1949年(昭和24) | 油彩・板 | 91.0×116.8 | 長野県篠ノ井高等学校　犀峡校 |
| 83 | 浅間山風景 | 1949年(昭和24)頃 | 油彩・キャンバス | 72.8×91.0 | 長野県信濃美術館 |
| 84 | 長野市遠望 | 1950年(昭和25) | 油彩・キャンバス | 59.4×71.3 | 個人蔵 |
| 85 | M.N女史像 | 1950年(昭和25) | 油彩・板 | 91×46 | 齋藤洋三氏 |
| 86 | 天女像 * | 1951年(昭和26) | 油彩・ベニヤ板 | 86.0×149.4 | 広島県三原市 宗教法人曹洞宗松寿寺什物 |
| 87 | 大日如来 * | 1951年(昭和26) | 油彩・ベニヤ板 | 117.4×91.5 | 広島県三原市 宗教法人曹洞宗松寿寺什物 |
| 88 | 人生乃春 | 1951年(昭和26) | 油彩・ベニヤ板 | 92.5×183.5 | 帝人株式会社<br>三原事業所 |
| 89 | 忠の海にて | 1951年(昭和26) | 油彩・ベニヤ板 | 91.8×183.5 | 竹原市忠海町 浄居寺 |
| 90 | 楽しく遊ぶ子供達 | 1951年(昭和26) | 油彩・ベニヤ板 | 90.8×183.5 | 竹原市忠海町 浄居寺 |

| 作品No. | 作品名 | 制作年 | 技法・素材 | サイズ(cm) | 所蔵者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 91 | 自画像 | 1952年(昭和27) | 油彩・板 | 61.3×46.0 | 信州新町美術館 |
| 92 | 理想と夢と美と | 1951年(昭和26) | 油彩・板 | 96.5×124.5 | 信州新町美術館 |
| 93 | 緬羊 | 1951年(昭和26) | 油彩・ベニヤ板 | 41.3×61.5 | 信州新町美術館 |
| 94 | 楽しき炬燵 | 1951年(昭和26) | 油彩・板 | 68.0×92.0 | 信州新町美術館 |
| 95 | 善光寺 | 1951年(昭和26) | 油彩・板 | 49.0×64.3 | 長野市 |
| 96 | 母子像 * | 1952年(昭和27) | 油彩・板 | 69.7×62.0 | 夘之原学氏 |
| 97 | たそがるる神の山(御嶽山) | 1952年(昭和27) | 油彩・ベニヤ板 | 90.7×182.0 | 木曽町 |
| 98 | 福島より御嶽山 | 1945-54年<br>(昭和20年代) | 油彩・ベニヤ板 | 92.3×183.5 | 木曽町 |
| 99 | 兄弟の肖像(2点組) | 1951または1952年<br>(昭和26または27) | 油彩・板 | 40.7×31.8<br>40.0×30.8 | 個人蔵<br>個人蔵 |
| 100 | 水内小学校校庭 | 1952年(昭和27) | 油彩・板 | 41.0×60.5 | 信州新町美術館 |
| 101 | 音楽室にて(ピアノの集い) | 1952年(昭和27) | 油彩・ベニヤ板 | 89.0×178.0 | 信州新町美術館 |
| 102 | 教室 | 1952年(昭和27) | 油彩・板 | 60.5×85.5 | 信州新町美術館 |
| 103 | 河畔にて | 1952年(昭和27) | 油彩・板 | 71.0×89.0 | 信州新町美術館 |
| 104 | 民家 | 1952年(昭和27) | 油彩・板 | 45.0×61.5 | 信州新町美術館 |
| 105 | 麦畑 | 1952年(昭和27) | 油彩・板 | 53.0×65.0 | 信州新町美術館 |
| 106 | 心象(雷鳴後の心理) | 1953年(昭和28) | 油彩・板 | 60.0×91.5 | 信州新町美術館 |
| 107 | 飯綱山風景 | 1953年(昭和28) | 油彩・板 | 72.6×93.1 | 長野市立芋井小学校 |
| 108 | 飯綱山 | 1954年(昭和29) | 油彩・板 | 56.9×75.2 | 長野市立芋井小学校 |
| 109 | 童心風景 | 1945年(昭和20)頃 | 油彩・キャンバス | 60.3×72.7 | 飯田市美術博物館 |
| 110 | 飯山風景 | 1955-64年<br>(昭和30年代) | 油彩・板 | 45.7×60.2 | 飯山市 |
| 111 | 教会 * | 制作年不詳 | 油彩・キャンバス | 59.4×71.2 | 個人蔵 |
| 112 | 信州会館 * | 制作年不詳 | 油彩・板 | 20.8×30.5 | 村田信彦氏 |
| 113 | 栗拾い | 制作年不詳 | 油彩・板 | 59.4×90.1 | 個人蔵 |
| 資8 | 横井弘三『油絵独歩記』 1922年(大正11)11月25日 実業之日本社 | 1922年(大正11) | 書籍 | 19.5×14.0 | 横井弘三とオモチャン会 |
| 資9 | 横井弘三『大愚』1925年(大正14)4月5日 春鳥会 | 1925年(大正14) | 書籍 | 19.9×13.7 | 轟芳邦氏 |
| 資10 | 横井弘三『油絵の手ほどき』1926年(大正15)10月25日 博文館 | 1926年(大正15) | 書籍 | 21.0×13.7 | 横井弘三とオモチャン会 |
| 資11 | 横井弘三『東京近海 島の写生紀行』1928年(昭和3)8月4日 博文館 | 1928年(昭和3) | 書籍 | 17.0×11.2 | 轟芳邦氏 |
| 資12 | 横井弘三『童話のお蔵』1946年(昭和21) 北信書房 | 1946年(昭和21) | 書籍 | 18.1×12.8 | 横井弘三とオモチャン会 |
| 資13 | 横井弘三『セガンチニー アルプスの画聖』1953年(昭和28) 信友文庫 | 1953年(昭和28) | 書籍 | 14.7×10.3 | 横井弘三とオモチャン会 |
| 資14 | 横井弘三『信濃の自然美』(ラジオ放送原稿)1941年(昭和16)9月10日 於：長野放送局<br>※複製物をロビーに展示 | 1941年(昭和16) | 印刷・紙 | 18.4×13.1 | 信州新町美術館 |
| **第4章 集大成 絵は我れなり、我れはヱなり 1955-1965** | | | | | |
| 114 | 月夜の踊り | 1956年(昭和31) | 油彩・ボード板 | 92.5×117.1 | 信州大学教育学部附属長野小学校 |
| 115 | 北アルプス遠望 | 1956年(昭和31) | 油彩・板 | 38.1×90.9 | 長野工業高等学校 |
| 116 | 楽しき集い | 1956年(昭和31) | 油彩・紙 | 72×81 | 和久井家 |
| 117 | 赤い椅子とバラ | 制作年不詳 | 油彩・板 | 59×90 | 齋藤洋三氏 |
| 118 | 志賀高原 | 1957年(昭和32) | 油彩・焼絵・板 | 50.5×60.8 | 長野電鉄株式会社 |
| 119 | 箕ノ戸山より | 1957年(昭和32) | 油彩・ベニヤ板 | 92.1×116.6 | 信州大学教育学部附属長野小学校 |
| 120 | 木曽駒ケ岳 | 1957年(昭和32) | 油彩・ベニヤ板 | 89.0×180.9 | 須坂市 |
| 121 | 正受庵・高社山を望む | 1957年(昭和32) | 油彩・板 | 91.1×182.7 | 飯山市 |
| 122 | 上山田戸倉温泉場の千曲川花火の印象 | 1957年(昭和32) | 油彩・板 | 62.5×89.7 | 個人蔵 |
| 123 | ヴィナスの顔 | 1957年(昭和32) | 油彩・夜光貝・夜光絵具・板 | 41.2×32.1 | 長谷川明扇氏 |
| 124 | 二ツの絵(自然と人物) | 1957年(昭和32) | 油彩・板 | 64.8×90.8 | 長野工業高等学校 |
| 125 | 十字架を背負う牛 * | 1958年(昭和33) | 油彩・ベニヤ板 | 90.0×63.5 | 長野市南高田 西光寺 |
| 126 | 波と松 * | 1958年(昭和33) | 油彩・板 | 30.8×41.0 | 個人蔵 |
| 127 | 長野盲学校運動会 | 1959年(昭和34) | 油彩・キャンバス | 37.8×45.5 | 長野県長野盲学校 |
| 128 | 童心的の仏像 | 1959年(昭和34) | 油彩・ボード | 62×35.7 | 個人蔵 |
| 129 | 花 | 制作年不詳 | 油彩・段ボール | 38.7×29.8 | 飯田市美術博物館 |
| 130 | 赤不動 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 89.2×44.0 | 個人蔵 |
| 131 | 人物(農夫) | 制作年不詳 | 油彩・板 | 36.8×43.6 | 長野電鉄株式会社 |
| 132 | 虹をかく楽しき風景 | 1959年(昭和34) | 油彩・キャンバス | 90.5×116.6 | 個人蔵 |
| 133 | 志賀木戸池付近 | 1959年(昭和34) | 油彩・キャンバス | 31.8×41.0 | 飯田市美術博物館 |

| 作品No. | 作品名 | 制作年 | 技法・素材 | サイズ(cm) | 所蔵者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 134 | 西光寺の尼寺 | 1955-60年<br>(昭和30年代初頭) | 油彩・焼絵・板 | 30.5×39.5 | 丸山季彦氏 |
| 135 | 観覧車の見ゆる時計店 | 1960年(昭和35) | 油彩・キャンバス | 39.2×30.6 | 岡田功氏 |
| 136 | 信州のお寺 | 1961年(昭和36) | 油彩・焼絵・板 | 64.8×90.6 | 個人蔵 |
| 137 | 郷土玩具の品評会 | 1961年(昭和36) | 油彩・焼絵・板 | 65×91 | 個人蔵 |
| 138 | 長野県庁付近 | 1961年(昭和36) | 油彩・焼絵・板 | 45.5×60.3 | 長野電鉄株式会社 |
| 139 | 善光寺大勧進 | 1961年(昭和36) | 油彩・焼絵・板 | 44.6×58.6 | 長野電鉄株式会社 |
| 140 | 善光寺山門付近 | 1961年(昭和36) | 油彩・焼絵・板 | 31.8×40.0 | 長野電鉄株式会社 |
| 141 | 花の咲ける静物 | 1962年(昭和37) | 油彩・焼絵・板 | 39.5×31.2 | 長野電鉄株式会社 |
| 142 | 木戸池 | 1962年(昭和37) | 油彩・板 | 58.9×92.5 | 長野電鉄株式会社 |
| 143 | 平林街道 | 1962年(昭和37) | 油彩・焼絵・板 | 31.1×39.7 | 長野電鉄株式会社 |
| 144 | 柳町アパート | 制作年不詳 | 油彩・板 | 32.5×41.3 | 長野電鉄株式会社 |
| 145 | 鹿 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 36.5×43.5 | 長野電鉄株式会社 |
| 146 | 小田切ダム | 1964年(昭和39) | 油彩・焼絵・板 | 90.7×116.2 | 信州新町美術館 |
| 147 | 雪の県庁舎 | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 45.5×60.6 | 信州新町美術館 |
| 148 | 裾花館 | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 40.4×58.9 | 個人蔵 |
| 149 | 高原のミヅウミ | 1964年(昭和39) | 油彩・焼絵・砂・板 | 89.8×116.2 | 個人蔵 |
| 150 | 楽しき花火 | 1964年(昭和39) | 油彩・焼絵・板 | 60.3×45.2 | 中野市教育委員会 |
| 151 | ポプラのある広場 | 1964年(昭和39) | 油彩・板 | 90.7×116.8 | 信州新町美術館 |
| 152 | 故郷のスターマイン | 1964年(昭和39) | 油彩・焼絵・板 | 91×117 | 個人蔵 |
| 153 | 大樹一対 | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 45.5×60.6 | 信州新町美術館 |
| 154 | 神社の大木 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 41.0×60.6 | 東御市梅野記念絵画館<br>(倉沢コレクション) |
| 155 | 高原の滝(志賀高原) | 制作年不詳 | 油彩・板・紙 | 31.8×41.0 | 東御市梅野記念絵画館<br>(倉沢コレクション) |
| 156 | 小笠原風景 | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 65.0×90.0 | 個人蔵 |
| 157 | おさるときのこ | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 24.2×33.3 | 信州新町美術館 |
| 158 | 河童と銀色の魚 * | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 22.7×40.7 | 個人蔵 |
| 159 | 猿・柿・画家・河童 * | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 41.0×22.5 | 個人蔵 |
| 160 | 山に遊ぶ人 * | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 33.0×18.7 | 個人蔵 |
| 161 | 山の物々交換 * | 制作年不詳 | 油彩・キャンバス | 30.0×40.6 | 個人蔵 |
| 162 | 滝修行 * | 制作年不詳 | 油彩・板 | 31.0×41.8 | 個人蔵 |
| 163 | 三ツの瀧 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 46.3×46.0 | 岡田功氏 |
| 164 | 果物 | 1955-64年<br>(昭和30年代) | 油彩・板 | 30.8×19.3 | 飯山市美術館 |
| 165 | ハニワとドクロと裸婦 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 45.5×60.7 | 個人蔵 |
| 166 | カッパとかぼちゃ図 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 32.0×40.5 | 信州新町美術館 |
| 167 | 野菜人間 * | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 31.6×19.0 | 個人蔵 |
| 168 | 人物 * | 制作年不詳 | 油彩・板 | 37.5×29.3 | 個人蔵 |
| 169 | 釣り道具人物 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 45.6×18.8 | 個人蔵 |
| 170 | 音的快画「面踊り」 | 1955-64年<br>(昭和30年代) | ペン・油彩・板 | 30.4×90.8 | 飯山市 |
| 171 | お面と自画像 | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 45×34 | 齋藤洋三氏 |
| 172 | 自画像 * | 1955-64年<br>(昭和30年代) | 油彩・板 | 60.8×45.7 | 個人蔵 |
| 173 | 自画像 | 制作年不詳 | 油彩・板 | 38.2×33.2 | 齋藤洋三氏 |
| 174 | 自画像 * | 制作年不詳 | 油彩・板 | 43.7×34.4 | 個人蔵 |
| 175 | 自画像 * | 制作年不詳 | 油彩・板 | 32.8×23.5 | 個人蔵 |
| 176 | 私と焼き絵研究 | 1965年(昭和40) | 油彩・焼絵・板 | 116×96 | 個人蔵 |
| 177 | ひまわり | 1952年(昭和27) | 油彩・板 | 61.3×46.0 | 信州新町美術館 |
| 178 | 手文庫と焼絵道具(裏：ひまわり) | 制作年不詳 | 油彩・板 | 41.0×53.0 | 東御市梅野記念絵画館<br>(倉沢コレクション) |
| 179 | ひまわり | 制作年不詳 | 油彩・キャンバス | 80.3×100.0 | 東御市梅野記念絵画館<br>(倉沢コレクション) |
| 180 | ひまわり | 制作年不詳 | 油彩・板 | 92.0×106.0 | 信州新町美術館 |
| 181 | ひまわり | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 60.6×45.5 | 信州新町美術館 |
| 182 | 逞しきヒマワリ | 1961年(昭和36) | 油彩・焼絵・板 | 44.6×59.4 | 長野電鉄株式会社蔵 |
| 183 | 三つの大輪 | 1964年(昭和39) | 油彩・板 | 90.7×117.0 | 飯田市美術博物館 |
| 184 | 三輪の向日葵 * ／飯綱山 * | 1964年(昭和39)頃 | 衝立に油彩・板 | 95.7×147.9 | 善光寺大本願 |
| 185 | ひまわり | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 53.1×41.1 | 長野工業高等学校 |
| 186 | ヒマワリ三輪 * | 制作年不詳 | 油彩・板 | 72.5×56.8 | 個人蔵 |
| 187 | ひまわりわらべ | 制作年不詳 | 油彩・焼絵・板 | 36.0×24.1 | 信州新町美術館 |
| 188 | 向日葵を描いた木製の大型柄杓 | 制作年不詳 | 油彩・木製大型柄杓 | 87.0×18.6×2.4 | 横井弘三とオモチャン会 |
| 189 | ヒマワリ(『画楽多通信』) | 1955-64年<br>(昭和30年代) | 墨・着彩・紙 | 50×70 | 工藤和枝氏 |

| 作品No. | 作品名 | 制作年 | 技法・素材 | サイズ(cm) | 所蔵者 |
|---|---|---|---|---|---|
| 190 | 花売り娘 | 制作年不詳 | ボタン・砂・油彩・板 | 55.3×31.2 | 個人蔵 |
| 191 | 安曇野道祖神 | 制作年不詳 | 紙・油彩・板 | 39.8×30.7 | アートギャラリー信越 |
| 192 | 蓮池より志賀山遠望 | 制作年不詳 | 美に入る版画・色紙 | 24.3×26.9 | 個人蔵 |
| 193 | リンゴ娘 | 制作年不詳 | 美に入る版画・色紙 | 27.5×24.0 | 個人蔵 |
| 194 | 顔のあるかぼちゃ * | 制作年不詳 | インク、マニラボール紙 | 24.0×23.7 | 個人蔵 |
| 195 | 顔のあるかぼちゃ(版) * | 制作年不詳 | ビニール液、粘土、トノコ、インク、キャンバスボード | 24.6×28.1 | 個人蔵 |
| 196 | 街の風景 * | 制作年不詳 | インク・色紙 | 19.9×27.3 | 長野市南高田　西光寺 |
| 197 | 街の風景(版) * | 制作年不詳 | 金具・板 | 19.4×24.5 | 長野市南高田　西光寺 |
| 198 | サルバルト・ダリー氏の像 | 制作年不詳 | 美にいる版画・色紙 | 23.9×21.6 | 長野市南高田　西光寺 |
| 199 | 風景 * | 制作年不詳 | ガラス絵 | 12.0×16.5 | 個人蔵 |
| 200 | ピカソーの似顔 | 制作年不詳 | ガラス絵 | 12.0×16.5 | 個人蔵 |
| 201 | 花篭もてる子供 | 制作年不詳 | ガラス絵 | 各10.8×8.3(2点) | 個人蔵 |
| 202 | アワテモノ | 制作年不詳 | ガラス絵 | 12.0×8.3 | 横井弘三とオモチャン会 |
| **画楽多通信(19枚)　※複製物をロビーに展示** | | | | | |
| 203-1 | 郷土玩具集 | 1958年(昭和33)頃 | 印刷・紙 | 38.9×53.6 | 長野電鉄株式会社 |
| 203-2 | 善光寺名所絵展ラン会(善光寺画集) | 1958年(昭和33)頃 | 印刷・紙 | 54.6×39.8 | 個人蔵 |
| 203-3 | 我楽多集 一九五八年六月二十六日作 | 1958年(昭和33) | 印刷・紙 | 59.6×44.5 | 個人蔵 |
| 203-4 | 志賀高原のスケッチ | 1958-59年(昭和33-34)頃 | 印刷・紙 | 53.8×39.2 | 個人蔵 |
| 203-5 | 日本百景長野裾花川白岩に遊ぶ | 1958-59年(昭和33-34)頃 | 印刷・紙 | 55.0×39.5 | 個人蔵 |
| 203-6 | 裾花川と白岩も芸術化して奇妙になる | 1958-59年(昭和33-34)頃 | 印刷・紙 | 54.3×39.6 | 個人蔵 |
| 203-7 | 美に入る画と美に入る版画 | 1958-59年(昭和33-34)頃 | 印刷・紙 | 54.2×40.0 | 個人蔵 |
| 203-8 | 志賀高原幕岩 | 1958-59年(昭和33-34)頃 | 印刷・紙 | 54.0×39.6 | 個人蔵 |
| 203-9 | 雀森園西光精舎画集 | 1958-59年(昭和33-34)頃 | 印刷・紙 | 54.9×40.0 | 個人蔵 |
| 203-10 | 木曽駒 | 1958-59年(昭和33-34)頃 | 印刷・紙 | 53.8×39.8 | 個人蔵 |
| 203-11 | 逞しきヒマワリ | 1958-59年(昭和33-34)頃 | 印刷・紙 | 53.2×38.2 | 飯沢匡氏旧蔵 |
| 203-12 | 上高地・穂高岳 | 1959-1960年(昭和34-35) | 印刷・紙 | 54.2×39.8 | 個人蔵 |
| 203-13 | 日本画水彩画油絵の大革命 我楽多集 第十六集 | 制作年不詳 | 印刷・紙 | 55.3×39.5 | 個人蔵 |
| 203-14 | 稚拙派の絵画 | 制作年不詳 | 印刷・紙 | 54.1×39.8 | 個人蔵 |
| 203-15 | 我楽多集 第十八集 泳ぎ絵 | 制作年不詳 | 印刷・紙 | 42.0×30.0 | 個人蔵 |
| 203-16 | 稚拙派版画、長野にての好人物 | 制作年不詳 | 印刷・紙 | 54.3×39.5 | 個人蔵 |
| 203-17 | 画人アンリールッソー五十週年記念 | 1960年(昭和35) | 印刷・紙 | 54.0×39.8 | 個人蔵 |
| 203-18 | 第二十回画楽多集 1962年正月 | 1962年(昭和37) | 印刷・紙 | 54.2×39.2 | 長野市南高田　西光寺 |
| 203-19 | 我楽多集25号 1964 1-1 二十一世紀の人人に | 1964年(昭和39) | 印刷・紙 | 54.7×39.6 | 個人蔵 |
| 資15 | 焼絵道具　電気ごて | 制作年不詳 | | 20.4×1.8 | 個人蔵 |
| | 抽象画　岩上の踊り | 1961年(昭和36) | 油彩・焼絵・板 | 12.5×16.9 | 個人蔵 |
| **第5章　顕彰会の顕彰　横井弘三とオモチャン会をめぐって** | | | | | |
| 204 | 花柄を描いた帯 | 制作年不詳 | 油彩・布 | 帯：334.5×31.0 | 横井弘三とオモチャン会 |
| 205 | 彩色したズック靴 | 制作年不詳 | 油彩・靴 | 右：24.1×8.3×8.8<br>左：24.0×9.3×8.3 | 岡田功氏 |
| 206 | 童子を彫りこんだ手製小箱 | 制作年不詳 | 木 | 14.2×10.8×4.6(本体高さ:3.3、フタ:12.2×8.8×0.9) | 横井弘三とオモチャン会 |
| 207 | 茶碗1 | 制作年不詳 | 陶芸 | 径:11.2× 高:7.4／ 高台径:6.4／高台高:0.7 | 横井弘三とオモチャン会 |
| 208 | 茶碗2 | 制作年不詳 | 陶芸 | 径:11.3× 高:7.1／ 高台径:6.6／高台高:0.6 | 岡田功氏 |
| 209 | 絵の具箱 | 制作年不詳 | 木製 | 16.0×48.8×7.0 | 横井弘三とオモチャン会 |
| **創作オモチャ** | | | | | |
| 210 | 『はばたくすずめ』 | 制作年不詳 | 針金・木材・胡桃 | 5.3×10.2 | 横井弘三とオモチャン会 |
| | 『鉄棒をする童子』 | | 針金・木材 | 13.2×12.6 | |
| | 『戯れるカッパ』 | | 針金・藁 | 胡座：8.3×6.8<br>膝立ち：12.3×9.8 | |
| | 『自転車遊び』 | | 針金・藁・銀杏・布 | 8.3×9.8 | |

作品名不詳のものは仮題とし、作品名の右肩に * を付した。

## 特別展

# 描かれた女たち

### 女性像にみるフォルム／現実／夢

日本の絵画にあらわれる人体像は明治以降大きく変化した。西洋美術と出会い、科学的に対象をとらえる見方と、陰影法など立体感を表す描法を学んだこと、また理想的身体像であるヌードやその意味を知り、さらには絵画とは何かという問題について西洋近代的な概念を受容したことなどがその理由にあげられる。そうした人体像の変化が如実にあらわれた女性を描いた絵画を、一堂に会し、明治から現代までの81人の作家による全87作品を、「フォルム」、「現実」、「夢」の3つの切り口から紹介、展示した。

■会期　平成27年11月13日（金）～12月20日（日）　（33日間）
■会場　長野県信濃美術館
（第1展示室・第2展示室・小展示室）
■主催等　（主催）長野県　長野県信濃美術館　テレビ信州
（共催）長野県教育委員会
（企画協力）公益財団法人日動美術財団
（後援）長野市　長野市教育委員会　長野県芸術文化協会　長野商工会議所　善光寺（公財）八十二文化財団
（公財）ながの観光コンベンションビューロー　長野県美術教育研究会　JR 東日本 長野支社
■観覧料　大人：1,200（1,000）円、大学生1,000（900）円、高校生以下無料
※（　）は20名以上の団体料金、その他割引制度
■入館者数　3,910人（有料 2,548人　無料 1,362人）
■担当者　学芸員　松浦千栄子　古館遼
■イベント　①講演会「近代洋画にみる女性像）／講師：山梨絵美子氏（東京文化財研究所）／日時：11月21日（土）13：30～15：00／参加人数：53人
②ワークショップ「石こうと布を使って、作品をつくってみよう！」／日時：11月29日（日）13：30～16：00／参加人数：13人／場所：長野県信濃美術館3階講堂
③ギャラリートーク／11月14日（土）参加人数：10人／11月28日（土）参加人数：7人／12月5日（土）参加人数：8人／12月12日（土）参加人数：7人／12月19日（土）参加人数：15人

| No. | 作品名 | 材質 | 作者 | 生没年 | 制作年 | サイズ(mm) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| **第1章　女性像にみるフォルム** | | | | | | |
| 1 | 習作 | 油彩・カンヴァス | 久米桂一郎 | 1866-1934 | 1889 | 57.9×30.3 |
| 2 | 裸婦 | 水彩・紙 | 藤島武二 | 1867-1943 | 1930頃 | 26.3×19.0 |
| 3 | 裸婦 | 油彩・カンヴァス | 岡田三郎助 | 1869-1939 | 1935 | 40.6×31.6 |
| 4 | 裸婦 | 油彩・板 | 熊谷守一 | 1880-1977 | 1930-40頃 | 33.4×24.3 |
| 5 | 裸婦 | 水彩・紙 | 萬 鉄五郎 | 1885-1927 | 1918頃 | 38.0×27.5 |
| 6 | 裸婦 | 油彩・カンヴァス | 青山熊治 | 1886-1932 | 1926-29頃 | 90.7×90.7 |
| 7 | 裸婦 | 油彩・カンヴァス | 長谷川 昇 | 1886-1973 | 1947 | 80.0×100.0 |
| 8 | 裸婦 | 油彩・カンヴァス | 安井曾太郎 | 1888-1955 | 1927頃 | 21.5×26.5 |
| 9 | 竹窓裸婦図 | 油彩・カンヴァス | 梅原龍三郎 | 1888-1986 | 1937 | 44.0×31.5 |
| 10 | 裸婦 | パステル・紙 | 寺内萬治郎 | 1890-1964 | 1960頃 | 23.0×35.0 |
| 11 | 裸体習作 | 油彩・カンヴァス | 岸田劉生 | 1891-1929 | 1913 | 61.0×46.0 |
| 12 | 裸女(裸体習作) | 油彩・カンヴァス | 木下孝則 | 1894-1973 | 1932 | 100.0×65.5 |
| 13 | 裸女 | 油彩・カンヴァス | 矢島堅土 | 1895-1973 | 1935 | 95.0×80.7 |
| 14 | 裸体習作 | 油彩・カンヴァス | 島あふひ | 1896-1988 | 1925-29頃 | 65.0×50.0 |
| 15 | 水瓶持つ裸婦 | 油彩・カンヴァス | 宮本三郎 | 1905-1974 | 1955 | 127.1×79.2 |
| 16 | 裸婦 | 油彩・カンヴァス | 藤本東一良 | 1913-1998 | 1951 | 145.8×112.0 |
| 17 | ＴＯＲＳＯ | ミクストメディア・板 | 宮崎 進 | 1922- | 1992 | 194.8×130.4 |
| 18 | 裸婦 | 油彩・カンヴァス | 鴨居玲 | 1928-1985 | 1979 | 73.0×60.7 |
| 19 | 射光 | 油彩・カンヴァス | 松澤茂雄 | 1929- | 1981 | 130.0×162.0 |
| 20 | 紅葉憑き | 油彩・カンヴァス | 高塚省吾 | 1930-2007 | 1986 | 162.0×130.3 |
| 21 | 陽炎 | 油彩・カンヴァス | 栗原喜依子 | 1935-2009 | 1983頃 | 112.1×162.1 |
| 22 | 微睡の時 | 油彩・カンヴァス | 森本草介 | 1937-2015 | 1984 | 91.0×116.5 |
| 23 | セルリアンブルーの想い | 油彩・カンヴァス | 傍島幹司 | 1960- | 2002 | 93.0×116.6 |
| **第2章　女性像にみる現実** | | | | | | |
| 24 | ブルガリアの女 | 油彩・カンヴァス | 百武兼行 | 1842-1884 | 1882 | 93.3×71.3 |
| 25 | 人形の着物 | 油彩・カンヴァス | 五姓田義松 | 1855-1915 | 1883 | 151.5×115.6 |
| 26 | 緑陰 | 油彩・カンヴァス | 湯浅一郎 | 1868-1931 | 1900 | 91.0×70.0 |
| 27 | かりそめの悩み | 油彩・カンヴァス | 満谷国四郎 | 1874-1936 | 1907 | 133.7×88.5 |
| 28 | 二人の少女 | 油彩・カンヴァス | 青木繁 | 1882-1911 | 1909 | 60.5×45.5 |
| 29 | 踊り子 | 油彩・カンヴァス | 金山平三 | 1883-1964 | 1913-15頃 | 27.7×23.9 |
| 30 | 待てど暮らせど来ぬ人を | 絹本彩色・軸装 | 竹久夢二 | 1884-1934 | 1922年 | 32.5×35.4 |
| 31 | 姉妹 | 油彩・カンヴァス | 橋本邦助 | 1884-1953 | 不詳 | 120.5×90.9 |
| 32 | お盆頃(野風呂) | 油彩・カンヴァス | 斎藤与里 | 1885-1959 | 1952 | 131.0×162.0 |
| 33 | 孫 | 油彩・カンヴァス | 池部 鈞 | 1886-1969 | 1932 | 80.2×116.7 |
| 34 | 虫干し | 油彩・カンヴァス | 長谷川昇 | 1886-1973 | 1971 | 117.0×80.0 |
| 35 | 麗子十六歳之像 | 油彩・カンヴァス | 岸田劉生 | 1891-1929 | 1929 | 45.3×23.0 |
| 36 | 花嫁像 | 油彩・カンヴァス | 木下孝則 | 1894-1973 | 1964 | 90.4×73.3 |
| 37 | セトモノ | 油彩・カンヴァス | 北川民次 | 1894-1989 | 1965 | 160.3×128.5 |
| 38 | Ｆ令嬢像 | 油彩・カンヴァス | 硲 伊之助 | 1895-1977 | 1940 | 115.5×80.8 |
| 39 | 婦人像 | 油彩・カンヴァス | 里見勝蔵 | 1895-1981 | 不詳 | 53.0×45.5 |
| 40 | 婦人像(扇を持つ) | 油彩・カンヴァス | 林　武 | 1896-1975 | 1929 | 90.9×73.0 |
| 41 | 少女像 | 油彩・カンヴァス | 島あふひ | 1896-1988 | 1920-30頃 | 100.0×73.0 |
| 42 | 婦人像 | 油彩・板 | 佐分真 | 1898-1936 | 1930頃 | 55.2×45.8 |
| 43 | 昆布とり | 油彩・カンヴァス | 野口彌太郎 | 1899-1976 | 1958-59 | 97.0×145.5 |

| No. | 作品名 | 材質 | 作者 | 生没年 | 制作年 | サイズ(mm) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 44 | 画室にて | 油彩・カンヴァス | 松下春雄 | 1903-1933 | 1932頃 | 130.5×97.0 |
| 45 | 母と子 | 油彩・カンヴァス | 佐藤敬 | 1906-1978 | 1946 | 65.2×91.0 |
| 46 | H婦人像 | 油彩・カンヴァス | 原 精一 | 1908-1986 | 1975 | 65.3×45.5 |
| 47 | H婦人像 | 油彩・カンヴァス | 福井良之助 | 1923-1986 | 1980 | 65.4×53.3 |
| 48 | ベネチアン・グリーン | 油彩・カンヴァス | 松樹路人 | 1927- | 1995 | 161.5×92.3 |
| 49 | 母子像 | 油彩・カンヴァス | 大沼映夫 | 1933- | 1979 | 162.0×132.0 |
| 50 | 裸体と衣装 | 油彩・カンヴァス | 佐々木豊 | 1935- | 1980 | 90.9×116.7 |
| 51 | 婦人像 | クレパス・紙 | 中山忠彦 | 1935- | 2006 | 57.3×45.5 |
| 52 | 対話 | 油彩・カンヴァス | 深澤孝哉 | 1937- | 1985 | 162.0×130.5 |
| 53 | ひとり | 油彩・カンヴァス | 大津英敏 | 1943- | 1985 | 169.0×162.5 |
| 54 | いくつかの春 | 油彩・カンヴァス | 櫻井孝美 | 1944- | 1990 | 163.5×194.5 |
| 55 | 陽炎女(かげろうびと) | 油彩・カンヴァス | 田村能里子 | 1944- | 1984 | 130.0×162.3 |
| 56 | 自画像　(金曜日の午後) | 油彩・カンヴァス | 遠藤彰子 | 1947- | 2012 | 45.5×60.6 |
| 57 | ななつ | 油彩・カンヴァス | 藤井 勉 | 1948- | 1983 | 117.0×117.0 |
| 58 | ライフ　「メトロを待つ」 | 油彩・カンヴァス | 金森宰司 | 1949- | 1993 | 130.3×162.1 |
| 59 | 杏子 | 油彩・カンヴァス | 稲垣考二 | 1952- | 1982 | 130.2×162.2 |
| 60 | Glass | 油彩・カンヴァス | 今井充俊 | 1957- | 2001 | 90.9×116.7 |
| 61 | Sign | 油彩・カンヴァス | 柏本龍太 | 1973- | 2003 | 118.0×92.0 |
| 62 | 来日賛歌 | 油彩・カンヴァス | 渡辺香奈 | 1980- | 2008 | 162.0×162.0 |
| **第3章　女性像にみる夢** | | | | | | |
| 63 | 外国婦人図(臨模) | 木炭・紙 | 浅井忠 | 1856-1907 | 1877 | 52.0×35.0 |
| 64 | 婦人像 | 油彩・鉛筆・カルトン | 藤島武二 | 1867-1943 | 1927頃 | 24.5×17.5 |
| 65 | かぐや姫 | 油彩・カンヴァス | 満谷国四郎 | 1874-1936 | 1909 | 150.7×115.5 |
| 66 | 近江石山寺紫式部 | 油彩・カンヴァス | 和田英作 | 1874-1959 | 1925 | 52.9×41.1 |
| 67 | ハンモック | 油彩・カンヴァス | 北 蓮蔵 | 1876-1949 | 不詳 | 37.6×45.3 |
| 68 | 木花之佐久夜毘賣 | 油彩・カンヴァス | 五味清吉 | 1886-1954 | 1926 | 180.0×175.0 |
| 69 | 裸婦 | 油彩・カンヴァス | 田辺 至 | 1886-1968 | 1952 | 80.5×116.8 |
| 70 | 秋果をささげる裸女 | 油彩・カンヴァス | 熊岡美彦 | 1889-1944 | 1930 | 129.0×98.9 |
| 71 | 三保の松原天女像 | 油彩・カンヴァス | 草光信成 | 1892-1972 | 不詳 | 191.0×95.6 |
| 72 | 裸婦群像(海女) | 油彩・カンヴァス | 高畠達四郎 | 1895-1976 | 1937 | 112.2×195.4 |
| 73 | ヴァイオレット | 油彩・カンヴァス | 東郷青児 | 1897-1978 | 不詳 | 90.9×72.7 |
| 74 | 森の中 | 油彩・カンヴァス | 野間仁根 | 1901-1979 | 1933 | 73.0×91.0 |
| 75 | 祝祭 | 油彩・カンヴァス | 三岸節子 | 1905-1999 | 1942 | 96.6×146.0 |
| 76 | 薔薇十字 マドレーヌ | 油彩・カンヴァス | 古沢岩美 | 1912-2000 | 1984 | 162.4×97.5 |
| 77 | 水 | 油彩・カンヴァス | 荻 太郎 | 1915-2009 | 1983 | 116.6×91.2 |
| 78 | 口紅(化粧)明治の女 | 油彩・板 | 斎藤真一 | 1922-1994 | 1988 | 33.8×24.5 |
| 79 | 風生 | 油彩・カンヴァス | 奥谷 博 | 1934- | 1991 | 157.0×146.0 |
| 80 | 女に | 油彩・カンヴァス | 山本文彦 | 1937- | 1981 | 162.5×162.5 |
| 81 | 愛うつろい | 油彩・カンヴァス | 絹谷幸二 | 1943- | 1987 | 130.5×162.0 |
| 82 | 悠久 | 油彩・カンヴァス | 安達時彦 | 1945- | 1991 | 130.6×162.0 |
| 83 | 小さな王國〈クレタ島の砂丘は、恐らく、ミノタウロスの迷宮に続いているのだ。〉 | クレパス・紙 | 渡邊榮一 | 1947- | 2008 | 45.5×38.0 |
| 84 | 樹精A | 油彩・カンヴァス | 増田常徳 | 1948- | 1984 | 181.0×228.0 |
| 85 | 由来詩 | 油彩・カンヴァス | 坂田哲也 | 1952- | 1984 | 162.0×130.5 |

| No. | 作品名 | 材質 | 作者 | 生没年 | 制作年 | サイズ(mm) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 86 | 未来を語らう | アクリル・樹脂・コラージュ・インク・カンヴァス | 安元亮祐 | 1954- | 1995 | 90.8×116.6 |
| 87 | 初月夜 | 油彩・カンヴァス | 谷川泰宏 | 1957- | 1987 | 161.8×97.2 |

# 新収蔵作品展

1966年(昭和41)の開館以来、長野県信濃美術館では郷土ゆかりの作家と信州の風景画を中心に作品を収集してきた。本展覧会では、平成26年度に新規購入した、菊池契月《花野》《庭の池》を中心に、大正時代の契月作品を紹介した。

■会期　平成27年6月6日(土)～7月5日(日)　(26日間)
■会場　長野県信濃美術館(小展示室)
■観覧料及び入館者数　コレクション展「小山周次と信州の水彩画」と共通
■担当者　学芸員　渡辺美保

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 | 形状 | 大きさ(cm) | 初出展覧会 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 菊池契月 | 媼(春寒) | 1914年 | 絹本彩色 | 軸装 | 140.0×70.0 | 大正博覧会 | |
| 2 | 菊池契月 | 花野 | 1916年 | 絹本彩色 | 六曲一双屏風 | 各157.6×356.3 | 第10回文展 | 平成26年度新規購入作品 |
| 3 | 菊池契月 | 庭の池 | 1919年 | 絹本彩色 | 六曲一双屏風 | 各179.1×377.8 | 第1回帝展 | 平成26年度新規購入作品 |
| 4 | 菊池契月 | 立女 | 1924年 | 絹本彩色 | 額装 | 154.5×170.5 | 第5回帝展 | |
| 5 | 菊池契月 | 女 | 1928年 | 絹本彩色 | 軸装 | 60.5×57.5 | 第4回菊池塾展 | |

## 生誕130年
# 小山周次と信州の水彩画

小山周次は、生涯にわたって水彩画を専門とし、多くの画家を育てた。本展では、水彩画家・小山周次の生誕130年を記念し、信濃美術館が所蔵する小山の作品と、丸山晩霞や石井柏亭、不破章など、信州ゆかりの作家たちの水彩画を紹介した。

■会期　平成27年6月6日(土)～7月5日(日)　(26日間)
■会場　長野県信濃美術館(第2展示室)
■観覧料　大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引制度
■入館者数　2,261人(有料：1,482人、無料：779人)
■担当者　学芸員　木内真由美、松井正

| No. | 作者名 | 作品名 | 制作年 | 技法材質 | 大きさ(cm) |
|---|---|---|---|---|---|
| **ロビー展示** | | | | | |
| 1 | 武田成功 | 凛花 | 不詳 | ガラス | 13.5×11.5×30.0 |
| 2 | 武田成功 | 春紅葉 | 不詳 | ガラス | 28.0×16.0×12.5 |
| 3 | 菊池一雄 | 猫 | 1946 | テラコッタ | h24.0 |
| 4 | 菊池一雄 | 兎 | 1946 | テラコッタ | h12.0 |
| **生誕130年小山周次と信州の水彩画　(第二展示室)** | | | | | |
| **生誕130年小山周次** | | | | | |
| 10 | 小山周次 | 北京東便門外護城河 | 1920 | 水彩、紙 | 28.6×39.0 |
| 11 | 小山周次 | セエヌ河の洗濯船 | 1924 | 水彩、紙 | 27.9×39.1 |
| 12 | 小山周次 | セエヌ河の浴場船 | 1924 | 水彩、紙 | 27.8×39.1 |
| 13 | 小山周次 | セエヌ河の乗船場 | 1924 | 水彩、紙 | 28.2×38.8 |
| 14 | 小山周次 | 白樺林(北軽井沢) | 1945 | 水彩、紙 | 37.5×55.8 |
| 15 | 小山周次 | 林檎の花と牛小屋 | 1957 | 水彩、紙 | 56.2×75.5 |
| 16 | 小山周次 | 松本城 | 1957 | 水彩、紙 | 38.2×56.0 |
| 17 | 小山周次 | 杏花の小市村 | 1957 | 水彩、紙 | 37.7×56.0 |
| 18 | 小山周次 | 別所温泉村 | 1957 | 水彩、紙 | 37.7×56.0 |
| 19 | 小山周次 | 数寄屋橋 | 不詳 | 水彩、紙 | 37.9×56.0 |
| 20 | 小山周次 | 銀座裏通り | 不詳 | 水彩、紙 | 38.0×56.2 |
| 21 | 小山周次 | 首里の裏町 | 1930頃 | 水彩、紙 | 38.1×55.8 |
| 22 | 小山周次 | 杏花の池畔 | 不詳 | 水彩、紙 | 33.0×49.1 |
| 23 | 小山周次 | 新町湖 | 不詳 | 水彩、紙 | 33.0×49.1 |
| 24 | 小山周次 | 御牧ヶ原農地 | 不詳 | 水彩、紙 | 37.7×56.6 |
| 25 | 小山周次 | 御牧ヶ原用水池 | 不詳 | 水彩、紙 | 37.7×56.6 |
| 26 | 小山周次 | 伊豆の須崎 | 1956 | 水彩、紙 | 37.2×56.6 |
| 27 | 小山周次 | 波太の海 | 不詳 | 水彩、紙 | 37.0×56.0 |
| 28 | 小山周次 | 南瓜と甘藷 | 1946 | 水彩、紙 | 33.0×52.5 |
| 29 | 小山周次 | 飼鳥の名残 | 不詳 | 水彩、紙 | 37.9×56.0 |
| **信州ゆかりの水彩画** | | | | | |
| 30 | 川上冬崖 | ナポレオン | 不詳 | 水彩、紙 | 60.4×58.2 |
| 31 | 川上冬崖 | 樹木図 | 不詳 | 水彩、紙 | 30.0×25.5 |
| 32 | 川上冬崖 | 草花図 | 不詳 | 水彩、紙 | 50.0×34.6 |
| 33 | 石井柏亭 | ローマにて(イゾラ・チベリーナ) | 1911 | 水彩、紙 | 28.5×39.2 |
| 34 | 石井柏亭 | ニュルンベルクにて | 1912 | 水彩、紙 | 38.2×27.0 |
| 35 | 石井柏亭 | 奥の細道　文字摺観音 | 1943 | 水彩、紙 | 29.7×38.4 |

| No. | 作者名 | 作品名 | 制作年 | 技法材質 | 大きさ(cm) |
|---|---|---|---|---|---|
| 36 | 丸山晩霞 | 初夏の志賀高原 | 1909頃 | 水彩、紙 | 67.0×101.0 |
| 37 | 丸山晩霞 | 山上の潤地 | 不詳 | 水彩、紙 | 101.0×67.0 |
| 38 | 丸山晩霞 | ローマ郊外 | 1911-1912 | 水彩、紙 | 36.3×27.0 |
| 39 | 赤城泰舒 | 井の頭風景 | 1938 | 水彩、紙 | 27.0×36.5 |
| 40 | 赤城泰舒 | 城 | 1939 | 水彩、紙 | 27.0×36.5 |
| 41 | 赤城泰舒 | 黄壁と勺期 | 1942 | 水彩、紙 | 50.0×54.0 |
| 42 | 赤城泰舒 | 三瀬 | 1938 | 水彩、紙 | 50.0×60.0 |
| 43 | 篠原新三 | 本家の庭 | 1913 | 水彩、紙 | 49.5×66.5 |
| 44 | 不破章 | 伊那高遠 | 1963 | 水彩、紙 | 38.0×56.3 |
| 45 | 不破章 | 湯ノ丸高原 | 1970 | 水彩、紙 | 38.1×56.6 |
| 46 | 不破章 | 天龍平岡 | 1970 | 水彩、紙 | 38.0×56.7 |
| 47 | 不破章 | 軽井沢 | 1971 | 水彩、紙 | 38.5×56.9 |
| 48 | 不破章 | 神城 | 1972 | 水彩、紙 | 38.2×57.0 |
| 49 | 不破章 | 川上 | 1972 | 水彩、紙 | 38.3×57.0 |
| 50 | 不破章 | 山ノ内渋温泉 | 1974 | 水彩、紙 | 38.1×56.6 |
| 51 | 不破章 | 信州田中(本海野) | 1975 | 水彩、紙 | 38.2×56.5 |
| 52 | 高畠達四郎 | 浅間山 | 不詳 | 水彩、紙 | 30.0×23.0 |
| 53 | 小山敬三 | 紅浅間 | 1982 | 水彩、紙 | 48.6×90.0 |
| 54 | 小山敬三 | 姨捨 | 1931 | 水彩、紙 | 47.0×31.0 |
| 55 | 小山敬三 | きらら坂 | 1932 | 水彩、紙 | 47.5×31.0 |
| 56 | 須山計一 | 架橋 | 不詳 | 水彩、紙 | 45.5×60.6 |
| 57 | 須山計一 | 天龍渓谷の村 | 不詳 | 水彩、紙 | 45.5×60.6 |
| 58 | 須山計一 | 勝浦港 | 不詳 | 水彩、紙 | 31.0×40.8 |
| 59 | 須山計一 | ベルサイユ宮の庭 | 不詳 | 水彩、紙 | 31.4×41.3 |
| 60 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 1　霧ヶ峰(表紙) | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 61 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 2　諏訪神社 | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 62 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 3　十四日祭 | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 63 | 中村直人 | 大原女 | 1955 | ガッシュ、紙 | 72.7×60.0 |
| 64 | 中村直人 | 暁の浅間 | 1973 | ガッシュ、紙 | 112.2×145.8 |
| **河野通勢の素描** | | | | | |
| 65 | 河野通勢 | 無題 | 1917 | インク、紙 | 19.3×29.0 |
| 66 | 河野通勢 | 無題 | 1917 | インク、紙 | 19.1×29.7 |
| 67 | 河野通勢 | 無題 | 1917 | インク、紙 | 19.3×29.0 |
| 68 | 河野通勢 | 無題 | 1918 | インク、紙 | 29.2×14.3 |
| 69 | 河野通勢 | 無題 | 不詳 | インク、紙 | 20.2×25.8 |
| 70 | 河野通勢 | 無題 | 1916 | インク、紙 | 19.1×28.8 |
| 71 | 河野通勢 | 無題 | 不詳 | 鉛筆、紙 | 28.5×28.3 |
| 72 | 河野通勢 | 無題 | 1916 | インク、紙 | 29.4×19.3 |

# 戦後70年信州の疎開作家たち
## ―県展の誕生―

第二次世界大戦中、多くの芸術家が戦禍を逃れて信州に疎開した。それら多くの芸術家たちは、信州美術会の創立や、それに続く県展の立ち上げなど、戦後信州の美術・芸術の発展に大きく寄与する。戦後70年にあたり、信州に疎開してきた作家の作品を紹介した。有島生馬や石井柏亭、中川紀元、町田曲江や奥村土牛などの作品を展示。

■会期　平成27年12月24日(木)～平成28年1月5日(火)
(8日間)
■会場　長野県信濃美術館(小展示室、第1展示室、第2展示室)
■観覧料　大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引制度
■入館者数　775名(有料532人、無料243人)
■担当者　学芸員　梨本有見、松井正

| No. | 作者名 | 作品名 | 制作年 | 技法材質 | 大きさ(cm) |
|---|---|---|---|---|---|
| **第1章　戦中の信州** | | | | | |
| **第1会場(小展示室)** | | | | | |
| 1 | 町田曲江 | 朝顔図 | 1943 | 紙本彩色 | 63.5×70.5 |
| 2 | 町田曲江 | 竹林(竹取物語) | 不詳 | 不詳 | |
| 3 | 町田曲江 | 維摩居士 | 不詳 | 不詳 | |
| 4 | 町田曲江 | 浄化 | 1927 | 絹本彩色 | |
| 5 | 町田曲江 | 九官鳥 | 1921 | 不詳 | |
| 6 | 伊東深水 | 御代田の春 | 1948 | 絹本彩色 | 60.0×72.0 |
| 7 | 山崎武郎資料 | | | | |
| **第2会場(第1展示室)** | | | | | |
| 8 | 笠松紫浪 | 花吹雪(上林温泉) | 1939 | 木版、紙 | 24.0×36.1 |
| 9 | 笠松紫浪 | 信州白骨温泉 | 1935 | 木版、紙 | 36.2×24.1 |
| 10 | 有馬生馬 | 某氏像 | 1936 | 油彩、カンヴァス | 60.6×45.5 |
| 11 | 中村善策 | 秋 | 1940 | 油彩、カンヴァス | 112.1×145.5 |
| 12 | 須山計一 | 伊那谷初夏 | 1943 | 油彩、カンヴァス | 72.7×90.9 |
| 13 | 須山計一 | 宿駅 | 1941 | 油彩、カンヴァス | 91.0×65.2 |
| 14 | 宮坂勝 | 湖畔の並樹(信州木崎湖) | 1943 | 油彩、カンヴァス | 91.1×116.6 |
| 15 | 川舩水棹 | 日蓮 | 1942 | 紙本彩色 | 174.2×167.1 |
| **第2章　全信州美術展の開催と信州美術会の誕生** | | | | | |
| **第2会場(第1展示室)** | | | | | |
| 16 | 中村善策 | 新雪 | 1945 | 油彩、カンヴァス | 40.8×52.8 |
| 17 | 有馬生馬 | 春の浅間山 | 1946 | 油彩、カンヴァス | 61.0×72.5 |
| 18 | 江崎孝坪 | 手向け | 1946 | 紙本彩色 | 250.0×200.0 |
| 19 | 宮坂勝 | 湖畔(山湖) | 1946 | 油彩、カンヴァス | 91.0×116.7 |
| 20 | 宮坂勝 | 雪 | 1947 | 油彩、カンヴァス | 91.0×73.0 |
| 21 | 須山計一 | 旧道(木曾路) | 1952 | 油彩、カンヴァス | 90.9×65.1 |
| 22 | 須山計一 | 峠のむら | 1956 | 油彩、カンヴァス | 91.0×116.7 |
| 23 | 須山計一 | 諏訪大社田植え祭り | 1964 | 油彩、カンヴァス | 73.0×91.5 |
| 24 | 須山計一 | 奥信濃の火祭り | 1967 | 油彩、カンヴァス | 91.5×73.0 |
| 25 | 須山計一 | 遠山の湯立祭 | 1967 | 油彩、カンヴァス | 73.0×91.5 |
| 26 | 須山計一 | 少女像 | 不詳 | 水彩、紙 | 51.5×43.2 |
| 27 | 矢沢弦月 | 童謡 | 1916 | 絹本彩色 | 各170.0×374.5 |

| No. | 作者名 | 作品名 | 制作年 | 技法材質 | 大きさ(cm) |
|---|---|---|---|---|---|
| 29 | 矢沢弦月 | 新秋～海～ | 1920 | 絹本彩色 | 216.5×100.5 |
| 30 | 矢沢弦月 | 新秋～山～ | 1920 | 絹本彩色 | 215.0×100.5 |
| 31 | 矢沢弦月 | 新秋～里～ | 1920 | 絹本彩色 | 215.0×115.0 |
| 32 | 中村直人 | 裸婦 | 1967 | ガッシュ・紙 | 91.0×116.7 |
| 33 | 中村直人 | 城 | 不詳 | 不詳 | |
| 34 | 中村直人 | 無題(外国風景) | 不詳 | 不詳 | |
| **県展の誕生** | | | | | |
| **第3会場(第2展示室)** | | | | | |
| 35 | 伊東深水 | 信濃十景　小諸の暮春 | 1948 | 木版、紙 | 25.3×36.2 |
| 36 | 伊東深水 | 信濃十景　北佐久瀧原 | 1948 | 木版、紙 | 25.7×36.2 |
| 37 | 伊東深水 | 信濃十景　野尻湖畔の秋 | 1948 | 木版、紙 | 25.5×36.2 |
| 38 | 伊東深水 | 信濃十景　初夏の千曲川 | 1948 | 木版、紙 | 25.2×35.9 |
| 39 | 伊東深水 | 信濃十景　浅間山麓の春 | 1948 | 木版、紙 | 25.1×36.0 |
| 40 | 伊東深水 | 信濃十景　つつじヶ原初夏 | 1948 | 木版、紙 | 25.2×36.1 |
| 41 | 伊東深水 | 信濃十景　小諸路の暮雪 | 1948 | 木版、紙 | 25.8×36.3 |
| 42 | 伊東深水 | 信濃十景　上林の朝 | 1948 | 木版、紙 | 25.7×36.3 |
| 43 | 伊東深水 | 信濃十景　霜の晨 | 1948 | 木版、紙 | 25.6×36.2 |
| 44 | 伊東深水 | 信濃十景　軽井沢の早春 | 1948 | 木版、紙 | 25.4×36.3 |
| 45 | 伊東深水 | 信州浅間六里原風景 | 1959-61 | 紙本彩色 | 78.6×93.6 |
| 46 | 奥村土牛 | 白日(ひまわり) | 1949 | 絹本彩色 | 110.5×140.3 |
| 47 | 石井柏亭 | 画室小集 | 1949 | 油彩、カンヴァス | 110.7×160.8 |
| 48 | 石井柏亭 | パイプの男 | 1958 | 油彩、カンヴァス | 80.3×65.1 |
| 50 | 石井柏亭 | 久世山 | 不詳 | 木版、紙 | 25.5×16.6 |
| 51 | 石井柏亭 | 上野寛永寺境内 | 不詳 | 石版、紙 | 24.4×17.4 |
| 54 | 小山敬三 | 盛夏風景 | 1953 | 油彩、カンヴァス | 80.3×65.2 |
| 55 | 小山敬三 | 天守閣の一隅(白鷺城) | 1956 | 油彩、カンヴァス | 91.0×73.0 |
| 56 | 小山敬三 | 白根火山湖 | 1963 | 油彩、カンヴァス | 72.5×91.0 |
| 57 | 小山敬三 | 牧尾ダム晩夏 | 1964 | 油彩、カンヴァス | 79.0×98.5 |
| 58 | 小山敬三 | 暮れゆく浅間 | 1968 | 油彩、カンヴァス | 145.5×97.0 |
| 59 | 中川紀元 | 散華 | 1962 | 油彩、カンヴァス | 144.0×90.9 |
| 60 | 中川紀元 | 月下の地蔵菩薩 | 1964 | 油彩、カンヴァス | 145.5×89.5 |
| 61 | 中川紀元 | 隅田川 | 1967 | 油彩、カンヴァス | 100.0×80.3 |
| 62 | 関四郎五郎 | 春寒 | 1965 | 油彩、カンヴァス | 91.0×116.7 |
| 63 | 中村善策 | 丘の春 | 1952 | 油彩、カンヴァス | 97.0×162.1 |
| 64 | 中村善策 | 白秋(木崎湖尻農具川) | 1972 | 油彩、カンヴァス | 112.1×145.5 |
| 65 | 中村善策 | 山湖新雪 | 1975 | 油彩、カンヴァス | 112.1×145.5 |
| 66 | 中村琢二 | 木曽路 | 1964 | 油彩、カンヴァス | 116.5×91.5 |
| 67 | 中村琢二 | 中仙道(木曽) | 1966 | 油彩、カンヴァス | 116.5×91.0 |
| 68 | 中村琢二 | 伊那谷の春 | 1979 | 油彩、カンヴァス | 91.0×117.0 |
| 69 | 藤井令太郎 | 熊の湯雪景色 | 1957 | 油彩、カンヴァス | 72.8×91.0 |
| 70 | 藤井令太郎 | 室内 | 1970 | 油彩、カンヴァス | 130.3×162.1 |
| 71 | 藤井令太郎 | ばらの図 | 不詳 | 油彩、カンヴァス | 80.4×100.0 |
| 72 | 辻村八五郎 | 縫物 | 1950 | 油彩、カンヴァス | 145.5×112.0 |
| 73 | 辻村八五郎 | 読書 | 1950 | 油彩、カンヴァス | 145.5×112.2 |
| 74 | 辻村八五郎 | 一茶慕情 | 1975 | 油彩、カンヴァス | 91.0×116.7 |
| 75 | 辻村八五郎 | 天龍晩夏 | 1976 | 油彩、カンヴァス | 91.0×116.7 |
| 76 | 矢崎牧廣 | 鎌ヶ池 | 1971 | 油彩、カンヴァス | 80.3×100.0 |
| 77 | 田辺至 | 早春の湖畔 | 1960頃 | 油彩、カンヴァス | 72.8×91.3 |
| 78 | 神津港人 | 小春日和 | 1964 | 油彩、カンヴァス | 90.5×72.8 |
| 79 | 神津港人 | 爽やか | 1965 | 水彩、紙 | 67.0×100.0 |
| 80 | 神津港人 | 夏景戸隠宝光社風景 | 1971 | 油彩、カンヴァス | 61.0×73.0 |
| 81 | 北原三佳 | 鋳銅花瓶 | 不詳 | 鋳金 | 高 30.0 |
| 82 | 杉田禾堂 | 青銅花器 | 1955 | 鋳金 | 高22.0×径13.0 |
| 83 | 杉田禾堂 | 青銅花瓶 | 1955 | 鋳金 | 高25.0×径28.0 |
| 84 | 杉田禾堂 | 青銅三足香炉 | 1955 | 鋳金 | 高14.0×径11.0 |
| **ロビー展示** | | | | | |
| 85 | 清水多嘉示 | 裸婦 | 1959 | ブロンズ | 176×560×380 |
| 86 | 清水多嘉示 | のぞみ | 1968 | ブロンズ | 高177.0 |
| 87 | 石井鶴三 | 水浴女 | 1964 | ブロンズ | 高46.0 |

# 美術館でおしゃべりしよっ！ 2015

## ―絵をみて話そう　みんなで話そう―

「美術館でおしゃべりしよっ！」展は、長野県信濃美術館の収蔵作品を、周りにいる人たちと会話しながら気軽に楽しんでいただこうと毎年行っている展覧会。

今年度は、当館所蔵作品から「動物」と「人物（群像）」をモチーフにした作品を展示した。

また、視覚や聴覚に障がいがある方にも、おしゃべりに参加していただくために、ロビーでは彫刻に触れるコーナーを設けたり、『手や耳で楽しむ「おしゃべりギャラリーツアー」』を開催した。

■会期　平成28年1月28日（木）～2月9日（火）　（12日間）
■会場　長野県信濃美術館（小展示室、第1展示室、第2展示室）
■観覧料　大人500（400）円、大学生300（200）円、高校生以下無料
※（　）は20名以上の団体料金、その他割引制度
■入館者数　623名（有料 316人　無料 307人）
■担当者　学芸員　木内真由美、大野織江
■イベント　①手と目で楽しむ　手話・要約筆記付きミニレクチャー／日時：1月30日（土）13:30～14:10／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：21人
②手と目で楽しむ　聴覚に障がいがある人との鑑賞ツアー（手話・要約筆記付き）／日時：1月30日（土）14：20～15：20／場所：長野県信濃美術館展示室／参加人数：16人
③手と耳で楽しむ　視覚に障がいがある人との鑑賞ツアー【第一部】「触れてはじめてわかる彫刻の奥深さ」鑑賞ツアー　講師：堀越喜晴さん（大学非常勤講師・全盲）【第二部】みんなで楽しむ　おしゃべりギャラリーツアー／日時：2月6日（土）【第一部】13:30～14:00【第二部】14:00～15:00／参加人数：49人

| No. | 作者名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 | 大きさ（cm） |
|---|---|---|---|---|---|
| 動物たちのざわめき　（第一展示室） | | | | | |
| 1 | 斎藤清 | 競艶 | 1973 | 木版、紙 | 25.3×29.8 |
| 2 | 水上民平 | 蛾の乱舞 | 1960 | 油彩、カンヴァス | 130.3×90.0 |
| 3 | 水上民平 | 裏の沢の春 | 1967 | 油彩、カンヴァス | 97.0×130.3 |
| 4 | 池田満寿夫 | 白い牛 | 1997 | リトグラフ、紙 | 52.7×42.0 |
| 5 | 池田満寿夫 | ヴァイオリンと鼠 | 1996 | リトグラフ、紙 | 48.5×38.3 |
| 6 | 池田満寿夫 | キリン登場 | 1986 | リトグラフ、紙 | 30.6×36.5 |
| 7 | 池田満寿夫 | キリンのダンス | 1986 | リトグラフ、紙 | 30.7×36.8 |
| 8 | 池田満寿夫 | 羊 | 1990 | リトグラフ、紙 | 50.9×40.1 |
| 9 | 池田満寿夫 | 母子猿 | 1992 | リトグラフ、紙 | 52.2×34.6 |
| 10 | 池田満寿夫 | 笑って | 1970 | リトグラフ、紙 | 76.0×55.5 |
| 11 | 池田満寿夫 | わたしのママの記憶 | 1965 | ドライポイント、エッチング、紙 | 18.0×18.0 |
| 12 | 池田満寿夫 | 水 | 1965 | ドライポイント、ルーレット、エッチング、紙 | 36.5×35.5 |
| 13 | 池田満寿夫 | 登場する犬 | 1964 | ドライポイント、ルーレット、エッチング、紙 | 36.0×24.5 |
| 14 | 池田満寿夫 | それは何ですか？ | 1964 | ドライポイント、ルーレット、エッチング、紙 | 36.5×34.5 |
| 15 | 町田曲江 | 若き鹿と孔雀 | 1925 | 絹本彩色 | 167.7×373.4 |
| 16 | 長井雲坪 | 牡丹に猫 | 不詳 | 紙本彩色 | 133.7×44.1 |
| 17 | 長井雲坪 | 虎之図 | 不詳 | 紙本彩色 | 140.0×44.0 |
| 18 | 江崎孝坪 | 虎 | 不詳 | 紙本彩色 | 138.0×63.0 |

| No. | 作者名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 | 大きさ(cm) |
|---|---|---|---|---|---|
| 19 | 中村玲方 | 池心悠游 | 1953 | 紙本墨画 | 110.5×77.8 |
| 20 | 日向裕 | 飛翔 | 1959 | 油彩、カンヴァス | 89.4×145.5 |
| 21 | 羽毛田陽吉 | 森の中 | 1984 | 紙本彩色 | 175.0×215.2 |
| 22 | 町田曲江 | 松に山鳩 | 不詳 | 紙本彩色 | 78.4×94.7 |
| 23 | 鈴木芙蓉 | 冬夏花鳥 | 1790 | 絹本彩色 | 各155.5×349.5 |
| 24 | 池上秀畝 | 秋雨 | 1932 | 絹本彩色 | 161.0×177.5 |
| 25 | 池上秀畝 | 四季花鳥(春) | 1918 | 紙本彩色、四幅対 | 239.4×103.5 |
| 26 | 池上秀畝 | 四季花鳥(夏) | 1918 | 紙本彩色、四幅対 | 239.4×103.5 |
| 27 | 池上秀畝 | 四季花鳥(秋) | 1918 | 紙本彩色、四幅対 | 239.4×103.5 |
| 28 | 池上秀畝 | 四季花鳥(冬) | 1918 | 紙本彩色、四幅対 | 239.4×103.5 |
| 29 | 池上秀畝 | 黄柳白鷺 | 1918 | 絹本彩色 | 各169.0×366.0 |
| 30 | 川上冬崖 | 傘と小犬 | 不詳 | 紙本彩色 | 31.0×27.2 |
| 31 | 川上冬崖 | 雉子雄雌 | 不詳 | 紙本彩色 | 29.4×27.3 |
| 32 | 川上冬崖 | 燕ととんぼとかまきりと | 不詳 | 紙本彩色 | 40.2×27.5 |
| 33 | 川上冬崖 | 鶏に蛙 | 不詳 | 紙本彩色 | 26.9×37.5 |
| **ひと と ひと　(第二展示室)** | | | | | |
| 34 | 伝 川上冬崖 | 婦女図(来信) | 1857-1881 | 油彩、布 | 50.9×39.2 |
| 35 | 神津港人 | 自画像 | 1917 | 油彩、カンヴァス | 61.0×50.0 |
| 36 | 神津港人 | 窓辺 | 1914 | 油彩、カンヴァス | 72.8×53.0 |
| 37 | 中川紀元 | 猫と女 | 1921 | 油彩、カンヴァス | 147.0×61.5 |
| 38 | 須山計一 | 労働者 | 1930 | 油彩、カンヴァス | 116.7×91.0 |
| 39 | 神津港人 | いんこ　鳥 | 1929 | 油彩、カンヴァス | 77.8×81.0 |
| 40 | 後藤杏 | 古陶 | 1952 | 紙本彩色 | 206.5×102.5 |
| 41 | 白鳥映雪 | 浄粧 | 1948 | 紙本彩色 | 141.5×119.2 |
| 42 | 倉島重友 | 遠い音 | 1990 | 紙本彩色 | 170.0×214.5 |
| 43 | 神津港人 | 渓流三女人像 | 1930 | 油彩、カンヴァス | 130.0×97.0 |
| 44 | 河野通勢 | 三人の乞食 | 1916 | 油彩、カンヴァス | 65.0×91.0 |
| 45 | 河野通勢 | 散策 | 1912 | 油彩、カンヴァスボード | 31.5×38.5 |
| 46 | 吉田博 | 駒ヶ岳岩小屋 | 1928 | 木版、紙 | 24.7×37.6 |
| 47 | 臼井文平 | 夏の午後 | 1928 | 油彩、カンヴァス | 127.2×152.2 |
| 48 | 臼井文平 | 屋上のパーティ | 1926 | 油彩、カンヴァス | 117.3×147.5 |
| 49 | 小寺健吉 | ゲレンデ | 1970 | 油彩、カンヴァス | 91.0×116.7 |
| 50 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 5　紙漉く村 | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 51 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 6　安曇野の田植 | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 52 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 8　共同炊事 | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 53 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 9　勤労奉仕 | 1944 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 54 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 12　糸とり | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 55 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 14　盆々 | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 56 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 15　浅間山麓の山羊 | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 57 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 17　七夕祭り | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 58 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 21　白馬岳の稲扱き | 1942 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 59 | 矢崎重信 | 『信濃の子供』原画 23　綿つむぎ | 1943 | 水彩、紙 | 28.5×38.5 |
| 60 | 矢崎重信 | まりつき | 1937 | 油彩、カンヴァス | 130.3×162.1 |
| 61 | 矢崎重信 | 木陰 | 1938 | 油彩、カンヴァス | 112.2×162.1 |
| 62 | 神津港人 | 静物的に配置せる裸体画 | 1935 | 油彩、カンヴァス | (右)193.9×71.6<br>(中)194.2×143.3<br>(左)194.0×71.8 |
| 63 | 村松乙彦 | 諏訪の湖 | 1971 | 紙本彩色 | 233.0×172.5 |
| 64 | 中島千波 | 眠 '89-8 | 1989 | 紙本彩色 | 220.0×165.0 |
| 65 | 中島千波 | 眠 '90-8 | 1990 | 紙本彩色 | 220.0×165.0 |
| 66 | 藤井令太郎 | 僧院 | 1978 | 油彩、カンヴァス | 112.0×162.1 |
| 67 | 藤井令太郎 | ピエロたち | 1973 | 油彩、カンヴァス | 112.0×145.4 |
| **【特別展示】彫刻にさわってみよう　(ロビー)** | | | | | |
| 68 | 荻原碌山 | 坑夫 | 1907 | ブロンズ | h 47.0 |
| 69 | 荻原碌山 | 女の胴 | 1907 | ブロンズ | h 44.5 |
| 70 | 荻原碌山 | 女 | 1910 | ブロンズ | h 98.0 |
| 71 | 石井鶴三 | 風試作 | 1956 | ブロンズ | h 78.3 |
| 72 | 石井鶴三 | 水浴女 | 1964 | ブロンズ | h 46.0 |
| 73 | 清水多嘉示 | のぞみ | 1968 | ブロンズ | h 120.0 |

# 信州の書道展

コレクション展のミニ企画展では、長野県出身の作家や、信州の美しい自然を描いた風景画を中心に収蔵する当館の特色を活かし、テーマごとに違った作品をお楽しみいただけるよう、幅広く一般に公開している。「信州の書道」展では、信州ゆかりの三人の書家、北佐久郡片倉村(現・佐久市)出身の比田井天来、東筑摩郡神林村(現・松本市)出身の上條信山、晩年を長野市篠ノ井で過ごした川村驥山の作品を展示した。

■会期　平成27年8月30日(日)～9月6日(日)　(7日間)
■会場　長野県信濃美術館(小展示室)
■観覧料　共通
■担当者　学芸員 木内真由美、松井正

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 | 大きさ(cm) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 川村驥山 | 詠信州山水 | 1961 | 紙本墨書 | 各140.0×70.0 |
| 2 | 川村驥山 | 酔古堂剣掃語･謝在杭語 | 1950 | 紙本墨書 | 各121.0×204.0 |
| 3 | 比田井天来 | 唐詩六首屏風 | 1931 | 紙本墨書 | 各137.7×48.0 |
| 4 | 比田井天来 | 徳不孤必有隣 | 1931 | 紙本墨書 | 47.9×181.7 |
| 5 | 上條信山 | 汲古 | 不詳 | 紙本墨書 | 63.0×141.0 |

ミニ企画展2

# 信美スタッフおすすめ作品展

今年で4年目の開催となる本展では、普段身近に作品を見ている美術館スタッフが、これぞと思うおすすめの作品を選び、独自の視点で解説した。

日本画では、西郷孤月、赤羽雪邦、長井雲坪の作品、油彩画では、田村一男、小林和作、小島善太郎の作品、工芸では、人間国宝・松井康成、佐藤武造の作品の展示を行った。

■会期　平成28年1月9日(土)～1月17日(日)／1月23日(土)～2月9日(火)　(24日間)
■会場　長野県信濃美術館(小展示室)
■観覧料　共通
■担当者　学芸員　梨本有見、松井正

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 | 大きさ(㎝) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 小林和作 | 秋山(北アルプス山中) | 1964 | 油彩、カンヴァス | 65.1×100.0 |
| 2 | 田村一男 | 白い雲 | 1980 | 油彩、カンヴァス | 89.4×145.5 |
| 3 | 田村一男 | 白馬大雪 | 1981 | 油彩、カンヴァス | 89.4×145.5 |
| 4 | 小島善太郎 | 志賀高原笠嶽 | 1978 | 油彩、カンヴァス | 60.6×72.7 |
| 5 | 赤羽雪邦 | 米国風景 | 1914 | 絹本彩色 | 140.8×60.3 |
| 6 | 長井雲坪 | 誕生仏 | 1897 | 紙本彩色 | 118.4×46.8 |
| 7 | 長井雲坪 | 秋山群猿図 | 1890 | 絹本彩色 | 171.5×85.4 |
| 8 | 西郷孤月 | 主の救い | 1901頃 | 絹本彩色 | 92.8×48.5 |
| 9 | 西郷孤月 | 深山の夕 | 1900 | 絹本墨画 | 141.0×71.0 |
| 10 | 佐藤武造 | 洋犬プードル | 1959 | 漆絵、板 | 25.0×19.5 |
| 11 | 松井康成 | 萃瓷練上壺 | 1994 | 陶器 | 高28.4／32.4 |
| 12 | 松井康成 | 練上華文香炉 | 1991 | 陶器 | 高9.8／径12.6 |
| 13 | 松井康成 | 晴白練上茶盌 | 1989 | 陶器 | 高8.4／径13.2 |
| 14 | 松井康成 | 練上玻璃光壺 | 2002 | 陶器 | 高25.0／径27.2 |

# 新収蔵作品展

本展覧会では、6～7月の「新収蔵作品展」に引き続き、近年新たに収蔵・寄託された作品を公開した。歴史画家で、和装小物のデザインや舞台美術なども手がけた江崎孝坪の本画および風呂敷の図案、中野市生まれの日本画家・菊池契月を父にもつ彫刻家・菊池一雄のデッサン、長野市の裾花川を舞台に河野通勢が制作した油彩画を展示した。

■会期　平 成28年3月4日(金)～3月7(月) ／ 3月13日(日)～3月20日(日・祝)／ 3月27日(日)～4月2日(土)　(17日間)
■会場　長野県信濃美術館(小展示室)
■観覧料　共通
■担当者　学芸員　古舘遼

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 | 大きさ(cm) | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 江崎孝坪 | けし(仮題) | 不詳 | 絹本著色 | 65.5×48.3 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 2 | 江崎孝坪 | うめ(風呂敷原画) | 不詳 | 紙本著色 | 67.8×68.6 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 3 | 江崎孝坪 | 月に梅(風呂敷原画) | 不詳 | 紙本著色 | 66.3×66.3 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 4 | 江崎孝坪 | 山に小梅(風呂敷原画) | 不詳 | 紙本著色 | 67.8×68.6 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 5 | 江崎孝坪 | 光琳之水(風呂敷原画) | 不詳 | 紙本著色 | 66.6×66.5 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 6 | 江崎孝坪 | 芒にうさぎ(風呂敷原画) | 不詳 | 紙本著色 | 66.3×66.3 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 7 | 江崎孝坪 | 雲鶴之図(風呂敷原画) | 不詳 | 紙本著色 | 66.0×66.0 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 8 | 江崎孝坪 | 創立記念　藤(風呂敷原画) | 不詳 | 紙本著色 | 73.8×71.0 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 9 | 江崎孝坪 | 源頼朝(仮題) | 不詳 | 絹本著色 | 43.6×53.8 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 10 | 江崎孝坪 | 土師部(仮題) | 不詳 | 紙本著色 | 72.0×60.6 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 11 | 江崎孝坪 | 女(仮題) | 不詳 | 紙本著色 | 70.8×63.3 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 12 | (資料) | 江崎先生創案 | 不詳 | 冊子 | 37.1×27.0×3.0 | 株式会社 加藤萬 寄贈 |
| 13 | 菊池一雄 | デッサン | 不詳 | コンテ･紙 | 40.8×24.2 | 寄託 |
| 14 | 菊池一雄 | デッサン | 不詳 | コンテ･紙 | 23.6×40.2 | 寄託 |
| 15 | 菊池一雄 | デッサン | 1936 | コンテ･紙 | 25.3×40.6 | 寄託 |
| 16 | 河野通勢 | 裾花川風景 | 1914 | 油彩･カンヴァス | 63.0×83.5 | 寄託 |

# 唐招提寺への道

年間テーマは「魁夷をよむ」として、各展毎に東山魁夷の代表的な著作を取り上げながら、その関連作品を中心にご紹介いたします。第Ⅰ期「唐招提寺への道」は、唐招提寺御影堂全障壁画を五分の一の縮尺で描いた試作《山雲》、《濤声》、《黄山暁雲》、《揚州薫風》、《桂林月夜》をはじめ、日本、中国に取材した関連作を中心にご覧いただいた。また、新収蔵作品である《草青む》を初公開した。

■会期　平成27年4月9日(木)～5月26日(火)　(44日間)
■会場　東山魁夷館
■観覧料　大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引制度
■イベント　おしゃべりさんぽ
4月11日(土)、4月25日(土)、5月2日(土)、5月23日(土)
各回とも11：00～(30分程度)
■入館者数　26,430人(有料：20,357人、無料：6,073人)
■担当者　学芸員　伊藤羊子

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| **大和春秋** | | | | |
| 1 | 朝の塔 | 1973～1985 | 大和春秋スケッチ | 奈良県　興福寺 |
| 2 | 吉野の春 | 1973～1985 | 大和春秋スケッチ | 奈良県　吉野 |
| **京洛四季** | | | | |
| 3 | 曙 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　比叡山 |
| 4 | 春静 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　鷹ヶ峰 |
| 5 | 行く春 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　祇王寺 |
| 6 | 花明り | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　円山公園 |
| **第1期　障壁画のための準備作「山・海」** | | | | |
| 7 | 流れる霧 | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作山スケッチ | |
| 8 | 深い谿 | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作山スケッチ | |
| 9 | 山雲 | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作山スケッチ | |
| 10 | 霧深き谷 | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作山スケッチ | |
| 11 | 山雲・濤声小下図 | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 | |
| 12 | 山雲試作1～4 | 1974 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 | |
| 13 | 濤声試作1～3 | 1974 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 | |
| 14 | 松濤 | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作海スケッチ | |
| 15 | 潮騒 | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作海スケッチ | |
| 16 | 潮満つ | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作海スケッチ | |
| 17 | 満ちくる潮 | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作海スケッチ | |
| 18 | 草青む | 1972 | 本制作 | デンマーク　ヒレロード |
| 19 | 桂林の月 | 1976 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「大地悠々」スケッチ | 中国　桂林 |
| 20 | 桂林月夜 | 1976 | 本制作 | 中国　桂林 |
| 21 | 黄山雨過小下図 | 1978 | 改組第10回日展のための準備作 | 中国　黄山 |

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| 22 | 黄山雨過 | 1978 | 本制作 | 中国　黄山 |
| 23 | 桂林月宵試作 | 1979 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作 | 中国　桂林 |
| 24 | 黄山暁雲試作 | 1979 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作 | 中国　黄山 |
| 25 | 瀟江暮色 | 1978 | 本制作 | 中国　桂林 |
| 26 | 揚州薫風試作 | 1979 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作 | 中国　揚州 |
| 27 | 「瑞光」試作 | 1980 | 唐招提寺鑑真和上像厨子絵のための準備作 | 鹿児島県　坊津町　秋目浦 |
| 28 | 柳樹 A | 1976～1977 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作スケッチ | 中国　揚州 |
| 29 | 柳樹 B | 1976～1977 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作スケッチ | 中国　揚州 |
| 30 | 柳樹 C | 1976～1977 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作スケッチ | 中国　揚州 |
| 31 | 静映 | 1982 | 本制作 | 希望湖 |
| 32 | 柳樹 F | 1976～1977 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作スケッチ | 中国　揚州 |
| 33 | 柳樹 G | 1976～1977 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作スケッチ | 中国　揚州 |
| 34 | 柳樹 H | 1976～1977 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作スケッチ | 中国　揚州 |
| **大地悠々** | | | | |
| 35 | 北京新緑 | 1976 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「大地悠々」スケッチ | 中国　北京 |
| 36 | 故宮良夜 | 1976 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「大地悠々」スケッチ | 中国　北京 |
| 37 | 揚州所見 | 1976 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「大地悠々」スケッチ | 中国　揚州 |
| 38 | 太湖の朝 | 1976 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「大地悠々」スケッチ | 中国　太湖 |
| 39 | 山雲1/5中下図 | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 | |
| 40 | 濤声1/5中下図 | 1973 | 第一期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作 | |
| 41 | 桂林大観 | 1976 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「大地悠々」スケッチ | 中国　桂林 |
| 42 | 瀟江千里 | 1976 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「大地悠々」スケッチ | 中国　瀟江 |
| 43 | 桂林山水 | 1976 | 第二期唐招提寺御影堂障壁画のための準備作「大地悠々」習作 | 中国　桂林 |
| **黄山白雲** | | | | |
| 44 | 蕪湖の古塔 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 45 | 雨中飛泉 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 46 | 山霧幽玄 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 47 | 蓬莱三島 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 48 | 白雲重疊 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 49 | 黄山雨収 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 50 | 群れ立つ石峰 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 51 | 黄山旭日 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | |
| 52 | 天女花 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | |
| 53 | 仙境 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 54 | 松籟を聴く | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 55 | 暮靄 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | |
| 56 | 上昇峰を望む | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 57 | 送客松 | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |
| 58 | 雲翔る | 1978 | 第二期唐招提寺障壁画のための準備作「黄山白雲」スケッチ | 中国　黄山 |

# 白夜の旅

第Ⅱ期「白夜の旅」では、北欧に取材した本制作《倉庫》をはじめとする連作を中心に、北欧の厳しい自然を描いた《映像》や、白夜の景色を描いた作品をご覧いただいた。

■会期　平成27年5月28日（木）～7月14日（火）（42日間）
■会場　東山魁夷館
■観覧料　大人500（400）円、大学生300（200）円、高校生以下無料
※（　）は20名以上の団体料金、その他割引制度
■イベント　おしゃべりさんぽ
6月6日（土）、6月20日（土）、7月4日（土）
各回とも11：00～（30分程度）
■入館者数　10,626人（有料：8,544人、無料：2,082人）
■担当者　学芸員　伊藤羊子

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| **京洛四季** | | | | |
| 1 | 牡丹図 | 1927 | 本制作 | 東京都　下落合 |
| 2 | 夏に入る | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　大山崎町 |
| 3 | 夕涼 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　修学院離宮西浜 |
| 4 | 青い峡 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　周山街道 |
| **北欧風景** | | | | |
| 5 | 白夜 | 1962 | 北欧風景スケッチ | スウェーデン　ノルディングロー |
| 6 | 極北の湖 | 1962 | 北欧風景スケッチ | ノルウェー |
| 7 | ラプランドにて | 1962 | 北欧風景スケッチ | スウェーデン　ラプランド |
| 8 | ウプサラ風景 | 1962 | 北欧風景スケッチ | スウェーデン　ウプサラ |
| 9 | 白樺の丘 | 1962 | 北欧風景スケッチ | スウェーデン　レトヴィック |
| 10 | 白夜光 | 1962 | 北欧風景習作 | フィンランド　クオピオ |
| 11 | 白夜光 大下図 | 1965 | 第8回新日展のための準備作 | フィンランド　クオピオ |
| 12 | フィヨルドの滝 | 1962 | 北欧風景スケッチ | ノルウェー　フィヨルド |
| 13 | 海に入る滝 | 1962 | 北欧風景スケッチ | ノルウェー |
| 14 | ベルゲンの家 | 1962 | 北欧風景スケッチ | ノルウェー |
| 15 | 波止場の家 | 1962 | 北欧風景スケッチ | ノルウェー |
| 16 | ハルダンゲル高原 | 1962 | 北欧風景スケッチ | ノルウェー　ハルダンゲル高原 |
| 17 | ノルウェーの春 | 1962 | 北欧風景スケッチ | ノルウェー　ヴルヴィック |
| 18 | 森のささやき | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク　フレーデンスボー |
| 19 | フレデリク城を望む | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク　ヒレロード |
| 20 | 二つの月 | 1962 | 北欧風景スケッチ | フィンランド　ヘルシンキ |
| 21 | 沼の静寂 | 1970 | スケッチ | |
| 22 | 湖上の城 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク |
| 23 | 沼の静寂 | 1983 | 本制作 | オーストリア　インスブルック |
| 24 | 倉庫 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク　コペンハーゲン |

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| 25 | 倉庫 | 1963 | 本制作 | デンマーク　コペンハーゲン |
| 26 | 運河沿いの街 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク |
| 27 | コペンハーゲンの街 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク　コペンハーゲン |
| 28 | エルシノアの街 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク　エルシノア |
| 29 | 内庭 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク　リーベ |
| 30 | 古い壁 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク |
| 31 | リーベの家 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク |
| 32 | 古き町にて | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク |
| 33 | 静唱　スケッチ A | 1981 | 改組第13回日展のための準備作 | フランス　パリ　ソー公園 |
| 34 | 静唱　スケッチ B | 1981 | 改組第13回日展のための準備作 | フランス　パリ　ソー公園 |
| 35 | 静唱　スケッチ C | 1981 | 改組第13回日展のための準備作 | フランス　パリ　ソー公園 |
| 36 | 静唱 | 1981 | 本制作 | フランス　パリ　ソー公園 |
| 37 | 静唱 小下図 | 1981 | 改組第13回日展のための準備作 | フランス　パリ　ソー公園 |
| 38 | ヴィラットの運河 | 1962 | 北欧風景スケッチ | フィンランド　ヘルシンキ |
| 39 | 夏の道 | 1962 | 北欧風景スケッチ | フィンランド　ヴィラット |
| 40 | さざなみ | 1962 | 北欧風景スケッチ | フィンランド　プンカハルユ |
| 41 | 早春のディアハーヴェン | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク　ディアハーヴェン |
| 42 | 樹魂 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク |
| 43 | フレーデンスボーの森 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク　フレーデンスボー |
| 44 | 青い沼 | 1962 | 北欧風景スケッチ | デンマーク |
| 45 | 沼 | 1993 | 本制作 | 長野県　戸隠 |
| 46 | 雪原譜 | 1963 | 北欧風景習作 | ノルウェー　ハルダンゲル高原 |
| 47 | 雪原譜 大下図 | 1963 | 第6回新日展のための準備作 | ノルウェー　ハルダンゲル高原 |
| **日展のための準備作** | | | | |
| 48 | 森の静寂 小下図 | 1964 | 第6回新日展のための準備作 | デンマーク　ディアハーヴェン |
| 49 | 森の静寂 大下図 | 1964 | 第6回新日展のための準備作 | デンマーク　ディアハーヴェン |
| 50 | 冬華 小下図 A | 1964 | 第7回新日展のための準備作 | |
| 51 | 冬華 小下図 B | 1964 | 第7回新日展のための準備作 | |
| 52 | 冬華 大下図 | 1964 | 第7回新日展のための準備作 | |
| 53 | 山かげの湖 | 1962 | 北欧風景スケッチ | ノルウェー |
| 54 | 映象 小下図 | 1962 | 第5回新日展のための準備作 | スウェーデン　ノルディングロー |
| 55 | 映象 大下図 A | 1962 | 第5回新日展のための準備作 | スウェーデン　ノルディングロー |
| **カット・その他** | | | | |
| 56 | 『森と湖の国』カバー装画 | 1963 | カット・その他 | |
| 57 | 「森と湖の国」カット | 1963 | カット・その他 | |
| 58 | 「北欧」カット | 1963 | カット・その他 | |
| 59 | 地図 | 1964 | オリジナルリトグラフィ | |
| 60 | コペンハーゲンの街角 | 1964 | オリジナルリトグラフィ | デンマーク　コペンハーゲン |
| 61 | オールフスの古い町 | 1964 | オリジナルリトグラフィ | デンマーク　オールフス |
| 62 | ストックホルムにて | 1964 | オリジナルリトグラフィ | スウェーデン　ストックホルム |
| 63 | ベルゲンの家 | 1964 | オリジナルリトグラフィ | ノルウェー　ベルゲン |
| 64 | ヴィラットの教会 | 1964 | オリジナルリトグラフィ | フィンランド　ヴィラット |
| 65 | オーデンセの古道具屋 | 1964 | オリジナルリトグラフィ | デンマーク　オーデンセ |

# 日展三山

## ―東山魁夷、杉山寧、髙山辰雄―

日展を舞台に昭和の美術を華やかに彩り、名前に「山」がついていたことから、「日展三山」と称された東山魁夷、杉山寧、髙山辰雄の3人に焦点をあてた展覧会。3人の原点ともいえる東京美術学校の卒業制作、1964年の日展に出品した作品、髙山辰雄の1949年と1979年の≪少女≫2作品などを中心に全40点を紹介した。

東山魁夷館25周年記念して、同じく10周年の記念の年であった香川県東山魁夷せとうち美術館と初めて共同で企画した。

■会期　平成27年7月18日(土)～9月1日(火)　(41日間)
■会場　東山魁夷館
■主催等　(主催)長野県、長野県信濃美術館
(共催)長野県教育委員会
(後援)長野市、長野市教育委員会、長野県芸術文化協会、長野商工会議所、善光寺、長野県美術教育研究会、(公財)八十二文化財団、(公財)ながの観光コンベンションビューロー、JR東日本 長野支社、信濃毎日新聞社、信越放送、テレビ信州
■観覧料　大人600(500)円／大学生400(300)円／高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引券制度
■入館者数　17,342人(有料12,514人　無料4,828人)
■担当者　学芸員　伊藤羊子、梨本有見
■イベント　①開催記念講演会「父、髙山辰雄と杉山先生、東山先生の思い出」／講師：髙山由紀子氏
(脚本家、映画監督、髙山辰雄　長女)／日時：8月1日(土) 13：30～14：30 ／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：97人
②夏休み特別企画ワークショップ「岩で絵の具をつくろう！」／講師：宮島弘道氏(日本画家、女子美術大学准教授)／日時：8月9日(日)13：30～／場所：長野県信濃美術館3階講堂／参加人数：34人
③「ギャラリートーク」7月18日(土)参加人数：15人、7月25日(土)参加人数：12人、8月8日(土)参加人数：15人、8月15日(土)参加人数：21人、8月22日(土)参加人数：20人、8月29日(土)参加人数：25人※いずれも13：00～

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | 寸法(cm) | 所蔵 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 東山魁夷 | 月宵 | 1948 | 絹本彩色 | 104.2×151.5 | 香川県立東山魁夷せとうち美術館 |
| 2 | 東山魁夷 | 松庭 | 1956 | 紙本彩色 | 181.5×172.0 | 香川県立東山魁夷せとうち美術館 |
| 3 | 髙山辰雄 | 夕 | 1951 | 絹本彩色 | 69.5×87.8 | 大分市美術館 |
| 4 | 髙山辰雄 | 壷 | 1943 | 紙本彩色 | 129.9×75.9 | 大分市美術館 |
| 5 | 東山魁夷 | 焼嶽初冬 | 1931 | 絹本彩色 | 209.0×168.5 | 武陽会(兵庫県立美術館寄託) |
| 6 | 杉山寧 | 野 | 1933 | 紙本彩色 | 177.8×178.4 | 東京藝術大学 |
| 7 | 髙山辰雄 | 砂丘 | 1936 | 絹本彩色 | 236.0×183.0 | 東京藝術大学 |
| 8 | 髙山辰雄 | 月 | 1953 | 絹本彩色 | 121.0×151.5 | 大分県立美術館 |
| 9 | 髙山辰雄 | 少女 | 1949 | 絹本彩色 | 185.0×150.0 | 個人蔵 |
| 10 | 髙山辰雄 | 少女 | 1979 | 紙本彩色 | 210.0×137.0 | 個人蔵 |
| 11 | 杉山寧 | 穹 | 1964 | 紙本彩色 | 181.5×172.0 | 東京国立近代美術館 |
| 12 | 東山魁夷 | 冬華 | 1964 | 紙本彩色 | 142.3×121.0 | 東京国立近代美術館 |
| 13 | 髙山辰雄 | 穹 | 1964 | 紙本彩色 | 181.5×172.0 | 東京国立近代美術館 |
| 14 | 杉山寧 | 孔雀 | 1956 | 紙本彩色 | 183.7×153.0 | 東京国立近代美術館 |
| 15 | 杉山寧 | 耿 | 1957 | 紙本彩色 | 142.3×121.0 | 富山県立近代美術館 |
| 16 | 髙山辰雄 | 母 | 1970 | 紙本彩色 | 192.0×198.0 | 大分県立美術館 |
| 17 | 東山魁夷 | 夕静寂 | 1974 | 紙本彩色 | 227.0×158.0 | 長野県信濃美術館東山魁夷館 |
| 18 | 髙山辰雄 | 星辰 | 1983 | 紙本彩色 | 215.0×155.0 | 世田谷美術館 |
| 19 | 杉山寧 | 逵 | 1984 | 麻布彩色 | 164.1×132.1 | 富山県立近代美術館 |
| 20 | 杉山寧 | 翁 | 1977 | 麻布彩色 | 75.0×100.0 | ポーラ美術館 |
| 21 | 杉山寧 | 褪 | 1983 | 麻布彩色 | 69.0×99.2 | ポーラ美術館 |
| 22 | 杉山寧 | 翕 | 1989 | 麻布彩色 | 69.2×92.1 | ポーラ美術館 |
| 23 | 髙山辰雄 | 一軒の家 | 1988 | 紙本彩色 | 172.0×215.0 | 大分県立美術館 |
| 24 | 髙山辰雄 | 雨 | 2003 | 紙本彩色 | 200.0×140.0 | 大分市美術館 |
| 25 | 東山魁夷 | 行く秋 | 1990 | 紙本彩色 | 114.0×162.0 | 長野県信濃美術館東山魁夷館 |
| 26 | 東山魁夷 | 白馬の森 | 1972 | 紙本彩色 | 152.0×223.0 | 長野県信濃美術館東山魁夷館 |
| 27 | 東山魁夷 | 草青む | 1972 | 紙本彩色 | 43.0×65.0 | 長野県信濃美術館東山魁夷館 |
| 28 | 東山魁夷 | 緑響く | 1982 | 紙本彩色 | 84.0×116.0 | 長野県信濃美術館東山魁夷館 |
| 29-38 | 東山魁夷 | 雑誌「新潮」表紙原画10点 | 1955 | 麻布彩色 | 21.0×14.0 | 長野県信濃美術館東山魁夷館 |

| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 素材・技法 | 寸法(㎝) | 所蔵 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 39 | 東山魁夷 | 黄山雨過 | 原画1978 | ピエゾグラフ | 125.1×176.4 | 長野県信濃美術館東山魁夷館 |
| 40 | 東山魁夷 | 山霊 | 原画1987 | ピエゾグラフ | 131.4×108.0 | 長野県信濃美術館東山魁夷館 |

# 旅の環

第Ⅲ期のテーマとした『自伝抄　旅の環』には、東山の幼少期から70代までの人生について書かれている。それにちなみ、Ⅲ期では、15歳の自画像から絶筆までの生涯にわたる大作や代表的な連作、詩画集『コンコルド広場の椅子』をご覧いただいた。

■会期　平成27年9月3日(木)～11月3日(火・祝)　(54日間)
■会場　東山魁夷館
■観覧料　大人500(400)円、大学生300(200)円、高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引制度
■イベント　おしゃべりさんぽ
9月5日(土)、9月26日(土)、10月3日(土)、10月17日(土)
各回とも11：00～(30分程度)
■入館者数　15,528人(有料：11,671人、無料：3,857人)
■担当者　学芸員　伊藤羊子

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| 初期スケッチ | | | | |
| 1 | 六甲裏山にて | 1923 | | 兵庫県　神戸市 |
| 2 | 訪春(甲州にて) | 1935～1945 | スケッチ | 山梨県 |
| 3 | 海辺にて(伊豆) | 1935～1945 | スケッチ | 静岡県　伊豆 |
| 4 | 夕映(十国峠富士) | 1935～1945 | スケッチ | 神奈川県　箱根 |
| 5 | 湖畔の冬(河口湖) | 1935～1945 | スケッチ | 山梨県　河口湖 |
| 6 | 自画像 | 1923 | 油彩 | |
| 7 | 遠望(海上より) | 1935～1945 | スケッチ | 不明 |
| 8 | サンマルコ寺院(ベニスにて) | 1933～1935 | スケッチ | イタリア |
| 9 | ジュネーヴにて | 1933～1935 | ヨーロッパ風景スケッチ | スイス　ジュネーヴ |
| 10 | ワイマールにて | 1933～1935 | ヨーロッパ風景スケッチ | ドイツ　ワイマール |
| 11 | ゲーテのガルテンハウス | 1933～1935 | ヨーロッパ風景スケッチ | ドイツ　ワイマール |
| 12 | ゲオルクの泉 | 1933～1935 | ヨーロッパ風景スケッチ | ドイツ　ローテンブルク |
| 13 | 山谿秋色 | 1932 | 本制作 | 長野県　志賀高原 |
| 14 | レーダー門 | 1933～1935 | ヨーロッパ風景スケッチ | ドイツ　ローテンブルク |
| 15 | ベルリンの街 | 1933～1935 | ヨーロッパ風景スケッチ | ドイツ　ベルリン |
| 16 | 黎明(バイエルン地方南ドイツ) | 1933～1935 | スケッチ | ドイツ　バイエルン地方 |
| 17 | 夕影(バイエルン地方南ドイツ) | 1933～1935 | スケッチ | ドイツ南部 |
| 東北・信州の旅スケッチ | | | | |
| 18 | 小諸の家 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 長野県　小諸市 |
| 19 | 塩名田の家 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 長野県　佐久市 |
| 20 | 夏の日 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 長野県 |
| 21 | 祭りの夜 | 1929 | 本制作 | 東京都　靖国神社 |
| 22 | 長野の家 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 長野県　長野市 |
| 23 | 雨の日 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 長野県　長野市 |
| 24 | 街道の家 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 長野県 |
| 25 | 薄暮 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 不明 |
| 中国風景 | | | | |
| 26 | 古北口にて | 1943 | 中国風景スケッチ | 中国　承徳 |
| 27 | 長城を望む | 1943 | 中国風景スケッチ | 中国　承徳 |
| 28 | 頤和園にて | 1943 | 中国風景スケッチ | 中国　北京 |
| 29 | 町角 | 1943 | 中国風景スケッチ | 中国 |
| 30 | 承徳所見Ｃ | 1943 | 中国風景スケッチ | 中国　承徳 |
| 31 | 喇嘛塔 | 1943 | 中国風景スケッチ | 中国　承徳 |

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| 32 | 緑の窓 | 1983 | 本制作 | ドイツ　ラムサウ |
| 33 | 白馬亭 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア　メルン |
| 34 | 赤い屋根 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | ドイツ　ローテンブルク |
| **京洛四季** | | | | |
| 35 | 照紅葉 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　栂尾高山寺石水院 |
| 36 | 初紅葉 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　大徳寺高桐院 |
| 37 | 谿紅葉 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　芹生峠 |
| 38 | 秋寂び | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　光悦寺 |
| 39 | 北山初雪 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　周山街道 |
| **白い馬の見える風景** | | | | |
| 40 | 湖澄む | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | ドイツ　オーバー・ゼー |
| 41 | 水辺の朝 | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | ドイツ北部　オイティーン |
| 42 | 水辺の朝 | 1972 | 本制作 | ドイツ北部　オイティーン |
| 43 | 渚の白馬 | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | 石川県　千里浜海岸 |
| 44 | 森装う | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | 長野県　長野市 |
| **カット・その他** | | | | |
| 45 | 『六本の色鉛筆』カット | 1976 | カット・その他 | |
| 46 | 『窓』その他のカットと扉絵 | 1971 | カット・その他 | |
| 47 | 新聞・雑誌のカット | 1965 | カット・その他 | |
| 48 | 川端康成著『天授の子』箱装画 | 1975 | カット・その他 | |
| 49 | 川端康成著『たんぽぽ』箱装画 | 1972 | カット・その他 | |
| 50 | 川端康成著『片腕』装幀試作 | 1965 | カット・その他 | |
| 51 | 夕星 | 1999 | 本制作 | 長野県　長野市　花岡平霊園 |
| 52 | 三島由紀夫著『獣の戯れ』挿絵 A | 1961 | カット・その他 | |
| 53 | 三島由紀夫著『獣の戯れ』挿絵 B | 1961 | カット・その他 | |
| 54 | 連作「東京」その他のカット | 1959 | カット・その他 | |
| 55 | 『森と湖の国』カバー装画 | 1963 | カット・その他 | |
| 56 | 「波」卓布原画 | 1970 | カット・その他 | |
| 57 | 悠紀地方屏風絵秋冬図試作 | 1990 | 大嘗祭大饗の儀に用いられた作のための準備作 | |
| 58 | 悠紀地方屏風絵春夏図試作 | 1990 | 大嘗祭大饗の儀に用いられた作のための準備作 | |
| **大和春秋スケッチ** | | | | |
| 59 | 夕べの塔 | 1973～1985 | 大和春秋スケッチ | 奈良県　興福寺 |
| 60 | 松と月 | 1973～1985 | 大和春秋スケッチ | 奈良県 |
| 61 | 布留の森 | 1973～1985 | 大和春秋スケッチ | 奈良県　天理市　布留 |
| 62 | 唐招提寺月明 | 1973～1985 | 大和春秋習作 | 奈良県　唐招提寺 |
| **詩画集『コンコルド広場の椅子』原画** | | | | |
| 63 | コンコルド広場の椅子表紙 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 64 | コンコルド広場の椅子1 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 65 | コンコルド広場の椅子2 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 66 | コンコルド広場の椅子3 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 67 | コンコルド広場の椅子4 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 68 | コンコルド広場の椅子5 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 69 | コンコルド広場の椅子6 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 70 | コンコルド広場の椅子7 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 71 | コンコルド広場の椅子8 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 72 | コンコルド広場の椅子9 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 73 | コンコルド広場の椅子10 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 74 | コンコルド広場の椅子11 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 75 | コンコルド広場の椅子12 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 76 | コンコルド広場の椅子13 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 77 | コンコルド広場の椅子14 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 78 | コンコルド広場の椅子15 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 79 | コンコルド広場の椅子16 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 80 | コンコルド広場の椅子17 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |
| 81 | コンコルド広場の椅子18 | 1976 | 詩画集『コンコルド広場の椅子』原画 | フランス　パリ |

# 馬車よ、ゆっくり走れ
## —ドイツ・オーストリア紀行

第Ⅳ期の「馬車よ、ゆっくり走れ—ドイツ・オーストリア紀行」では、《窓》や《静かな町》といった本制作をはじめ、東山が描いたドイツ・オーストリアの風景を中心にご覧いただいた。

■会期　平成27年11月5日（木）～平成28年1月12日（火）（57日間）
■会場　東山魁夷館
■観覧料　大人500（400）円、大学生300（200）円、高校生以下無料
※（　）は20名以上の団体料金、その他割引制度
■イベント　おしゃべりさんぽ
11月7日（土）、11月21日（土）、12月5日（土）、12月19日（土）、1月2日（土）
各回とも11：00～（30分程度）
■入館者数　9,403人（有料：7,085人、無料：2,318人）
■担当者　学芸員　伊藤羊子

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 「馬車よゆっくり走れ」箱装画 | 1971 | カット・その他 | |
| ドイツ・オーストリアの旅 | | | | |
| 2 | ステンドグラス | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ヴィーンハウゼン |
| 3 | 古道具屋の窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　リューベック |
| 4 | ホルシュテン門の窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　リューベック |
| 5 | 町角 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ヴィムプヘン |
| 6 | 青い窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ |
| 7 | 紅葉の谷 | 1952 | 本制作 | 不明 |
| 8 | 古いガラス絵 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ツェレ |
| 9 | 花のある窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ |
| 10 | ホテル・太陽 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ヴィムプヘン |
| 11 | デューラーの家より | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ニュールンベルク |
| 12 | 祭りの日 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　フライブルク |
| 13 | フライブルクにて | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　フライブルク |
| 14 | 静かな町 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | ドイツ　ヴィムプヘン |
| 15 | 静かな町 | 1971 | 本制作 | ドイツ　ヴィムプヘン |
| 16 | ネルトリンゲンの町 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ネルトリンゲン |
| 17 | 鐘のある窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ |
| 18 | 穀倉 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ディンケルスビュール |
| 19 | 聖堂の中 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ディンケルスビュール |
| 20 | 夕かげ | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ |
| 21 | 家並 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ |
| 22 | 人形芝居の小屋 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ |
| 23 | ローテンブルクの泉 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ローテンブルク |
| 24 | ティロルの窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア　ザンクト・アントン |
| 25 | 描かれた壁 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア　ロイテ |
| 26 | 酒場の看板 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア |
| 27 | 骨董屋 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア |
| 28 | 鐘楼の窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア |
| 29 | 裏窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア |
| 30 | 木枯らし舞う | 1997 | 本制作 | ドイツ北部 |

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| 31 | ザルツブルクの看板 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア　ザルツブルク |
| 32 | ミラベル宮廷園 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア　ザルツブルク |
| 33 | 緑の園 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | 不明 |
| 34 | 午後の窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア　オーベルンドルフ |
| 35 | 並ぶ窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア |
| 36 | 夕紅 | 1996 | 本制作 | デンマーク |
| 37 | 酒場のしるし | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア　クレームス |
| 38 | 居酒屋 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア　デュルンシュタイン |
| 39 | 明るい壁 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | オーストリア　ルスト |
| 40 | 晩鐘 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | ドイツ　フライブルク |
| 41 | 狭い空 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | ドイツ　バンベルク |
| 42 | 古都遠望 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | ドイツ　ヴィムプヘン |
| 43 | 野の花 | 1969 | ドイツ・オ－ストリアの旅スケッチ | ドイツ　オーバー・ゼー |
| 44 | 木組みの家 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ |
| 45 | 憩いの窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ローテンブルク |
| 46 | 窓 | 1971 | 本制作 | ドイツ　ローテンブルク |
| 47 | 絵のある窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　ベルヒテスガーデン |
| 48 | 揺れる窓 | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　リューベック |
| 49 | 緑のハイデルベルク | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | ドイツ　ハイデルベルク |
| 50 | ローテンブルクの門 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | ドイツ　ローテンブルク |
| 51 | 泉 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | ドイツ　ローテンブルク |
| 52 | みづうみ | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | ドイツ　オーバー・ゼー |
| 53 | 森の幻想 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | オーストリア |
| **白い馬の見える風景** | | | | |
| 54 | 芒野 | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | ヨーロッパ |
| 55 | 夕明り | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | 長野県　下諏訪町　八島湿原 |
| 56 | 白馬の森 | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | 山梨県　富士山五合目のブナ原生林 |
| 57 | 秋思 | 1988 | 本制作 | 奈良県　天理市 |
| 58 | リューデスハイムにて | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　リューデスハイム |
| 59 | バンベルクにて | 1969 | ドイツ・オーストリアの旅スケッチ | ドイツ　バンベルク |
| 60 | ホーエン・ザルツブルク城 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | オーストリア　ザルツブルク |
| 61 | 青きドナウ | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | オーストリア　メルク |
| 62 | 坂道の家 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | オーストリア　クレームス |
| 63 | マリアの壁 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | オーストリア　エッツ |
| **日展のための準備作** | | | | |
| 64 | 霧スケッチ AB | 1951 | 第7回日展のための準備作 | 山梨県　山中湖畔 |
| 65 | 霧小下図 ABC | 1951 | 第7回日展のための準備作 | 山梨県　山中湖畔 |
| 66 | 霧大下図 A | 1951 | 第7回日展のための準備作 | 山梨県　山中湖畔 |
| 67 | 霧大下図 B | 1951 | 第7回日展のための準備作 | 山梨県　山中湖畔 |
| 68 | 雪の城スケッチ | 1970 | 改組第2回日展のための準備作 | オーストリア　ザルツブルク |
| 69 | 雪の城 | 1969 | 連作「古都を描く」習作 | オーストリア　ザルツブルク |
| 70 | 雪の城大下図 A | 1970 | 改組第2回日展のための準備作 | オーストリア　ザルツブルク |
| 71 | 雪の城大下図 B | 1970 | 改組第2回日展のための準備作 | オーストリア　ザルツブルク |
| 72 | 光昏最初のプラン | 1954 | 第11回日展のための準備作 | 長野県信濃町　野尻湖畔より望む黒姫山／神奈川県　箱根町　姥子 |
| 73 | 光昏スケッチ A | 1954 | 第11回日展のための準備作 | 長野県信濃町　野尻湖畔より望む黒姫山 |
| 74 | 光昏スケッチ B | 1954 | 第11回日展のための準備作 | 神奈川県　箱根町　姥子 |
| 75 | 光昏スケッチ C | 1954 | 第11回日展のための準備作 | 神奈川県　箱根町　姥子 |
| 76 | 光昏スケッチ D | 1954 | 第11回日展のための準備作 | 神奈川県　箱根町　姥子 |
| 77 | 光昏小下図 | 1955 | 第11回日展のための準備作 | 長野県信濃町　野尻湖畔より望む黒姫山／神奈川県　箱根町　姥子 |
| 78 | 光昏大下図 | 1955 | 第11回日展のための準備作 | 長野県信濃町　野尻湖畔より望む黒姫山／神奈川県　箱根町　姥子 |

# 風景との対話

第Ⅴ期の「風景との対話」では、東山が広く世に知られるきっかけとなった≪道≫の下図やスケッチ類、『風景との対話』が出版される直前に取組んでいた京洛四季のほか、≪冬の旅≫や≪霧氷の譜≫など冬を描いた作品を中心にご覧いただいた。

■会期　平成28年1月14日（木）～4月5日（火）　（72日間）
■会場　東山魁夷館
■観覧料　大人500（400）円、大学生300（200）円、高校生以下無料
※（　）は20名以上の団体料金、その他割引制度
■イベント　おしゃべりさんぽ
1月16日（土）、2月5日（土）、2月20日（土）、3月5日（土）、3月19日（土）
各回とも11：00～（30分程度）
■入館者数　6,525人（有料：4,967人、無料：1,558人）
■担当者　学芸員　松浦千栄子、大野織江

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| 京洛四季 | | | | |
| 1 | 年暮る | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　京の町 |
| 2 | 雪降る町 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　京の町 |
| 3 | 雪の石庭 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　竜安寺 |
| 4 | 深雪 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　東山 |
| 5 | 修学院雪庭 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　修学院離宮 |
| 6 | 雪の後 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　中川付近 |
| 7 | 冬の庭 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　修学院離宮 |
| 8 | 土塀 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　天竜寺 |
| 9 | 松尾神社にて | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　嵐山 |
| 10 | 一力 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都市　祇園 |
| 11 | 三宝院唐門 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都市　醍醐寺 |
| 12 | 柿生の里 | 1928 | 本制作 | 神奈川県 川崎市　柿生 |
| 13 | 山霊 | 1987 | 本制作 | 長野県－岐阜県　安房峠 |
| 14 | 山霊小下図 | 1987 | 改組第19回日展のための準備作 | 長野－岐阜県　安房峠 |
| 15 | 寺の塀 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　大徳寺 |
| 16 | 伏見の酒倉 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　伏見 |
| 17 | 東福寺庭 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　東福寺 |
| 18 | 二條城の石垣 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　二条城 |
| 19 | 京の民家 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都府　伏見 |
| 20 | 古道具屋 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都市　西陣 |
| 21 | あぶり餅 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”スケッチ | 京都市　今宮神社 |
| 22 | 静晨 | 1994 | 本制作 | 長野県　長野市　芋井 |
| 23 | 聖夜 | 1994 | 本制作 | ドイツ南部 |

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| **日展のための準備作** | | | | |
| 24 | 霧氷の譜　小下図 A | 1985 | 改組第17回日展のための準備作 | ドイツ北部　乗鞍山頂 |
| 25 | 霧氷の譜　小下図 B | 1985 | 改組第17回日展のための準備作 | ドイツ北部　乗鞍山頂 |
| 26 | 霧氷の譜 | 1985 | 本制作 | ドイツ北部　乗鞍山頂 |
| 27 | 道大下図 | 1950 | 第6回日展のための準備作 | 青森県　種差海岸 |
| 28 | 道スケッチ A | 1950 | 第6回日展のための準備作 | 青森県　種差海岸 |
| 29 | 道スケッチ B | 1950 | 第6回日展のための準備作 | 青森県　種差海岸 |
| 30 | 道スケッチ C | 1950 | 第6回日展のための準備作 | 青森県　種差海岸 |
| 31 | 道スケッチ D | 1950 | 第6回日展のための準備作 | 青森県　種差海岸 |
| 32 | 道スケッチ E | 1950 | 第6回日展のための準備作 | 青森県　種差海岸 |
| 33 | 道小下図 | 1950 | 第6回日展のための準備作 | 青森県　種差海岸 |
| 34 | たにま小下図 | 1953 | 第9回日展のための準備作 | 長野県　野沢温泉村 |
| 35 | たにま　大下図 A | 1953 | 第9回日展のための準備作 | 長野県　野沢温泉村 |
| 36 | たにま　大下図 B | 1953 | 第9回日展のための準備作 | 長野県　野沢温泉村 |
| 37 | たにま　大下図 C | 1953 | 第9回日展のための準備作 | 長野県　野沢温泉村 |
| 38 | たにま　スケッチ A | 1940～1941 | 第9回日展のための準備作 | 山梨県　御坂町－河口湖町　御坂峠 |
| 39 | たにま　スケッチ B | 1953 | 第9回日展のための準備作 | 長野県 山ノ内町　上林温泉 |
| 40 | たにま　スケッチ C | 1953 | 第9回日展のための準備作 | 長野県　野沢温泉村 |
| 41 | たにま　スケッチ D | 1953 | 第9回日展のための準備作 | 長野県　野沢温泉村 |
| 42 | たにま　スケッチ E | 1953 | 第9回日展のための準備作 | 長野県　野沢温泉村 |
| 43 | 月篁 | 1964～1966 | 連作“京洛四季”習作 | 京都府　嵯峨野 |
| 44 | 月篁　スケッチ D | 1966 | 第10回新日展のための準備作 | 京都府　嵯峨野 |
| 45 | 月篁　スケッチ E | 1966 | 第10回新日展のための準備作 | 京都府　嵯峨野 |
| 46 | 春兆 | 1982 | 本制作 | デンマーク　コペンハーゲン |
| 47 | 春兆小下図 A | 1982 | 改組第14回日展のための準備作 | デンマーク　コペンハーゲン |
| 48 | 春兆小下図 B | 1982 | 改組第14回日展のための準備作 | デンマーク　コペンハーゲン |
| 49 | 冬の旅小下図 | 1989 | 改組第21回日展のための準備作 | 秋田県　鹿角市　湯瀬 |
| 50 | 冬の旅 | 1989 | 本制作 | 秋田県　鹿角市　湯瀬 |
| 51 | 石の窓 | 1971 | 本制作 | ドイツ　ネルトリンゲン |
| 52 | 白い朝小下図 | 1980 | 改組第12回日展のための準備作 | 千葉県　市川市 |
| 53 | 白い朝大下図 | 1980 | 改組第12回日展のための準備作 | 千葉県　市川市 |
| **東北・信州の旅スケッチ** | | | | |
| 54 | 雪国 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 不明 |
| 55 | 雪国の家 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 不明 |
| 56 | 横手にて | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 秋田県　横手 |
| 57 | 雪の山村 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 不明 |
| 58 | 寒風 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 不明 |
| 59 | 冬の海辺 | 1940～1945 | 東北・信州の旅スケッチ | 不明 |
| **白い馬の見える風景** | | | | |
| 60 | 樹霊 | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | 山梨県 |
| 61 | 曠野 | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | 山梨県 |
| 62 | 荒寥 | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | 山梨県御坂　河口湖町 御坂峠 |
| 63 | 春を呼ぶ丘 | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | 北海道 |
| 64 | 綿雲 | 1972 | 連作“白い馬の見える風景”習作 | 山梨県 |

# 長野県信濃美術館移動展

長野県信濃美術館のコレクションをより多くの県民に鑑賞してもらうため、各地市町村で開催する移動展覧会。

信州の風景画を中心に、人物画、静物画なども紹介する“美術館入門”として、収蔵品の中から選りすぐりの作品を展示した。

■会場　①信濃町　(会場)一茶記念館
(会期)平成27年11月21日(土)～12月1日(火)(11日間)
(内容)油彩・水彩・版画・彫刻・複製画 計24点
②岡谷市　(会場)市立岡谷美術考古館
(会期)平成27年12月4日(金)～12月15日(火)(12日間)
(内容)油彩・水彩・版画・彫刻・複製画 計15点

■主催等　①信濃町　(主催)長野県、長野県信濃美術館、信濃町、信濃町教育委員会
②岡谷市　(主催)長野県、長野県信濃美術館、岡谷市、岡谷市教育委員会

■観覧料　大人300(200)円、大学生200(100)円、高校生以下無料
※(　)は20名以上の団体料金、その他割引制度

■イベント　①信濃町
・ワークショップ
「東山魁夷とコラボレーション！アドベントカレンダーを作ろう」
11月28日(土)13：30～14：30　参加人数　9名
②岡谷市
・美術館協力員研修会
11月22日(金)13：30～15：00　参加人数　8名
・ワークショップ
「東山魁夷とコラボレーション！アドベントカレンダーを作ろう」
12月5日(土)13：30～14：30　参加人数　17名

■入館者数　1)一茶記念館　160人(有料55人、無料105人)
2)市立岡谷美術考古館　210人(有料176人、無料34人)
計　370人(有料231人、無料139人)

■担当者　学芸員　渡辺美保

市立岡谷美術考古館
12月4日～12月15日

| No. | 作者名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 | 大きさ(cm) | 信濃町 | 岡谷市 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 満谷国四郎 | 野尻湖 | 1919年(大正8) | 油彩、カンヴァス | 60.6×72.8 | ○ | ○ |
| 2 | 石井柏亭 | 野尻湖 | 1954年(昭和29) | 油彩、カンヴァス | 60.6×72.7 | ○ | ○ |
| 3 | 金山平三 | 結氷 | 1931年(昭和6) | 油彩、カンヴァス | 60.8×91.0 | ○ | ○ |
| 4 | 大久保作次郎 | 諏訪湖雪景 | 1921年(大正10) | 油彩、カンヴァス | 72.8×91.0 | ○ | ○ |
| 5 | 辻永 | 凍解 | 1964年(昭和39) | 油彩、カンヴァス | 77.0×101.5 | ○ | − |
| 6 | 小山敬三 | 冬之浅間山 | 1967年(昭和42) | 油彩、カンヴァス | 72.8×91.0 | ○ | ○ |
| 7 | 高田誠 | 妙高暮色 | 1978年(昭和53) | 油彩、カンヴァス | 90.9×116.7 | ○ | ○ |
| 8 | 小絲源太郎 | 山村春闌(安茂里) | 1943年(昭和18) | 油彩、カンヴァス | 65.2×80.4 | ○ | ○ |
| 9 | 足立源一郎 | 春の穂高(長塀にて) | 1960年(昭和35)頃 | 油彩、カンヴァス | 50.0×60.7 | ○ | − |
| 10 | 松木重雄 | 白馬連峯 | 1980年(昭和55) | 油彩、カンヴァス | 65.1×80.6 | ○ | − |
| 11 | 刑部人 | 姨捨枝垂桜 | 1977年(昭和52) | 油彩、カンヴァス | 80.5×100.0 | ○ | ○ |
| 12 | 早出守雄 | 河畔麗日 | 1968年(昭和43) | 水彩、紙 | 75.0×99.0 | ○ | ○ |
| 13 | 中村不折 | 西洋婦人像 | 1904年(明治37)頃 | 油彩、カンヴァス | 80.4×53.9 | ○ | − |
| 14 | 島崎鶏二 | 作品名不詳(女の正面) | 制作年不詳 | 油彩・カンヴァス | 53.0×41.0<br>(56.0×44.0×3) | ○ | ○ |
| 15 | 河野通勢 | 自画像 | 1918年(大正7) | 油彩、カンヴァスボード | 34.5×26.0 | ○ | ○ |
| 16 | 神津港人 | 自画像 | 1966年(昭和41) | 油彩、カンヴァス | 60.7×50.0 | ○ | − |
| 17 | 河野通勢 | 林檎 | 1918年(大正7) | 油彩、ボード | 34.5×42.5 | ○ | ○ |
| 18 | 中村研一 | 冬の静物 | 1960年(昭和35) | 油彩、カンヴァス | 66.5×81.5 | ○ | − |
| 19 | 山本鼎 | 白菜と赤蕪 | 1937年(昭和12) | 油彩、カンヴァス | 38.0×45.3 | ○ | ○ |
| 20 | 荻原碌山 | 坑夫 | 1907年(明治40) | ブロンズ | h 47.0 | ○ | ○ |
| 21 | 石井鶴三 | 踊 | 1930年(昭和5) | ブロンズ | h 29.0 | ○ | − |
| 22 | 東山魁夷 | ストックホルムにて | 1964年(昭和39) | オリジナルリトグラフィ | 35.9×26.0 | ○ | − |
| 23 | 東山魁夷 | 道 | 1977年(昭和52) | カラーコロタイプ印刷 | 51.0×38.5 | ○ | − |
| 24 | 東山魁夷 | 白馬の森 | 1994年(平成6) | リトグラフィ | 41.5×60.5 | ○ | ○ |

# 教育普及事業

## 1　おもしろ美術講座（出張講座）　参加者：671人

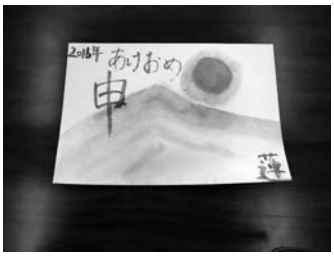
| No. | 開催日 | 事業内容、場所、担当 | 対象 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 5/22 | 長野市もんぜんプラザ<br>ぶらり信濃美術館講座<br>「善光寺御開帳記念“いのり”のかたち展」<br>担当：伊藤羊子 | 一般 | 46 |
| 2 | 6/12 | 長野市もんぜんプラザ<br>東山魁夷をじっくり知る講座<br>担当：伊藤羊子 | 一般 | 46 |
| 3 | 6/26 | 長野市もんぜんプラザ<br>ぶらり信濃美術館講座<br>「日展三山展」<br>担当：梨本有見 | 一般 | 46 |
| 4 | 7/10 | 長野市もんぜんプラザ<br>東山魁夷をじっくり知る講座<br>担当：伊藤羊子 | 一般 | 46 |
| 5 | 7/20 | 松本市キッセイ文化ホール<br>「日展三山・昭和の美術を彩った巨匠たち」<br>担当：伊藤羊子 | 一般 | 50 |
| 6 | 7/24 | 長野市もんぜんプラザ<br>ぶらり信濃美術館講座<br>「ドラッカー・コレクション　珠玉の水墨画」<br>担当：渡辺美保 | 一般 | 46 |
| 7 | 8/28 | 長野市もんぜんプラザ<br>ぶらり信濃美術館講座<br>「東山Ⅲ期　旅の環」<br>担当：渡辺美保 | 一般 | 37 |
| 8 | 9/11 | 長野市もんぜんプラザ<br>東山魁夷をじっくり知る講座<br>担当：伊藤羊子 | 一般 | 46 |
| 9 | 9/12 | 長野市加茂小学校<br>かもチャールーム<br>「世界にひとつだけのパフェを作ろう！」<br>担当：大野織江、松浦千栄子 | 小学 | 30 |
| 10 | 9/25 | 長野市もんぜんプラザ<br>ぶらり信濃美術館講座<br>「没後50年“日本のルソー”横井弘三の世界展」<br>担当：木内真由美 | 一般 | 28 |
| 11 | 10/9 | 長野市もんぜんプラザ<br>東山魁夷をじっくり知る講座<br>担当：伊藤羊子 | 一般 | 46 |
| 12 | 10/23 | 長野市もんぜんプラザ<br>ぶらり信濃美術館講座<br>「描かれた女たち　女性像にみるフォルム／現実／夢展」<br>担当：松浦千栄子 | 一般 | 32 |
| 13 | 11/4 | 中部公民館<br>「東山魁夷と川端康成（東山と文学との関係について）／横井弘三の世界展について」<br>担当：伊藤羊子” | 一般 | 30 |
| 14 | 11/12 | 城山公園・信濃美術館周辺<br>長野市彫刻めぐり<br>担当：大野織江 | 一般 | 14 |
| 15 | 11/13 | 長野市もんぜんプラザ<br>東山魁夷をじっくり知る講座<br>担当：伊藤羊子 | 一般 | 46 |
| 16 | 11/27 | 長野市もんぜんプラザ<br>ぶらり信濃美術館講座<br>「戦後70年　信州の疎開作家たち―県展の誕生―展」<br>担当：古舘遼 | 一般 | 27 |
| 17 | 12/6 | 伊那文化会館<br>「世界にひとつだけのパフェを作ろう！」<br>担当：松浦千栄子 | こども・大人 | 9 |
| 18 | 12/11 | 長野市もんぜんプラザ<br>東山魁夷をじっくり知る講座<br>担当：伊藤羊子 | 一般 | 46 |

## 2　おでかけ美術館講座　参加者：73人

| No. | 開催日 | 事業内容、場所、担当 | 対象 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 5/22 | 信州大学医学部附属病院院内学級<br>テーマ「布引牛を復元しよう！」<br>鑑賞：布引牛故事の紙芝居<br>制作：紙粘土の布引牛に色を塗る<br>担当：梨本有見、大野織江 | 子供 | 7 |
| 2 | 5/28 | 県立こども病院院内学級<br>テーマ「布引牛を復元しよう！」<br>鑑賞：布引牛故事の紙芝居<br>制作：紙粘土の布引牛に色を塗る<br>担当：梨本有見 | 子供 | 5 |
| 3 | 10/2 | 長野市加茂小学校どんぐり学級<br>「にせものコロッケを作ろう！」<br>担当：大野織江、松浦千栄子 | 小学 | 3 |
| 4 | 10/30 | 長野養護学校小学部2年<br>「スライムを作ろう！」<br>担当：大野織江、松浦千栄子 | 小学 | 11 |
| 5 | 11/5 | 長野養護学校小学部2年<br>「ハンバーグを作ろう！」<br>担当：松浦千栄子 | 小学 | 12 |
| 6 | 11/20 | 長野養護学校小学部2年<br>「パフェを作ろう！」<br>担当：大野織江、古舘遼 | 小学 | 12 |
| 7 | 11/27 | 長野養護学校小学部2年<br>「たこやきを作ろう！」<br>担当：大野織江、松浦千栄子 | 小中 | 12 |
| 8 | 11/30 | 県立こども病院院内学級<br>テーマ：日本画の画材を知ろう<br>観賞：《冬華》複製画　東山魁夷<br>制作：顔彩を使ったグリーティングカード<br>担当：大野織江、梨本有見 | 小中 | 4 |
| 9 | 12/4 | 信州大学医学部附属病院院内学級<br>テーマ：日本画の画材を知ろう<br>観賞：《冬華》複製画　東山魁夷<br>制作：顔彩を使ったグリーティングカード<br>担当：大野織江 | 小中 | 7 |

おでかけ美術館報告展（平成28年1月23日～1月26日）

院内学級　成果物①
「布引牛を復元しよう！」




院内学級　成果物②
「日本画の画材に親しもう！グリーティングカード」

長野養護学校　制作の様子
「たこやきを作ろう」

長野養護学校　制作の様子
「パフェを作ろう」

## 3　やねうら美術館講座・展覧会関連ＷＳ・善光寺門前プロジェクト　　参加者：479 人

| No. | 開催日 | 事業内容、場所、担当 | 対象 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 5/15 | 善光寺もんぜんプロジェクト<br>布引牛ワークショップ<br>「“牛に引かれて…”昔のおもちゃ「布引牛」を作ろう」<br>講師：田嶋健　氏(美術家・佐久市出身)<br>(場所：長野市セントラルスクゥエア) | こども・大人 | 5 |
| 2 | 5/16 | 善光寺もんぜんプロジェクト<br>布引牛ワークショップ<br>「“牛に引かれて…”昔のおもちゃ「布引牛」を作ろう」<br>講師：田嶋健　氏(美術家・佐久市出身)<br>(場所：長野市セントラルスクゥエア) | こども・大人 | 17 |
| 3 | 5/23 | 善光寺御開帳記念“いのり”のかたち展<br>「十一面観音に変身！十一面観音冠をつくろう！」<br>NAGANO アートチャレンジ教室<br>担当：松浦千栄子 | こども・大人 | 13 |
| 4 | 7/20 | ドラッカー・コレクション　珠玉の水墨画展<br>「ワークショップ・筆であそぼ！」<br>講師：川村龍洲　氏(書家・驥山館館長) | こども・大人 | 40 |
| 5 | 8/9 | 日展三山展<br>「岩絵の具をつくろう！」<br>講師：宮島弘道　氏(日本画家、女子美術大学准教授) | こども・大人 | 34 |
| 6 | 9/19 | 没後50年“日本のルソー”横井弘三の世界展<br>焼き絵ワークショップ<br>講師：竜川恵美子　氏(日本ウッドバーニング協会会員) | こども・大人 | 36 |
| 7 | 10/10 | 善光寺もんぜんプロジェクト<br>善光寺ぴんずる市ワークショップ<br>「善光寺ゆかりの「布引牛」をつくろう！」<br>講師：田嶋健　氏(美術家・佐久市出身)<br>(場所：善光寺東庭園) | こども・大人 | 38 |
| やねうら美術館報告展(平成28年1月23日～1月26日) | | | カウントせず | |
| 6 | 11/23 | 善光寺もんぜんプロジェクト<br>木の葉の展覧会ワークショップ<br>「落葉のしおりをつくろう！」<br>講師：岡田翔　氏(映像作家)<br>担当：松井正<br>(場所：SINKOJI ホール) | 一般 | 25 |
| 7 | 11/28 | 信濃美術館移動展ワークショップ<br>「東山魁夷とコラボレーション！アドベントカレンダーを作ろう！」<br>担当：大野織江<br>(場所：信濃町一茶記念館) | こども・大人 | 9 |
| 8 | 11/29 | 描かれた女たち展ワークショップ<br>「石こうと布で作品をつくってみよう」<br>協力：櫻井弥生　氏(NAGANO アートチャレンジ教室主催)<br>担当：松浦千栄子 | こども・大人 | 13 |
| 9 | 12/5 | 信濃美術館移動展ワークショップ<br>「東山魁夷とコラボレーション！アドベントカレンダーを作ろう！」<br>担当：大野織江<br>(場所：岡谷市立岡谷美術考古館) | こども・大人 | 17 |
| 10 | 12/12 | やねうら美術館講座<br>「ねんどで季節の和菓子をつくろう！」<br>講師：小山紗地穂　氏(和菓子豆暦　店主・長野市出身) | こども・大人 | 47 |
| 11 | 12/19・20 | 若手芸術家観光コラボ事業<br>「布引き牛」ワークショップ<br>講師：田嶋健　氏(美術家・佐久市出身)<br>(場所：銀座 NAGANO しあわせ信州シェアスペース) | 一般 | 66 |
| 12 | 1/30 | 美術館でおしゃべりしよ！ 2015展<br>～手と目で楽しむ～手話・要約筆記付きミニレクチャー・聴覚に障害がある人との鑑賞ツアー | 一般 | 37 |
| 13 | 2/6 | 美術館でおしゃべりしよ！ 2015展<br>～手と目で楽しむ～視覚に障害がある人との鑑賞ツアー | 一般 | 49 |
| 14 | 3/6 | やねうら美術館講座<br>「ねんどで季節の和菓子をつくろう！」<br>講師：小山紗地穂　氏(和菓子豆暦　店主・長野市出身) | こども・大人 | 33 |

## 4　展覧会関連　　参加者：4,401 人

| No. | 事業名／実施回数 | 参加者数 |
|---|---|---|
| 1 | 企画展ギャラリートーク／ 41回 | 666 |
| 2 | 企画展特別講座(講演会、ワークショップ、研修会等)／ 18回 | 1,437 |
| 3 | 一般団体への解説／ 80回 | 2,102 |
| 4 | おしゃべり散歩／ 21回 | 196 |

7/20　ドラッカー展 WS の様子

8/9　日展三山展 WS の様子

9/19　横井弘三の世界展 WS の様子

5/15　布引牛 WS の様子

11/29　描かれた女たち展 WS の様子

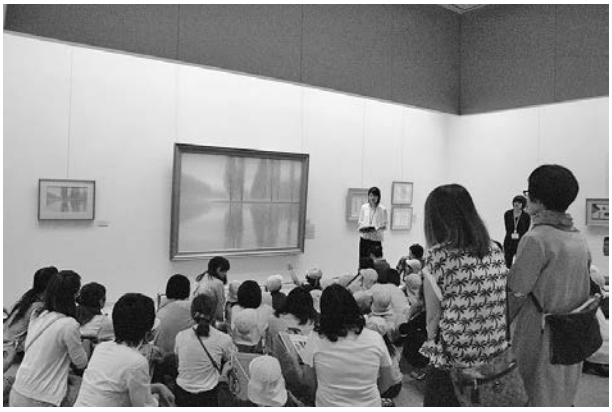
12/12　やねうら美術館講座
「ねんどで和菓子をつくろう」の様子

おしゃべり散歩の様子

ドラッカー・コレクション展
ギャラリートークの様子

## 5　学校との連携事業　　参加者：339 人

| No. | 開催日 | 事業名(実施内容) | 対象 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | | 学校の鑑賞活動受入<br>(県内外小・中・高・特別支援・大学等)　55件 | | |
| 2 | | 学校および社会教育施設との連携活動 | | 339 |
| ① | 6/12 | 城山小学校1年2組親子レクリエーション<br>東山対話型鑑賞<br>担当：大野織江、渡辺美保 | 小学・大人 | 46 |
| ① | 8/3 | 犀北支会1学年会【夏の会】<br>長野県信濃美術館の教育普及活動について<br>アートゲーム、東山ワークシート・対話型鑑賞<br>造形体験(世界にひとつだけのパフェをつくろう)<br>担当：松浦千栄子、大野織江、古舘遼、松井正 | 教員 | 17 |
| ② | 8/3 | 長野市立綿内小学校教員研修会<br>東山ワークシート・対話型鑑賞<br>担当：渡辺美保、大野織江 | 教員 | 20 |
| ③ | 8/21 | 日本保育協会長野県支部青年部保育士研修会<br>長野県信濃美術館の教育普及活動について<br>アートゲーム、東山ワークシート・対話型鑑賞<br>造形体験(日本画の画材を使ってみよう！)<br>ドラッカー・コレクション展見学<br>担当：松浦千栄子、大野織江、古舘遼、松井正 | 保育士 | 19 |
| ④ | 9/26 | 長水教育研究集会<br>長野県信濃美術館の教育普及活動について<br>アートゲーム、東山ワークシート・対話型鑑賞<br>担当：松浦千栄子、大野織江 | 教員 | 4 |
| ⑤ | 9/26 | 城東小学校4年1組親子レクリエーション<br>対話型鑑賞(東山・本館「横井弘三の世界展」)<br>造形体験(ミニミニ金屏風をつくろう)<br>担当：古舘遼、松浦千栄子 | 小学・大人 | 37 |
| ⑥ | 10/16 | 更埴教育課程研究協議会(於：坂城中学校)<br>長野県信濃美術館の教育普及活動について<br>アートゲーム<br>造形体験(世界にひとつだけのパフェをつくろう)<br>担当：松浦千栄子 | 教員 | 31 |
| ⑦ | 10/18 | 第18回キッズ造形フェスタ<br>横井弘三の世界展対話型鑑賞<br>担当：木内真由美 | 小中学生 | 34 |
| ⑧ | 10/20 | 城山小学校5年1組　親子レクリエーション<br>対話型鑑賞(東山・本館「横井弘三の世界展」)<br>造形体験(世界にひとつだけのパフェを作ろう)<br>担当：大野織江、松浦千栄子 | 小学・大人 | 56 |
| ⑨ | 2016<br>1/23 | 東信地区私立幼稚園協会　研修会<br>制作指導(モビールの制作)<br>担当：松浦千栄子 | 保育士 | 50 |
| ⑩ | 2/12 | 信州大学教育学部　生涯学習概論<br>対話型鑑賞・ワークシート(東山)<br>担当：松浦千栄子 | 大学 | 25 |
| ⑪ | 2016<br>1/9～17 | 長野県高齢者作品展受賞作品展示会<br>(ロビー展示) | カウントせず | |
| ⑫ | 2016<br>3/13～20 | 長野県障がい者文化芸術祭優秀作品展<br>(ロビー展示) | カウントせず | |



親子レクリエーションの様子

教員研修会の様子

学校見学の様子②

教員研修会の様子②
アートゲーム

## 6　博物館実習等研修受入

| No. | 日程 | 事業内容（学校・団体名） | 受入者数：14 |
|---|---|---|---|
| ① | 博物館実習（7/31～8/5） | 新潟大学（2）、成安造形大学（1）、お茶の水女子大学（1）、女子美術大学（1）、清泉女子大学（1） | 6 |
| ② | 職場体験（中学生対象） | | |
| | 8/27 | 櫻ヶ岡中学校 | 3 |
| | 10/20 | 北部中学校 | 4 |
| | 11/5 | 鬼無里中学校 | 1 |

職場体験の様子

博物館実習
美術品取扱いの様子

“いのり”のかたち展　講演会の様子

野外彫刻めぐりの様子

“いのり”のかたち展
善光寺如来絵伝　絵解きの様子

日展三山展　講演会の様子

ドラッカー・コレクション展　講演会の様子

横井弘三の世界展　座談会の様子

## 7　造形作品等の貸出

| No. | 事業名／貸出先 | 貸出数：10件 |
|---|---|---|
| 1 | 木の造形作品の貸出 | |
| | ハッピースポットクラブ | |
| 2 | 長野版アートゲームの貸出 | |
| | ①　栄村立栄小学校 | |
| | ②　上田市立西小学校 | |
| | ③　上田市立第一中学校 | |
| | ④　長野市立豊野中学校 | |
| | ⑤　千曲市立五加小学校 | |
| | ⑥　長野市立鍋屋田小学校 | |
| | ⑦　長野市立三陽中学校 | |
| | ⑧　長野市立通明小学校 | |
| | ⑨　北部中学校 | |

## 8　ギャラリーコンサート　　参加者：258 人

| 開催日 | 事業内容、場所、担当 | 対象 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| 6/3 | 平成27年度長野県信濃美術館 東山魁夷館ギャラリーコンサート<br>アントニオ・メネセス　チェロ・リサイタル<br>演奏者：アントニオ・メネセス（チェロ）、田村響（ピアノ） | 一般 | 258人 |

6／3　ギャラリーコンサートの様子

## 9　善光寺門前プロジェクト（ワークショップを除く）

参加者：637 人

| No. | 開催日 | 事業内容、場所、担当 | 対象 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 4 / 4 ～ 5/31 | みんなでカイイ！東山魁夷リトグラフ　善光寺門前展<br>30店舗38点展示 | 一般 | カウントせず |
| 2 | 4/25 | 東山魁夷リトグラフ　善光寺門前展　ガイドツアー<br>ガイド：おもてなし隊ガイドボランティア | 一般 | 33 |
| 3 | 5/15 | 紙芝居「牛に引かれて善光寺参り」<br>絵制作：田嶋健（美術家・佐久市出身）<br>語り手：小林いせ子<br>（場所：長野市セントラルスクゥエア） | 一般 | 87 |
| 4 | 5/16 | 紙芝居「牛に引かれて善光寺参り」<br>絵制作：田嶋健（美術家・佐久市出身）<br>語り手：小林いせ子<br>（場所：長野市セントラルスクゥエア） | 一般 | 145 |
| 5 | 5/17 | 東山魁夷リトグラフ　善光寺門前展　ガイドツアー<br>ガイド：おもてなし隊ガイドボランティア | 一般 | 42 |
| 6 | 5/17 | 門前着物さんぽ<br>担当：伊藤羊子 | 一般 | 7 |
| 7 | 5/15～ 6/21 | 下平千夏<br>善光寺門前プロジェクト2015<br>制作：下平千夏（美術家・駒ケ根市出身）<br>場所：ぱてぃお大門<br>※4/15～5/14公開制作 | 一般 | カウントせず |
| 8 | 7/1～ 8/31 | みんなでカイイ！東山魁夷リトグラフ　善光寺門前展<br>16店舗20点展示 | 一般 | カウントせず |
| 9 | 8/17 | 楽茶れんが館コンサート<br>「Kaii を奏でる」<br>演奏：坂上領（フルート）、妹尾美穂（ピアノ） | 一般 | 28 |
| 10 | 9/1- 10/15 | 「みんなでカイイ！レシピコンテスト」 | 一般 | 16 |
| 11 | 11/23～ 3/31 | 木の葉の展覧会<br>会場：<br>SHINKOJI ホール（～11/28）<br>はっぱカフェギャラリー（～11/29）<br>MIDORI 長野1F デイリーライフ通路（～2016/3/31） | 一般 | カウントせず |
| 12 | 11/23 | 木の葉の展覧会<br>おもてなし隊ギャラリーツアー<br>ガイド：おもてなし隊ガイドボランティア | 一般 | 5 |
| 13 | 2/6.7. 13.14 | 榊原澄人の燈幻郷ー永遠の祭り<br>「黒姫と竜」紙芝居読み聞かせ<br>2/6.7.13.14　各日　13：00.15：00.17：00（13日のみ17：30）.19：00 | 一般 | 延221 |
| 14 | 2/13 | Musée コン　榊原澄人パフォーマンス＆トーク | 一般 | 27 |
| 15 | 2/28 | 楽茶れんが館コンサート<br>「ogozze- 川﨑妃奈子（ヴァイオリン）・松田紫帆（電子ピアノ）コンサート」<br>演奏：川﨑妃奈子（ヴァイオリン）・松田紫帆（電子ピアノ） | 一般 | 26 |

木の葉の展覧会　おもてなし隊ギャラリーツアーの様子

門前着物さんぽの様子

みんなでカイイ！レシピコンテスト授賞式の様子

Musée コン　榊原澄人パフォーマンス＆トークの様子

## 10　長野県信濃美術館ファンクラブ（プレイベント）

参加者：35 人

| No. | 開催日 | 事業内容、場所、担当 | 対象 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 3/5 | 東山魁夷館　舞台裏ツアー | 一般 | 18 |
| 2 | 3/10 | 信濃美術館　特別鑑賞会 | 一般 | 17 |

## 11　若手芸術家と観光コラボレーション事業

next：信州新世代のアーティスト 2015 in 銀座 nagano
「たじけんの“信濃の国”」展＆「布引牛」ワークショップ・紙芝居
主催＝長野県　(一財)長野県文化振興事業団　長野県信濃美術館

参加者：326 人

| 開催日 | 事業内容、場所、担当 | 対象 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| 12/18 | 「たじけんの“信濃の国”展」 | 一般 | 52 |
| 12/19 | | | 141 |
| 12/20 | | | 121 |
| 12/21 | | | 12 |

参加者：66 人

| 開催日 | 事業内容、場所、担当 | 対象 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| 12/19<br>12/20 | 「布引牛」ワークショップ・紙芝居<br>講師・紙芝居制作：田嶋健（版画家）<br>紙芝居読み手：山本真也（なわて紙芝居劇場かえる座） | 一般 | 44<br>22 |

3／5　東山魁夷館　舞台裏ツアーの様子

3／10　信濃美術館　特別鑑賞会の様子

銀座 nagano 展示の様子

# 東山魁夷の版画展

■会期　平成27年10月31日（土）～11月30日（月）（31日間）
※大滝村・開田高原のみ11月3日（火）―11月30日（月）
※宮ノ越宿のみ10月31日（土）―11月9日（月）/11月18日（水）―11月30日（月）

■会場　①贄川宿（贄川関所）②奈良井宿（上問屋資料館）③藪原宿（笑ん館）④宮ノ越宿（田中邸）⑤福島宿（御料館）⑥上松宿（上松町公民館）⑦野尻宿（道の駅大桑）⑧三留野宿（南木曽町役場）⑨妻籠宿（南木曽町博物館妻籠宿本陣）⑩馬籠宿（藤村記念館）⑪御岳山麓（大滝村公民館）⑫開田高原（御嶽明神温泉やまゆり荘）

■主催等　長野県信濃美術館 東山魁夷館、（一財）長野県文化振興事業団、信濃毎日新聞社

■観覧料　無料（奈良井宿（上問屋資料館）300円・妻籠宿（南木曽町博物館妻籠宿本陣）300円・馬籠宿（藤村記念館）550円）

■入館者数　施設ごとに P67に記載

■担当者　学芸員　伊藤羊子、梨本有見、松井正

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 贄川宿 | | 贄川関所 | |
| 1 | たにま | 原画制作　昭和28年(1953年) | | 取材地　長野県野沢温泉村 |
| 2 | 青い谷 | 原画制作　昭和52年(1977年) | | 富山県宇奈月町、黒部峡谷 |
| 3 | 秋燿 | 原画制作　昭和40年(1965年) | | 長野県軽井沢町 |
| 4 | 夕涼 | 原画制作　昭和43年(1968年) | | 京都市左京区、修学院離宮西浜 |
| 5 | 波響く磯 | 原画制作　昭和58年(1983年) | | 山口県長門市青海島 |
| 6 | 草原放牧 | 原画制作　昭和52年(1977年) | | 中国　西域 |
| 7 | 千灯会 | 原画制作　昭和　39-41(1964-66年) | | 京都府　念仏寺 |
| 8 | 静晨 | 原画制作　平成6年(1994年) | | 長野市　芋井 |
| ② | 奈良井宿 | | 上問屋資料館 | |
| 1 | 奥山路 | 原画制作年不詳 | | 取材地不詳 |
| 2 | 芒野 | 原画制作年不詳 | | 取材地不詳 |
| 3 | みづうみ | 原画制作　昭和44年(1969年) | | ドイツ　オーバー・ゼー |
| 4 | 雲湧く嶺 | 原画制作　昭和48年(1973年) | | 取材地不詳 |
| 5 | 秋彩 | 原画制作　昭和61年(1986年) | | 京都市右京区小倉山付近 |
| 6 | 木枯らし舞う | 原画制作　平成9年(1997年) | | ドイツ北部 |
| 7 | 冬映 | 原画制作　平成4年(1992年) | | ドイツ北部 |
| 8 | 年暮る | 原画制作　昭和43年(1968年) | | 京都市中京区、京都ホテルオークラ屋上より望む京都の町 |
| ③ | 薮原宿 | | 笑ん館 | |
| 1 | 湖畔の春 | 原画制作　昭和40年(1965年) | | フィンランド |
| 2 | 花明り | 原画制作　昭和43年(1968年) | | 取材地　京都市東山区、円山公園 |
| 3 | 道 | 原画制作　昭和25年(1950年) | | 取材地　青森県八戸市、種差海岸 |
| 4 | 夏山白雲 | 原画制作　昭和50年(1975年) | | 岐阜県白川村天生峠 |
| 5 | 霧の山峡 | 原画制作　平成元年(1989年) | | 長野―岐阜県、奥穂高 |
| 6 | 緑の湖畔 | 原画制作　昭和58年(1983年) | | ドイツ |
| 7 | 古道具屋 | 原画制作　昭和39-41年(1964-66年) | | 京都市　西陣 |
| 8 | 渓聲 | 原画制作　昭和63年(1988年) | | 栃木県日光市奥日光 |
| 9 | 月篁 | 原画制作　昭和42年(1967年) | | 取材地　京都市右京区、嵯峨野 |
| 10 | 渓音 | 原画制作　昭和61年(1986年) | | 取材地　三重県、名張市、赤目渓谷 |
| 11 | 秋翳 | 原画制作　昭和33年(1958年) | | 取材地　群馬県みなかみ町新治、法師温泉 |
| 12 | 北国の森 | 原画制作　昭和38年(1963年) | | デンマークフレーデンスボーの森 |
| 13 | 室生暮雪 | 原画制作　昭和48-60年(1973-85年) | | 奈良県　室生寺 |
| ④ | 宮ノ越宿 | | 田中邸 | |
| 1 | 狭霧晴れゆく | 原画制作年不詳 | | ドイツ・ヒンター・ゼー |
| 2 | 桂離宮書院 | 原画制作　昭和39-41年(1964-66年) | | 京都府　桂離宮 |
| 3 | 潮騒 | 原画制作　昭和48年(1973年) | | 石川県輪島市曽々木海岸 |
| 4 | 潮声 | 原画制作　昭和48年(1973年) | | 取材地不詳 |
| 5 | 朝濤 | 原画制作　昭和48年(1973年) | | 取材地不詳 |
| 6 | 深山湧雲 | 原画制作　平成元年(1989年) | | 長野―岐阜県　安房峠 |
| 7 | 煙雨 | 原画制作　昭和48年(1973年) | | 取材地不詳 |
| 8 | 静映 | 原画制作　昭和57年(1982年) | | 長野県飯山市　斑尾高原希望湖 |
| 9 | 壬生狂言 | 原画制作　昭和39-41年(1964-66年) | | 京都府　壬生寺 |
| 10 | 秋映 | 原画制作　昭和32年(1957年) | | 取材地不詳 |
| 11 | 山雲去来 | 原画制作　昭和56年(1981年) | | 岐阜県白川村、天生峠 |
| 12 | 晩照 | 原画制作　昭和29年(1954年) | | 取材地　千葉県富津市、浜金谷より望む鋸山 |
| 13 | 落柿舎 | 原画制作　昭和39-41年(1964-66年) | | 取材地　京都市右京区、嵯峨野 |
| 14 | 布留の森 | 原画制作　昭和48-60年(1973-85年) | | 取材地　奈良県天理市、石神神宮付近 |
| 15 | 雪の城 | 原画制作　昭和45年(1970年) | | 取材地　オーストリア、ザルツブルク |
| ⑤ | 福島宿 | | 御料館 | |
| 1 | 湖澄む | 原画制作　昭和47年(1972年) | | ドイツ　オーバー・ゼー |
| 2 | 砂紋 | 原画制作　昭和39-41年(1964-66年) | | 京都市　大徳寺大仙院 |
| 3 | 京の春 | 原画制作　昭和39-41年(1964-66年) | | 京都市　円山公園 |
| 4 | 雲上がる峡 | 原画制作　平成10年(1998年) | | 取材地不詳 |
| 5 | 潮満つ | 原画制作　昭和48年(1973年) | | 取材地不詳 |
| 6 | 緑影 | 原画制作　昭和61年(1986年) | | 取材地不詳 |
| 7 | 緑響く | 原画制作　昭和57年(1982年) | | 取材地　長野県茅野市蓼科高原　御射鹿池 |
| 8 | 柿の木と白壁の家 | 原画制作　昭和48-60年(1973-85年) | | 奈良県 |
| 9 | 漁村 | 原画制作　昭和30年(1955年) | | 取材地不詳 |
| 10 | 初紅葉 | 原画制作　昭和39-41年(1964-66年) | | 京都府　大徳寺高桐院 |
| 11 | 青い峡 | 原画制作　昭和39-41年(1964-66年) | | 京都府　周山街道 |
| 12 | 白馬の森 | 原画制作　昭和47年(1972年) | | 取材地　富士山5合目のブナ原生林 |
| 13 | 行く秋 | 原画制作　平成2年(1990年) | | 取材地　ドイツ北部 |
| 14 | 明宵 | 原画制作　昭和59年(1984年) | | 長野―岐阜県、奥穂高 |
| 15 | 曙 | 原画制作　昭和43年(1968年) | | 取材地　京都府－滋賀県、比叡山 |
| 16 | 京の秋 | 原画制作年不詳 | | 京都府 |
| ⑥ | 上松宿 | | 上松町公民館 | |
| 1 | 春雪 | 原画制作　昭和48年(1973年) | | 京都府洛北 |
| 2 | 湖岸 | 原画制作　平成3年(1991年) | | ドイツ |
| 3 | 白樺の丘 | 原画制作　昭和38年(1963年) | | スウェーデン　レトヴィック |
| 4 | 森装う | 原画制作　昭和47年(1972年) | | 取材地　長野県戸隠村 |
| 5 | 緑の窓 | 原画制作　昭和47年(1972年) | | 取材地　ドイツ、ラムサウ |
| 6 | 青響 | 原画制作　昭和35年(1960年) | | 取材地　福島県福島市、土湯峠 |
| 7 | 廃墟の夕 | 原画制作　昭和52年(1977年) | | 中国　西域 |
| 8 | 光昏 | 原画制作　昭和30年(1955年) | | 取材地　長野県信濃町、野尻湖畔より望む黒姫山 |
| 9 | 月光 | 原画制作　平成10年(1998年) | | 山形県山形市蔵王 |
| 10 | 白夜 | 原画制作　昭和38年(1963年) | | 取材地　スウェーデン、ノルディングロー |
| ⑦ | 野尻宿 | | 道の駅大桑 | |
| 1 | 行く春 | 原画制作　昭和43年(1968年) | | 取材地　京都市右京区、祇王寺 |
| 2 | 若葉の径 | 原画制作　昭和60年(1985年) | | 取材地　長野県軽井沢町 |
| 3 | 碧湖 | 原画制作　昭和44年(1969年) | | 取材地不詳 |

| No. | 作品名 | 制作年 | 分類 | 取材地 |
|---|---|---|---|---|
| 4 | 静唱 | 原画制作　昭和56年(1981年) | | 取材地　フランス、パリ郊外、ソー公園 |
| 5 | 満ち来る潮 | 原画制作　昭和45年(1970年) | | 取材地不詳 |
| 6 | 晴れゆく嶺 | 原画制作　昭和57年(1982年) | | 長野―岐阜県、奥穂高 |
| 7 | 残照 | 原画制作　昭和22年(1947年) | | 千葉県、鹿野山 |
| 8 | 緑映 | 原画制作　昭和37年(1962年) | | 取材地不詳 |
| 9 | 静映 | 原画制作　昭和57年(1982年) | | 長野県飯山市　斑尾高原希望湖 |
| 10 | 緑の詩 | 原画制作　昭和58年(1983年) | | 取材地不詳 |
| 11 | 山峡清晨 | 原画制作　昭和59年(1984年) | | 富山県宇奈月町、黒部峡谷 |
| 12 | 宵桜 | 原画制作　昭和57年(1982年) | | 取材地　奈良県、吉野 |
| ⑧ | 三留野宿 | | 役場 | |
| 1 | 二つの月 | 原画制作　昭和38年(1963年) | | 取材地　フィンランド、ヘルシンキ |
| 2 | 秋思 | 原画制作　昭和63年(1988年) | | 取材地　奈良県天理市、石神神宮付近 |
| 3 | 雪の石庭 | 原画制作　昭和39-41年(1964～66年) | | 京都府　竜安寺 |
| ⑨ | 妻籠宿 | | 南木曽町博物館 | |
| 1 | 月唱 | 原画制作　昭和40年(1965年) | | 北海道鹿追、上士幌町、然別湖 |
| 2 | 野の花 | 原画制作　昭和44年(1969年) | | ドイツ　オーバー・ゼー |
| 3 | 綿雲 | 原画制作　昭和47年(1972年) | | 取材地不詳 |
| 4 | 行く秋 | 原画制作　平成2年(1990年) | | 取材地　ドイツ北部 |
| 5 | 秋径 | 原画制作　昭和33年(1958年) | | 長野県軽井沢町 |
| 6 | 夕紅 | 原画制作　平成8年(1996年) | | デンマーク |
| 7 | 北山初雪 | 原画制作　昭和43年(1968年) | | 京都府　周山街道 |
| 8 | 白夜光 | 原画制作　昭和40年(1965年) | | 取材地　フィンランド、クオピオ |
| 9 | 霧立つ山湖 | 原画制作　昭和56年(1981年) | | ドイツ、ヒンター・ゼー |
| 10 | 春兆 | 原画制作　昭和57年(1982年) | | 取材地　デンマーク、コペンハーゲン |
| 11 | 吉野の春 | 原画制作　昭和48-60年(1973-85年) | | 奈良県　吉野 |
| 12 | 谿若葉 | 原画制作　昭和51年(1976年) | | 長野県志賀高原 |
| ⑩ | 馬籠宿 | | 藤村記念館 | |
| 1 | 若葉の季節 | 原画制作　昭和47年(1972年) | | 北ドイツ |
| 2 | 山湖澄む | 原画制作　昭和46年(1971年) | | ドイツ・ヒンター・ゼー |
| 3 | 朝雲 | 原画制作　昭和61年(1986年) | | 奈良県　吉野 |
| 4 | 朝静 | 原画制作　昭和39年(1964年) | | スウェーデン、オナンゲルマンエルヴ河 |
| 5 | 山霊 | 原画制作　昭和62年(1987年) | | 取材地　長野－岐阜県、安房峠 |
| 6 | 潮聲 | 原画制作　昭和44年(1969年) | | 取材地不詳 |
| 7 | 霧の山峡 | 原画制作　平成元年(1989年) | | 長野―岐阜県、奥穂高 |
| 8 | 灘江月明 | 原画制作　昭和53年(1978年) | | 取材地　中国、灘江 |
| 9 | 灘江千里 | 原画制作　昭和51年(1976年) | | 取材地　中国、灘江 |
| 10 | 黄山雨収 | 原画制作　昭和53年(1978年) | | 取材地　中国、黄山 |
| 11 | 緑響く | 原画制作　昭和47年(1972年) | | 取材地　長野県茅野市蓼科高原　御射鹿池 |
| 12 | 潮音 | 原画制作　昭和41年(1966年) | | 鳥取県戸田小浜 |
| 13 | 照紅葉 | 原画制作　昭和43年(1968年) | | 取材地　京都市右京区、栂尾高山寺石水院 |
| 14 | 黄山雨過 | 原画制作　昭和53年(1973年) | | 取材地　中国、黄山 |
| 15 | 冬華 | 原画制作　昭和39年(1964年) | | 取材地不詳 |
| ⑪ | 王滝村 | | 王滝村公民館 | |
| 1 | 春の曙 | 原画制作　昭和50年(1975年) | | 奈良県　吉野 |
| 2 | 春静 | 原画制作　昭和39-41年(1964-66年) | | 京都府　鷹ヶ峰 |
| 3 | 草青む | 原画制作　昭和47年(1972年) | | デンマーク、ヒレロード |
| 4 | 緑渓 | 原画制作　昭和27年(1952年) | | 長野県茅野市、蓼科高原 |
| 5 | 黎明 | 原画制作　昭和55年(1980年) | | 富士山 |
| 6 | 月涼し | 原画制作　昭和45年(1970年) | | 秋田県、田沢湖高原 |
| 7 | 夕静寂 | 原画制作　昭和49年(1974年) | | 取材地　長野－岐阜県、奥穂高 |
| 8 | 山雲 | 原画制作　昭和48年(1973年) | | 取材地不詳 |
| 9 | 聖夜 | 原画制作　平成6年(1994年) | | 取材地　ドイツ南部 |
| 10 | 冬の旅 | 原画制作　平成元年(1989年) | | 取材地　秋田県鹿角市、湯瀬 |
| ⑫ | 開田高原 | | やまゆり荘 | |
| 1 | 春愁 | 原画制作　平成7年(1995年) | | 奈良県　吉野 |
| 2 | 波濤 | 原画制作　昭和51年(1976年) | | 山口県長門市青海島 |
| 3 | 雪の後 | 原画制作　昭和43年(1968年) | | 取材地　京都市北区、中川付近 |

**入場者数**

| | 宿場名 | 施設名 | 入場者数 |
|---|---|---|---|
| 1 | 贄川宿 | 贄川関所 | 864 |
| 2 | 奈良井宿 | 上問屋資料館 | 1,200 |
| 3 | 薮原宿 | 笑ん館 | 900 |
| 4 | 宮ノ越宿 | 田中邸 | 186 |
| 5 | 福島宿 | 御料館 | 642 |
| 6 | 上松宿 | 上松町公民館 | |
| 7 | 野尻宿 | 道の駅大桑 | |
| 8 | 三留野宿 | 南木曽町役場 | |
| 9 | 妻籠宿 | 南木曽町博物館妻籠宿本陣 | 3,500 |
| 10 | 馬籠宿 | 藤村記念館 | 4,527 |
| 11 | 御嶽山麓 | 王滝村公民館 | |
| 12 | 開田高原 | 御嶽明神温泉やまゆり荘 | 358 |

※空欄は、パブリックスペース(ロビー、図書室など)に展示の為、入場者数を確定できない施設。

# 収蔵品貸出

| 主催者等 | | 展覧会名称 | | 展覧会会期 |
|---|---|---|---|---|
| 東御市梅野記念絵画館 | | 生誕120年・没後70年記念「林倭衛展」 | | 平成27年(2015年)4月11日(土)～6月28日(日) |
| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 |
| 1 | 林倭衛 | 南フランス風景 | 1928 | 油彩、カンヴァス |
| 2 | 林倭衛 | 松林の小径 | 1935 | 油彩、カンヴァス |
| 3 | 林倭衛 | パリ郊外 | 1922-23 | 油彩、カンヴァス |
| 4 | 林倭衛 | 出獄の日のＯ氏 | 1919 | 油彩、カンヴァス |
| 5 | 林倭衛 | ネラバレエの農家 | 1921-1926 | 油彩、カンヴァス |
| 6 | 林倭衛 | 婦人像 | 1922 | 油彩、板 |
| 7 | 林倭衛 | 裸婦 | 1925 | 油彩、カンヴァス |
| 8 | 林倭衛 | エクス風景 | 1929 | 油彩、カンヴァス |
| 9 | 林倭衛 | 或る詩人の肖像(辻潤氏像) | 1932 | 油彩、カンヴァス |
| 10 | 林倭衛 | 刈り入れ(未完) | 1935頃 | 油彩、カンヴァス |
| 11 | 林倭衛 | 庭のトマト | 1940頃 | 油彩、カンヴァス |
| 12 | 林倭衛 | 池畔早春 | 1942 | 油彩、カンヴァス |
| 13 | 林倭衛 | 煙草をくわえた自画像 | 1942-1944 | 墨、紙 |
| 14 | 林倭衛 | 暮色(妙高)のための習作 | 1943 | 水彩、墨、紙 |
| 15 | 林倭衛 | デッサン 10 | 不詳 | 水彩、紙 |
| 16 | 林倭衛 | デッサン 11 | 不詳 | 水彩、紙 |
| 香川県立東山魁夷せとうち美術館 | | 「日展三山－東山魁夷、杉山寧、髙山辰雄―」展 | | 平成27年(2015年)4月17日(金)～5月31日(日) |
| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 |
| 17 | 東山魁夷 | 白馬の森 | 1972 | 紙本彩色 |
| 18 | 東山魁夷 | 行く秋 | 1990 | 紙本彩色 |
| 19 | 東山魁夷 | 1月号表紙 | 1955 | 麻布彩色 |
| 20 | 東山魁夷 | 2月号表紙 | 1955 | 麻布彩色 |
| 21 | 東山魁夷 | 3月号表紙 | 1955 | 麻布彩色 |
| 22 | 東山魁夷 | 4月号表紙 | 1955 | 麻布彩色 |
| 23 | 東山魁夷 | 5月号表紙 | 1955 | 麻布彩色 |
| 24 | 東山魁夷 | 6月号表紙 | 1955 | 麻布彩色 |
| 25 | 東山魁夷 | 7月号表紙 | 1955 | 麻布彩色 |
| 26 | 東山魁夷 | 8月号表紙 | 1955 | 麻布彩色 |
| 27 | 東山魁夷 | 10月号表紙 | 1955 | 麻布彩色 |
| 28 | 東山魁夷 | 11月号表紙 | 1955 | 麻布彩色 |
| 茅野市美術館 | | 「篠原昭登展　八ヶ岳山麓に生きる」 | | 平成27年(2015年)7月25日(土)～8月30日(日) |
| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 |
| 29 | 篠原昭登 | 朝倉山五月 | 1990 | 油彩、カンヴァス |
| 30 | 篠原昭登 | 御岳 | 1994 | 油彩、カンヴァス |
| 大阪市立美術館 | | 「伝説の洋画家たち―二科100年展」 | | 平成27年(2015年)9月12日(土)～11月1日(日) |
| No. | 作家名 | 作品名 | 制作年 | 技法・材質 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 31 | 河野通勢 | 長野の近郊 | 1915 | 油彩、カンヴァス |
| 32 | 林倭衛 | 出獄の日のＯ氏 | 1919 | 油彩、カンヴァス |
| **おぶせミュージアム・中島千波館** | | **古希記念「中島千波展」** | | **平成27年（2015年）9月18日（金）～12月1日（火）** |
| **No.** | **作家名** | **作品名** | **制作年** | **技法・材質** |
| 33 | 中島千波 | 白虹 | 1972 | 紙本彩色 |
| **香川県立東山魁夷せとうち美術館** | | **開館10周年記念「美を求める心―東山魁夷を読む」展** | | **平 成27年（2015年）9月19日（ 土）～11月3日（ 火・祝）** |
| **No.** | **作家名** | **作品名** | **制作年** | **技法・材質** |
| 34 | 東山魁夷 | モンブラン遠望 | 1933～1935 | 紙本彩色 |
| 35 | 東山魁夷 | ジュネーヴの街角 | 1933～1935 | 紙本彩色 |
| **式年遷宮記念神宮美術館** | | **企画展「永遠の煌めき―次世代へつなぐ心と技―」** | | **平成27年（2015年）10月9日（金）～11月10日（火）** |
| **No.** | **作家名** | **作品名** | **制作年** | **技法・材質** |
| 36 | 清水多嘉示 | 裸婦 | 1959 | ブロンズ |
| **飯田市美術博物館** | | **「信州の祈りと美　善光寺から白隠、春草まで」** | | **平成27年（2015年）10月10日（土）～11月8日（日）** |
| **No.** | **作家名** | **作品名** | **制作年** | **技法・材質** |
| 37 | 菱田春草 | 寂静 | 1910頃 | 絹本彩色 |
| 38 | 菱田春草 | 乳糜供養 | 1903頃 | 絹本彩色 |
| 39 | 横山大観 | 釈迦と魔女 | 1903頃 | 絹本彩色 |
| **ギャラリー 82（八十二文化財団）** | | **企画展「信州ゆかりの作家と日本美術院展」** | | **平成27年（2015年）10月10日（土）～11月1日（日）** |
| **No.** | **作家名** | **作品名** | **制作年** | **技法・材質** |
| 40 | 菱田春草 | 老子 | 1893頃 | 紙本彩色 |
| 41 | 石井鶴三 | 踊 | 1930 | ブロンズ |
| 42 | 倉田白羊 | 冬景色 | 1937 | 油彩、カンヴァス |
| 43 | 奥村土牛 | 白日 | 1949 | 絹本彩色 |
| 44 | 長谷川青澄 | 寂 | 1962 | 紙本彩色 |
| 45 | 長谷川青澄 | 京舞・花の旅 | 1969 | 紙本彩色 |
| 46 | 倉島重友 | 影 | 1978 | 紙本彩色 |
| 47 | 倉島重友 | 謳 | 1992 | 紙本彩色 |
| **松本市美術館** | | **「橋本雅邦幻と四天王」** | | **平成27年（2015年）10月31日（土）～11月29日（日）** |
| **No.** | **作家名** | **作品名** | **制作年** | **技法・材質** |
| 48 | 西郷孤月 | 瀑布 | 不詳 | 絹本彩色・対幅 |
| 49 | 西郷孤月 | 白雲紅葉 | 1897頃 | 絹本彩色 |
| 50 | 菱田春草 | 牧牛 | 1893 | 紙本彩色 |
| 51 | 菱田春草 | 月下群鷺 | 1901 | 絹本彩色 |
| 52 | 菱田春草 | 羅浮仙 | 1901頃 | 絹本彩色 |
| 53 | 西郷孤月／菱田春草／横山大観 | 月夜山水 | 1903頃 | 絹本彩色 |
| 54 | 菱田春草 | 夕陽 | 1903 | 絹本彩色 / 寄託品 |
| 55 | 菱田春草・横山大観・西郷孤月・下村観山・木村武山 | 初期日本美術院同人扇面画帳 | 不詳 | 紙本彩色・五面 / 寄託品 |

**平成27年度長野県信濃美術館協議会**

日　時　　平成27年5月25日（月）　13:30

場　所　　長野県信濃美術館　講堂（本館3階）

内　容　　協議事項

(1) 平成26年度事業実施状況について

(2) 平成27年度事業実施について

(3) 長野県信濃美術館の整備検討について

(4) 長野県県民文化部文化政策課からの説明事項

(5) その他

**平成27年度長野県信濃美術館協議会**

日　時　　平成27年11月16日（月）　13:30

場　所　　長野県信濃美術館　講堂（本館3階）

内　容　　協議事項

(1) 平成27年度事業実施状況について

(2) 長野県信濃美術館の整備検討について

(3) その他

**モニター会議**

名　称　　第3回モニター会議

日　時　　平成27年7月18日（土）　14：00～

場　所　　長野県信濃美術館　講堂（本館3階）

内　容　　アンケートをもとに

「信濃美術館でどのような展覧会が見てみたいか・あなたが考える理想の美術館について」をテーマとした意見交換

名　称　　第4回モニター会議

日　時　　平成27年3月5日（土）　14：00～

場　所　　長野県信濃美術館　講堂（本館3階）

内　容　　展覧会報告及びアンケート、信濃美術館整備方針（案）をもとにした意見交換

# 利用案内

施設名称　長野県信濃美術館 東山魁夷館
所 在 地　〒380-0801 長野県長野市箱清水1-4-4（善光寺東隣 城山公園内）
お問合せ　TEL.026-232-0052 FAX.026-232-0050
開館時間　9:00-17:00（入館は 16:30 まで）
　　善光寺御開帳期間中（2015.4/4(土)-5/31(日)）、東山魁夷館は午前7時30分から早朝開館
休 館 日　毎週水曜日（祝日休日は開館）、年末年始（12月28日-1月1日）
　　※展示替え、メンテナンスなどにより臨時に休館する場合があります。

観 覧 料

| | 大人 | 大学生 | 高校生以下 |
|---|---|---|---|
| 企画展 | 展覧会ごとに異なります | | 無料 |
| 長野県信濃美術館 収蔵品展<br>東山魁夷館 常設展 | 500(400)円 | 300(200)円 | |
| 東山魁夷館　日展三山 | 600(500)円 | 400(300)円 | |

＊（　）内は、20名以上の団体割引料金です。
＊身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者福祉手帳をお持ちの方は、当館主催の展覧会の観覧料が減免されます。

平成27年度　年間パンフレット

# 長野県信濃美術館

◉ 平成27年度

# 館報 No.18

編集・発行　長野県信濃美術館
〒380-0801　長野市箱清水1-4-4
TEL026-232-0052
FAX026-232-0050
印　　刷　中外印刷株式会社
発 行 日　平成28（2016）年4月30日

© 2016 Nagano Prefectural Shinano Art Museum